通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
1	A	1	覚（同心片山家元文2年より天明元年までの勤務控え）			横帳	1点	天明2年	
2	A	2	功書覚（同心片山家安永5年より寛政5年まで勤務覚）			横帳	1点	寛政5年	
3	A	3	覚（同心為右衛門、褒美）			一紙	1点	寛政4年9月	
4	A	4	御家中分限最寄帳	大邑主		横半帳	1点	文政6年10月	家中屋敷割図
5	A	5	御役向控帳	片山為右衛門		横半帳	1点	文久2年正月	5(3A-5)～13(3A-13)9点一綴。5に一括。
6	A	6	御役向手控			横半帳	1点	文久3年正月	5(3A-5)～13(3A-13)9点一綴。5に一括。
7	A	7	御役向手控			横半帳	1点	文久4年	討首獄門。5(3A-5)～13(3A-13)9点一綴。5に一括。
8	A	8	御役向用手扣			横半帳	1点	安政7年正月	5(3A-5)～13(3A-13)9点一綴。5に一括。
9	A	9	御役向取始末日記手扣			横半帳	1点	安政6年正月	5(3A-5)～13(3A-13)9点一綴。5に一括。
10	A	10	御役向手扣	片山為右衛門		横半帳	1点	万延2年1月	5(3A-5)～13(3A-13)9点一綴。5に一括。
11	A	11	御役向手控	片山為右衛門		横半帳	1点	慶応2年	討首獄門。5(3A-5)～13(3A-13)9点一綴。5に一括。
12	A	12	御役向手控	片山為右衛門		横半帳	1点	慶応3年正月	打首。5(3A-5)～13(3A-13)9点一綴。5に一括。
13	A	13	御役向手扣	片山為右衛門・修徳		横半帳	1点	慶応4年正月	獄門。5(3A-5)～13(3A-13)9点一綴。5に一括。
14	A	14	（家中屋敷割図）			綴	1点		
15	A	15	（長岡町同心新潟同心の人数、給米、扶持）			一紙	1点	元禄8年	
16	A	16	（武鑑）				1点	寛政3年	刊本
17	A	17	書付（夫兵ハ凶器也）			一紙	1点		
18	A	18	（火災類焼につき年賦拝借）	柿本庄右衛門	足軽小頭2、並足軽52人	一紙	1点	11月3日	
19	A	19	口上之覚（小頭褒賞願）	為右衛門		一紙	1点	弘化3年4月	
20	A	20	（小頭褒賞願）	為右衛門		一紙	1点		
21	A	21	取散し旧記抜書			一紙	1点		
22	A	22	（同心の職務、店子についての綴10枚）			綴	一括	文政～弘化	
23	A	23	（同心宅右衛門小頭格仰付）			一紙	1点		
24	F	1	寛政四年壬子八月（浦村権左衛門御仕置一件）			一紙	1点	寛政4年8月	
25	F	2	（幕府役人鳥井甲斐守ら処分）			一紙	1点		
26	F	3	（水野越前守へ上意）			一紙	1点		
27	F	4	（長崎六人衆欠所）			一紙	1点	天保15年	
28	M	1	差入申一札之事（不埒おわび）	借屋　栄八	地主	一紙	1点	嘉永7年9月	
29	M	2	包紙「桑名屋金30両他一通」覚（金20両）	桑名屋　金五左衛門	片山	一紙	1点	文久4年8月	29(3M-2)～30(3M-3)2点一包。29は1/2
30	M	3	借用申金子之事(20両)	永井大隅	片山母様	一紙	1点	慶応3年11月9日	29(3M-2)～30(3M-3)2点一包。30は2/2
31	M	4	借用申金子之事	桑名屋　伊兵衛	片山	一紙	1点	元治元年10月	
32	M	5	覚（10両拝借）包紙共	中村桑右衛門	片山為右衛門	一紙	1点	元治2年4月	
33	M	6	包紙「金七両手形野村七平、河上左衛門」金子拝借申事	野村七平　外	片山	一紙	1点	慶応2年12月	33(3M-6)～34(3M-7)2点一包。33は1/2
34	M	7	拝借申金子之事（6両）	豊島八十右衛門　外	片山	一紙	1点	慶応4年3月	33(3M-6)～34(3M-7)2点一包。34は2/2
35	M	8	借用申金子之事（12両）包紙共	山田町　善八	片山為右衛門	一紙	1点	慶応3年12月1日	
36	M	9	金子借用證文之事（12両）	三笠屋　庄蔵	片山	一紙	1点	慶応2年11月	
37	M	10	店借證文之事	房之都	片山為右衛門	一紙	1点	慶応3年正月	
38	M	11	包紙「此人脱走」借用申金子之事（6両）	借主　国松	片山為右衛門	一紙	1点	慶応3年10月15日	38(3M-11)～39(3M-12)2点一包。38は1/2
39	M	12	借用申金子之事（6両）	借主　国松	片山為右衛門	一紙	1点	慶応3年12月1日	38(3M-11)～39(3M-12)2点一包。39は2/2
40	M	13	拝借申金子之事（6両）包紙共	野村七平　外	片山	一紙	1点	慶応3年12月	40(3M-13)～41(3M-14)2点一包。40は1/2
41	M	14	拝借申金子之事（6両）	借主　野村七平	片山	一紙	1点	慶応4年4月	40(3M-13)～41(3M-14)2点一包。41は2/2

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
42	M	15	金子借用證文之事(6両）包紙共	大黒や源次郎	片山	一紙	1点	慶応3年5月	
43	M	16	覚（金6両）包紙共	表一ノ町　芳蔵	片山　御内	一紙	1点	慶応4年4月1日	43(3M-16)～44(3M-17)2点一包。43は1/2
44	M	17	拝借仕金子之事（金6両）	芳蔵	片山御母様	一紙	1点	慶応4年1月14日	43(3M-16)～44(3M-17)2点一包。44は2/2
45	M	18	覚（1両借用）包紙共	牧野八左衛門	おわか	一紙	1点	慶応4年3月	
46	M	19	借用申金子之事（6両）包紙共	借主　綿屋名左衛門	片山為右衛門	一紙	1点	慶応3年12月15日	46(3M-19)～48(3M-21)3点一包。46は1/3
47	M	20	借用申金子之事（9両）	綿屋名左衛門	片山	一紙	1点	慶応4年3月	46(3M-19)～48(3M-21)3点一包。47は2/3
48	M	21	借用申金子之事（5両）	借主　綿屋名左衛門	片山	一紙	1点	慶応4年4月20日	46(3M-19)～48(3M-21)3点一包。48は3/3
49	M	22	包紙「綿や辰蔵、仕立屋忠右衛門、大工長吉」拝借證文申金子之事（3両）	拝借主　辰蔵	片山	一紙	1点	慶応3年8月	49(3M-22)～50(3M-23)2点一包。49は1/2
50	M	23	借用申金子之事（3両）	音蔵	片山為右衛門、御内様	一紙	1点	慶応4年正月	49(3M-22)～50(3M-23)2点一包。50は2/2
51	M	24	拝借申金子之事（6両）包紙共	水梨村　三之丞	片山	一紙	1点	慶応3年12月	51(3M-24)～52(3M-25)2点一包。51は1/2
52	M	25	拝借申金子之事（6両）	水梨村　三之丞	片山	一紙	1点	慶応4年3月	51(3M-24)～52(3M-25)2点一包。52は2/2
53	M	26	借用申金子之事（12両）包紙共	豊島　八十右衛門	片山	一紙	1点	慶応4年4月	
54	M	27	拝借申金子之事（6両）包紙共	今井弥久治	片山	一紙	1点	慶応4年3月	
55	M	28	年賦金證文事（27両）包紙共	清水仁左衛門	片山翠谷	一紙	1点	明治6年11月12日	
56	M	29	年賦借用金證書之事（11円50銭）包紙共	笹屋作左衛門	片山翠谷	一紙	1点	明治7年6月	
57	M	30	宅地借用證書之事	青木久五郎	片山翠谷	一紙	1点	明治8年5月	
58	M	31	金利取立之覚			一紙	1点	明治3年6月	
59	M	32	金利勘定帳	片山翠谷		横帳	1点	明治4年7月	
60	M	33	差入申譲り證文事（6両2分）	片山翠谷	小川錬一	一紙	1点	明治7年3月11日	
61	Q	1	中村禎之助、永井大隅方江養子名跡手続書之写	永井大隅	禎之助	竪帳	1点	慶応3年9月	
62	Q	2	書簡（まげ物届依頼）	新潟坂内小路弥三郎内		一紙	1点	寅10月朔日	表書「旧親類此人戊辰前出発」
63	Q	3	書簡（挨拶状）	細のや　弥三郎	かた山御内様	一紙	1点	10月26日	
64	Q	4	書簡（寒さいとい下されたし）断簡	細のや内	片山為右衛門おくさま	一紙	1点		
65	Q	5	書簡（御香典、母の命日にささげん）	細のや　弥三郎	片山	一紙	1点	11月22日	
66	Q	6	書状（年賀、旧冬の出火にて数多の類焼）	高橋久馬	片山為右衛門、片山為八	一紙	1点	正月15日	表書「三根山旧親類」
67	Q	7	書状（手掛二筋、木綿はんへり一筋、ひたら十枚）	大村環兵衛	田中母様	一紙	1点	3月8日	
68	Q	8	政体（片山家の家政及び旧同心に関する雑記）	片山翠谷		横帳	1点	明治2年、明治3年	
69	Q	9	起請文之事（妻への誓詞）	為右衛門血判	おなか	一紙	1点	文化12年	
70	Q	10	（片山為右衛門扶持米）				1点	弘化元年	
71	Q	11	（片山為右衛門の名乗・書判、脩易）			一紙	1点	天明3年秋	
72	Q	12	包紙「御名乗」（片山為右衛門の名乗・書判、脩遍）				1点	元文4年	
73	Q	13	（片山為右衛門の名乗・書判、脩敏）			一紙	1点		
74	Q	14	包紙「名乗書判」（片山為右衛門の名乗・書判、脩徳）			一紙	1点	天保12年	通称翠谷
75	Q	15	書状（姉安産、産後悪しく死去）	大村環	片山翠谷	一紙	1点	3月29日	
76	Q	16	書状（年賀）	小島助右衛門外6人	能勢三郎右衛門		1点	正月	
77	Q	17	差上申一札之事（養女貰い請）	弥助	片山為右衛門	一紙	1点	慶応2年12月28日	
78	Q	18	（木村家戒名の木札19点）				一括		
79	R	1	御再建志金100疋	下間武部卿	片山為右衛門	一紙	1点	巳年5月17日	
80	S	1	鴛英居士七々日供養於翠谷亭興行（追善之百韻）			一紙	1点	弘化4年2月16日	

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
81	S	2	越後土産初編全				1点	元治元年	刊本
82	T	1	四季発句手控				1点	文久3年正月	
83	T	2	（俳諧16句、刷り物）				1点	弘化3年	木版刷り
84	T	3	丹の花（俳諧）帯封「魯英追善ハスリ」				1点	丁未3月	
85	T	4	（俳諧、刷り物）				1点	嘉永元年	
86	T	5	（俳諧句集）			綴	1点	文久元年	
87	T	6	長城千手大悲閣懸額（俳諧）			綴	1点	文久2年	刷り物
88	T	7	諸悪莫作諸善奉行表八草（俳諧）				1点	文久3年秋	刷り物
89	T	8	悠久山奉額句合秀逸			綴	1点	元治元年8月1日	
90	T	9	春興俳諧木版色刷		魯英、雲岱		1点		
91	T	10	歳旦（俳諧）刷り物				1点		
92	T	11	かつほ沢奉納入句	魯英		綴	1点		
93	T	12	不動尊常夜燈秀逸（俳諧）	櫓英主人		綴	1点		
94	T	13	（句稿）				1点		
95	T	14	はつかをり（俳諧）刷り物、帯封共				1点		
96	T	15	（俳諧刷り物）	翠谷臨写			1点	明治5年春	弧峯居士句碑
97	T	16	（俳諧刷り物）				1点	文久3年	司山、李朗、魯英
98	T	17	（俳諧刷り物）	翠谷画			1点	明治18年1月	翠谷画、百汲
99	T	18	（俳諧刷り物）	翠谷画			1点	明治25年春	百汲
100	T	19	（俳諧刷り物）	山東庵京水筆			1点	慶応2年秋	
101	T	20	復讐奇談稚枝鳩　巻之三	曲亭馬琴			1点		刊本
102	T	21	復讐奇談稚枝鳩　巻之四	曲亭馬琴			1点		刊本
103	T	22	復讐奇談稚枝鳩　巻之五	曲亭馬琴			1点	文化2年正月	刊本
104	T	23	櫛きん雛形きせるの部　全				1点	文化6年5月	刊本
105	T	24	文鳳山水画譜　全			竪帳	1点	文政7年正月	刊本、石徳用
106	T	25	日本花錦　全				1点		刊本。文政7年8月長岡神田一ノ町藤田治助主
107	T	26	戯劇百人一首　闇夜礫	越谷山人			1点	天保4年	刊本
108	T	27	三七全伝占夢南柯後記五　第三篇	曲亭馬琴作 葛飾北齋画			1点	天保4年正月	越後蒲原郡今町越前屋。刊本
109	T	28	和漢朗詠集平がな付講釈入　下	山崎久作撰			1点	天保14年6月	刊本
110	T	29	日本百将伝　全	一勇斎国芳画			1点	弘化5年春	刊本
111	T	30	比翼仕立二人権八　初編上・下	笠亭仙果編 一雄斎国輝画			1点	嘉永7年	刊本
112	T	31	今業平昔面影　二編上	笠亭仙果			1点	嘉永4年	刊本
113	T	32	旅雀我好話　三編上	柳水亭種清綴			1点	嘉永8年	刊本
114	T	33	美少年始　第六編上	十返舎一九著 一雄齋国輝画			1点	嘉永3年	刊本
115	T	34	御贄美少年始　第六編下	十返舎一九著 一雄齋国輝画			1点	嘉永5年	刊本
116	T	35	義経雅源氏				1点		刊本
117	T	36	武智袋				1点		刊本
118	T	37	花裘狐草史　初編	仮名垣魯文			1点	文久元年秋	刊本
119	T	38	花裘狐草史　二編	仮名垣魯文			1点	文久元年	刊本
120	T	39	花裘狐草史　三編	仮名垣魯文			1点	文久3年	刊本
121	T	40	幼学便覧　全				1点		刊本
122	T	41	続幼学便覧　全				1点	明治3年	刊本
123	T	42	言葉のやちまた　上　片山翠谷封筒共	本居大人			1点	文化3年	刊本
124	T	43	言葉のやちまた　下　帯封「尚古仮字格」共				1点	文化3年3月	刊本
125	T	44	新累解脱物語　巻之四	曲亭馬琴著			1点		刊本
126	T	45	新累解脱物語　巻之五	曲亭馬琴著 葛飾北齋画			1点		刊本
127	T	46	越廼やま桜（俳諧集）	版彫工、越長城神田　半久			1点	慶応元年冬	刊本
128	T	47	英雄図会	南里亭其楽輯			1点		刊本
129	T	48	刀筆青砥石文　一	曲亭馬琴			1点		刊本
130	T	49	刀筆青砥石文　二	曲亭馬琴			1点		刊本
131	T	50	刀筆青砥石文　三	曲亭馬琴			1点		刊本
132	T	51	刀筆青砥石文　四	曲亭馬琴			1点		刊本
133	T	52	刀筆青砥石文　五	曲亭馬琴			1点		刊本
134	T	53	刀筆青砥石文　六	曲亭馬琴			1点		刊本
135	T	54	刀筆青砥石文　七	曲亭馬琴			1点		刊本
136	T	55	刀筆青砥石文　八	曲亭馬琴			1点		刊本。熊谷兵三郎
137	T	56	雲妙間雨夜月　一	曲亭馬琴			1点		刊本

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
138	T	57	雲妙間雨夜月　二	曲亭馬琴			1点		刊本。小川氏
139	T	58	雲妙間雨夜月　三	曲亭馬琴			1点		刊本
140	T	59	雲妙間雨夜月　三下	曲亭馬琴			1点		刊本
141	T	60	雲妙間雨夜月　四	曲亭馬琴			1点		刊本
142	T	61	雲妙間雨夜月　五	曲亭馬琴			1点		刊本
143	T	62	袖中草分衣（刊本、折本）				1点	文化13年春	
144	T	63	中詩材抜錦　完（刊本、折本）				1点	天明5年冬	
145	T	64	水月鏡	片山翠谷			1点	元治元年	
146	T	65	四季発句控　巻之二上	片山魯英		綴	1点	文久2年	
147	T	66	（詩文置字の法）写				1点		
148	T	67	酔芙蓉萩画　壱				1点		
149	T	68	宋柴岩画譜　弐				1点		
150	T	69	金波園画譜（写本）	河村文鳳			1点		
151	T	70	（翁・童児の画）写				1点	弘化4年	（朱書）甲廿八
152	T	70	（幟絵の下絵）				1点	万延元年	
153	T	70	（泉湧寺宝物の宋朝画　写）				1点	文久2年	片山翠谷蔵丁四拾八番
154	T	70	松島屋幟絵　写				1点	万延元年4月	
155	T	70.1	山水画（歌入り）				1点	文久2年	（朱書）己四十
156	T	70.1	翁童児の図				1点	文久2年	
157	T	70.1	龍体　一巻				1点	元治2年	（朱）丁四十五
158	T	71	（蘭竹の絵）6枚一綴	景山沢鏡	片山翠谷		1点	文化元年	
159	T	72	山水画（漢詩あり）				1点	文政元年	
160	T	72	花鳥その他の画（14枚一綴）			綴	一括	文化9年	
161	T	72	人物群像画				1点	安政4年	
162	T	72	人物画				1点	安政5年	
163	T	73	（椿筆の絵）10枚一綴			綴	一括	天保3年	昔はなし、鉢かつぎ、梅若塚、六郷渡し舟、遊亀図、うれゐ、紫式
164	T	74	永字八法	龍淵峯村			1点	天保7年	
165	T	75	師法眼文晁所持出世大黒画（刷り物）	沢文進拝写			1点	安政5年10月	
166	T	76	人物花鳥等画（14枚一綴）			綴	1点	文化4年	
167	T	76	勧文鳳山人画譜（14枚一綴）			綴	1点	文化8年	
168	T	76	勧文鳳山人画譜歌				1点		
169	T	77	人とがまの画				1点	弘化2年	
170	T	77	人物画				1点	弘化2年	
171	T	77	花鳥の絵				1点	安政2年	
172	T	77	竹の絵				1点	安政2年	
173	T	77.1	人物画				1点	安政2年	
174	T	77.1	人物画下絵				1点	慶応3年	
175	T	78	（根限願控）			一紙	1点	万延2年10月	
176	T	78	浪龍（下絵）				1点	弘化2年	
177	T	78	金甲仙（下絵）				1点	弘化3年4月	
178	T	78	（人物下絵）				1点		
179	T	78.1	朱肉秘伝（書付）				1点		
180	T	79	帯封「弘化改正女大学教草全」				1点		
181	T	79	帯封「京遊唱和」				1点		
182	T	80	聚分韻略（刊本）				1点	天明6年	
183	T	81	五経字引（刊本）				1点	文政7年	
184	T	82	四君子石法骨法添削（「当流書式伝」の紙上に骨法を張り付け）				1点		刊本
185	T	83	論語　後藤点（一）（刊本）				1点		印（越後浦佐　恵波屋）印（片山）
186	T	84	論語　後藤点（二）（刊本）				1点		印（越後浦佐　恵波屋）印（片山）
187	T	85	論語　後藤点（三）（刊本）				1点		脇野町河内庸八持用。印（越後浦佐　恵波屋）印（片山）
188	T	86	論語　後藤点（四）（刊本）				1点		北越脇野町陣屋下主河内。北越脇野町　三井屋。印（浦佐　恵波屋）印（片山）
189	T	87	孟子　後藤点（一）（刊本）				1点		印（片山）
190	T	88	孟子　後藤点（二）（刊本）				1点		印（越後浦佐　恵波屋）浦澤、関、末之

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
191	T	89	孟子　後藤点（三）（刊本）				1点		印（越後浦佐　恵波屋）印（片山）
192	T	90	孟子　後藤点（四）（刊本）				1点	嘉永6年	印（寅甲　須）河内氏。印（片山）
193	T	91	大学　後藤点　全（刊本）				1点		浦佐　恵波屋　印（片山）
194	T	92	中庸　後藤点　全（刊本）				1点		越後脇ノ町　河内氏　印（片山）
195	T	93	詩経（刊本）				1点		うら四片山
196	T	94	詩経　再刻後藤点（刊本）				1点		うら四片山
197	T	95	漢楚軍談二（刊本）				1点		
198	T	96	漢楚軍談三（刊本）				1点		
199	T	97	漢楚軍談四（刊本）				1点		山口氏、原山家
200	T	98	漢楚軍談五（刊本）				1点		
201	T	99	漢楚軍談六（刊本）				1点		
202	T	100	漢楚軍談七（刊本）				1点		
203	T	101	漢楚軍談八之上（刊本）				1点		
204	T	102	漢楚軍談八之下（刊本）				1点		
205	T	103	漢楚軍談九之上（刊本）				1点		
206	T	104	漢楚軍談九之下（刊本）				1点		
207	T	105	漢楚軍談十之上（刊本）				1点		
208	T	106	漢楚軍談十之下（刊本）				1点		
209	T	107	漢楚軍談十一之上（刊本）				1点		
210	T	108	漢楚軍談十一之下（刊本）				1点		
211	T	109	漢楚軍談十二之上（刊本）				1点		
212	T	110	漢楚軍談十二之下（刊本）				1点		
213	T	111	漢楚軍談十三（刊本）				1点		
214	T	112	漢楚軍談十四（刊本）				1点		
215	T	113	漢楚軍談十五（刊本）				1点		
216	T	114	新累解脱物語　巻之二（刊本）	曲亭馬琴			1点		
217	T	115	てに遠波紐かがみ写本、刊本てにをは紐鏡共	本居宣長			2点		橋本毅雄、片山脩徳臨写
218	T	116	弘化二巳年正月八日渡亭初会（俳諧）				1点	弘化2年	
219	T	117	（俳諧その他雑記録）				1点	弘化2年～弘化3年	
220	T	118	弘化三年五月於中島土屋亭興行（俳諧）				1点	弘化3年5月6日	
221	T	119	弘化三午五月廿日福園亭興行（俳諧）				1点	弘化3年5月20日	
222	T	120	湯火傷咒	麻生一本松山崎藩中　清水			1点	文政4年	
223	T	121	（武士の絵）				1点		長岡市史通史編上巻に使用
224	T	122	（農耕図15枚）				1点		長岡市史通史編上巻に使用
224	T	122	俵から種籾を出す（右より一）				1点		
224	T	122	田起こしをする農夫二人（二）				1点		
224	T	122	苗代に種籾を蒔く（二三の間三）				1点		
224	T	122	唐棹で脱穀する農夫二人（三右図）				1点		
224	T	122	唐棹で脱穀する農婦三人（四左図）				1点		
224	T	122	代掻きと打ち起こし（三より四四下）				1点		
224	T	122	田植えをする農婦（四之間五）				1点		
224	T	122	団扇と箕で選別する（五）				1点		
224	T	122	田の草取りとつるべによる給水（五之間　六上下）				1点		
224	T	122.10	千歯扱きと稲運び（六）				1点		
224	T	122	籾すり唐箕による選別（七）				1点		
224	T	122	米俵を拵える（八）				1点		
224	T	122	枡で俵につめる（九）				1点		
224	T	122	米俵を格納する（十）				1点		
224	T	122	馬を牽いて帰る農夫（十一終）				1点		

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
225	T	123	俳諧連歌	魯英、春湖			1点		
226	T	124	三草（俳諧）	百汲			1点		
227	T	125	仇十洲列女図（刊本）				1点		文政5年2月養心舎主人
228	T	126	おなつごくらく物がたり（写本）				1点		安政4年8月片山為右衛門
229	T	127	大名東下りの記（写本）				1点		魯山翠谷居士遺筆
230	T	128	初学中問録（和算）巻一、二（写本）	片山氏			1点		
231	T	129	極樂伝来心躰安樂丸（写本）				1点		
232	T	130	音韻授幼文選字引				1点	天保12年	智観所用
233	T	131	三世相（刊本）				1点		
234	T	132	本朝武芸百人一首　全（刊本）				1点	嘉永4年	
235	T	133	武烈天皇強悪話上冊（刊本）				1点	天保13年	下横町、金工　林寛明。裏町通、斎津屋次右衛門
236	T	134	絵本故事談巻之七（刊本）				1点		
237	T	135	（庭訓往来抜書）				1点		
238	U	1	須磨浦古路記　全				1点	文久4年	
239	U	2	陸奥名碑略（刊本、折本）				1点		
240	V	1	萬寿大阪細見図				1点	文久3年	
241	V	2	長岡領栃尾組略図	片山為右衛門			1点	慶応元年	
242	A	1	最近国勢一班	鈴木熊宗			1点	明治37年7月28日	
243	A	2	領収書（廉米供給資金）	長岡市共済会	片山為八		1点	大正7年9月2日	
244	A	3	町内通知書類綴	本町一丁目総代		綴	一括	昭和7年6月～昭和8年6月	
245	A	4	（選挙チラシ）所得調査委員補欠員	片山為八			1点		
246	C	1	（片山家・永井家間の宅地売買関係書類15点）				一括	明治12年	
247	E	1	覚（翠谷牢吏申し付け）	赤川哲造	佐野冬山・秦八郎		1点	明治3年3月	
248	E	2	受領証（長岡市消防義会名誉会員会費）		片山為八		1点	大正11年	
249	F	1	宣戦詔勅　平和詔勅（雑誌付録）				1点	明治39年1月1日	大阪小間物商工新報第224号明治39年1月1日発行付録
250	F	2	領収證（忠烈靖献碑補修工事寄附金）	末松四郎・小野塚喜三次	片山為八		1点	大正8年8月27日	
251	F	3	（戦地よりの手紙、満州で戦闘、7名戦死、20名負傷）	田中文一	片山為八		1点	12月8日	
252	F	4	（楠正成記念碑拓本）				1点		
253	G	1	銅鐫内外要覧　全一冊（刊本折本）帙入	西村兼文編			1点	明治8年4月10日	
254	G	2	国民当用世界当代地理	志賀重昂			1点	大正9年8月5日	
255	G	3	増補　名乗外史字引完（刊本）	工藤寒斎			1点	明治9年10月20日	印（越後見附長谷川）
256	G	4	改正　日本略史字引略注　全	渡部栄八			1点	明治10年1月31日	
257	G	5	西郷隆盛の伝（全）	三宅虎太			1点	明治10年10月10日	
258	G	6	兜城第二号	長岡市立商業学校　校友会			1点	大正9年3月20日	
259	G	7	兜城第五号	長岡市立商業学校　校友会			1点	大正11年3月3日	
260	G	8	標註十八史略読本　巻の七（刊本）	大賀冨二			1点	明治11年2月9日	
261	G	9	小学普通画学本　乙の部第一	宮本三平編			1点	明治11年6月	
262	G	10	新撰　掌中明治和歌教草（刊本折本）帙入	谷壮太郎編			1点	明治13年4月	
263	G	11	冠註挿画　正続文章規範字類大全　上（刊本）	新井新			1点	（明治14年）	
264	G	12	冠註挿画　正続文章規範字類大全　下（刊本）	新井新			1点	明治14年7月	

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
265	G	13	帙「増補掌中唐宗詩学類苑大成」増補掌中明治文語碎金（刊本折本）	藤井惟勉			1点	明治14年4月	
266	G	14	大成明治早字引大全（刊本）	中沢祚能			1点	明治15年4月4日	
267	G	15	詩家必携　新撰伊呂派韻大全全（刊本折本）	三田村敬徳			1点	明治15年4月	
268	G	16	算法初学　中間録抜粋				1点	明治16年3月	片山用
269	G	17	明治文雅　姓名録　完（刊本）	清水信夫			1点	明治16年12月13日	
270	G	18	新纂挿画十八史略字引大全　上（刊本）	河村興一郎			1点	明治16年	
271	G	19	神田英語学校規則				1点	明治18年8月	
272	G	20	新訂草木図説　草部（抜粋）	片山翠谷写			1点		
273	G	21	（長岡実業学校　第１回卒業式案内）封筒共	山口権三郎	片山翠谷		1点	明治28年4月30日	
274	G	22	小学理科書　巻二（刊本）	吉原千代吉			1点	明治34年1月22日	
275	G	23	袋「教育書類」	片山為八			1点	明治31年8月	275(4G-23)～281(4G-25)7点一袋。275は袋
276	G	24	送籍証（下書き）	片山翠谷、長女りた	戸長　加藤一作		1点	明治7年5月	275(4G-23)～281(4G-25)7点一袋。276は2/7
277	S	1	疾病に付隠居家督願　付：診断書写	片山翠谷	稲垣林四郎		1点	明治12年11月	275(4G-23)～281(4G-25)7点一袋。277は3/7。翠谷38才長男為八
278	S	2	記（金十円受取書）	志賀定七	佐藤熊吉		1点	明治25年11月19日	275(4G-23)～281(4G-25)7点一袋。278は4/7
279	S	3	火災保険証書	明教保険株式会社	片山為八		1点	明治30年3月2日	275(4G-23)～281(4G-25)7点一袋。279は5/7
280	S	4	書簡	大野大法	片山翠谷		1点	4月25日	275(4G-23)～281(4G-25)7点一袋。280は6/7
281	G	25	上包「遺物湖山書一葉」（湖山の漢詩）	市川	片山翠谷		1点		275(4G-23)～281(4G-25)7点一袋。281は7/7。小野湖山の漢詩か
282	G	26	社会主義研究　第３号（刊本）	堺利彦			1点	明治39年5月15日	
283	G	27	社会主義研究　第一巻　第６号	東京平民大学発行			1点	大正8年10月4日	
284	G	28	社会主義研究　第一巻　第７号	東京平民大学			1点	大正8年11月4日	
285	G	29	社会主義研究　第一巻　第８号	東京平民大学			1点	大正9年1月	
286	G	30	社会主義研究　第二巻　第１号	東京平民大学			1点	大正9年2月	
287	G	31	社会主義研究　第二巻　第２号	東京平民大学			1点	大正9年3月	
288	G	32	社会主義研究　第二巻　第３号	東京平民大学			1点	大正9年4月4日	
289	G	33	社会主義研究　第二巻　第４号	東京平民大学			1点	大正9年5月5日	
290	G	34	社会主義研究　第二巻　第５号	東京平民大学			1点	大正9年6月1日	
291	G	35	社会主義研究　第二巻　第６号	東京平民大学			1点	大正9年7月1日	
292	G	36	社会主義研究　第二巻　第７号	東京平民大学			1点	大正9年9月1日	
293	G	37	社会主義研究　第二巻　第８号	東京平民大学			1点	大正9年10月1日	
294	G	38	社会主義研究　３月号	東京平民大学			1点	大正10年3月	
295	G	39	社会主義研究　４月号	東京平民大学			1点	大正10年4月1日	
296	G	40	社会主義研究　５月号	東京平民大学			1点	大正10年5月1日	
297	G	41	社会主義研究　８月号	東京平民大学			1点	大正10年8月1日	
298	G	42	社会主義研究　９月号	東京平民大学			1点	大正10年9月1日	
299	G	43	社会主義研究　１０月号	東京平民大学			1点	大正10年10月1日	

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
300	G	44	社会主義研究　１１月号	東京平民大学			1点	大正10年11月1日	
301	G	45	社会主義研究　１２月号	東京平民大学			1点	大正10年12月1日	
302	G	46	社会主義研究　１月号	東京平民大学			1点	大正11年1月1日	
303	G	47	社会主義研究　３月号	東京平民大学			1点	大正11年3月1日	
304	G	48	社会主義研究　４月号	東京平民大学			1点	大正11年4月1日	
305	G	49	社会主義研究　５月号	東京平民大学			1点	大正11年5月1日	
306	G	50	新潟県立長岡中学校39同級会会員名簿				1点	大正5年5月	写真入り
307	G	51	新潟県立長岡中学校39同級会会員名簿				1点	大正9年10月	
308	G	52	卒業20周年記念長岡中学校39同級会会員名簿				1点	大正15年3月	
309	G	53	羽下大化木彫後援会清規				1点	大正15年11月	
310	G	54	新潟県立長岡中学校同窓会会員名簿				1点	昭和元年12月	
311	G	55	旧長岡藩再中興の英主牧野忠精公の百年祭を迎へて青年諸君に望む	福島甲子三			1点	昭和5年7月10日	
312	G	56	朝鮮に於ける施設の一班				1点	昭和5年9月23日	
313	G	57	女子新国文　巻一	冨山房			1点	昭和7年10月5日	一年菊組　片山義子
314	G	58	自国を知れ進歩と協力	星一			1点	昭和8年6月30日	星製薬商業学校発行
315	G	59	集成蘭亭敍放大本（刊本折本）				1点	昭和12年12月10日	三松　片山義
316	G	60	画筌（巻の一から三）	林守篤編			1点		印（越後長岡　石原
317	G	61	題画詩類　第一函（刊本）				1点		
318	G	62	書画医家鑑定便覧中（刊本）				1点		
319	G	63	仮名遣	長岡中学生 片山甚之助			1点		
320	G	64	草稿　なをの里	脩徳			1点		
321	G	65	大森惟中・荘原和　同纂外史訳語　上				1点		
322	G	66	洗心洞孔孟学掲示　2枚組刷り物	大塩後素（平八郎）			1点		
323	G	67	奇怪説	浦瀬山人			1点		
324	G	68	聞虫（漢詩）	遜堂			1点		必携文章法　智寛長老遺物
325	G	69	新纂挿画十八史略字引大全　下（刊本）	河村興一郎			1点		
326	G	70	かなづかひ				1点		印　片山蔵本
327	G	71	珠算乗除捷径法　上（刊本）	松永藤一郎			1点		
328	G	72	珠算乗除捷径法　下（刊本）	松永藤一郎			1点		
329	G	73	正文章軌範注釈　上（刊本）				1点		
330	G	74	正文章軌範注釈　中（刊本）				1点		
331	G	75	鼇頭　続文章軌範注釈　上（刊本）				1点		
332	G	76	鼇頭　続文章軌範注釈　中（刊本）				1点		
333	G	77	鼇頭　続文章軌範注釈　下（刊本）				1点		
334	G	78	論語　上・下（刊本）				1点		此本何方様へ罷出候共此者へ御返し可被下候条治主
335	G	79	長岡戊辰記念展覧会出品要項	互尊文庫			1点		
336	G	80	朝鮮の話	朝鮮総督府鉄道局			1点		
337	G	81	表紙「平民主義」				1点		（表紙のみ）
338	G	82	郵便はがき2枚（キリスト像）				1点		
339	H	1	人民必携婦人造化機問答　上（刊本）	土屋哲三			1点	明治11年6月4日	

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
340	H	2	人民必携婦人造化機問答　下（刊本）	土屋哲三			1点	明治11年6月4日	
341	H	3	（日本赤十字社員証）	日本赤十字社長　佐野常民	片山為八		1点	明治33年6月12日	
342	H	4	絶対健康法（小冊子）				1点	昭和7年2月25日	
343	H	5	絶対健康法（小冊子）				1点	昭和7年7月15日	
344	H	6	コレラ予防法（断簡）				1点		
345	H	7	広告「口演諸々穢不浄除清風香」	調合所　伊勢屋　原田惣右衛門			1点		
346	J	1	広告（神田須田町タクシー料金）				1点		
347	J	2	商工之栞（内地、樺太、船、鉄道賃金、郵便料金）	樺太本斗商工会			1点		
348	J	3	通信事業案内	長岡郵便局			1点		
349	J	4	袋「故岡村貢翁銅像除幕式記念」岡村翁彰功記念録　付：岡村翁を讃ふ				1点	昭和6年12月3日	
350	J	5	小冊子「電話問答」	長岡郵便局			1点		
351	K	1	肆留主（北越産物註）				1点	明治12年3月	
352	K	2	小冊子「第二回内国勧業博覧会列品図録一				1点	明治14年3月1日～6月30日	伊藤
353	K	3	第三回内国勧業博覧会場案内	内国勧業博覧会事務局			1点	明治23年3月25日	
354	K	4	記念状	東京商品見本市大会会長　宇佐美勝夫	片山為八		1点	大正14年9月9日	
355	K	5	大日本蚕糸会新潟支会主催　第六回蚕糸共進会擬賞録				1点		
356	L	1	第二十三回総会報告（昭和二年度業務成績）	大日本蚕糸会新潟支会			1点		
357	L	2	小冊子「青森特産ひば」	青森営林局			1点	昭和2年5月30日	
358	N	1	工業双書　インキ製造法	井川寛一郎			1点	明治43年3月13日	
359	N	2	広告（開進舎インキの宣伝）				1点		
360	N	3	簡単なるインキの試験法に就いて	ミソラインキ製造所　開進社			1点	昭和3年	昭和5年5月入用　片山
361	N	4	煙火目録	長岡煙火協会			1点	昭和7年9月14日・15日	
362	O	1	（社誌）ニコニコ　６月号（不動貯金銀行資産運用状態）	不動貯金銀行			1点	昭和7年6月1日	
363	O	2	信託案内	新潟信託株式会社			1点		
364	P	1	品高取調記			横帳	1点	明治12年1月	
365	P	2	特用要記			横半帳	1点	明治14年1月	
366	P	3	三都仕入記	万小間物所　片山為八			1点	明治30年10月	
367	P	4	袋「登録商標書類」（7点）	片山商店			1点	明治42年9月	367(4P-4)～374(4P-11)8点一袋。367は袋、
368	P	5	拒絶査定謄本（第6151号・第6152号）	特許局属　杉慎吾	片山為八		2点	大正2年2月26日	367(4P-4)～374(4P-11)8点一袋。368は2/8
369	P	6	拒絶査定謄本（第8445号）	特許局属　杉慎吾	片山為八		1点	大正2年5月31日	367(4P-4)～374(4P-11)8点一袋。369は3/8
370	P	7	證（金拾円預り置）（金五円領収）2点一括	東京特許事務所　細川陽之介	片山為八代　篠崎又兵衛		1点	明治42年9月16日	367(4P-4)～374(4P-11)8点一袋。370は4/8
371	P	8	願書番号通知書（第60316号ヲ付ス）	特許局長　中松盛雄	片山為八		1点	明治42年9月21日	367(4P-4)～374(4P-11)8点一袋。371は5/8
372	P	9	願書番号通知書（第15052号ヲ付ス）	特許局長　中松盛雄	片山為八代　細川陽介		1点	明治42年9月29日	367(4P-4)～374(4P-11)8点一袋。372は6/8
373	P	10	願書番号通知書（第64561号ヲ付ス）	特許局長　中松盛雄	片山為八		1点	明治43年3月29日	367(4P-4)～374(4P-11)8点一袋。373は7/8

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
374	P	11	商標（花月園）2点一括				1点		367(4P-4)～374(4P-11)8点一袋。374は8/8
375	P	12	冊子「信用ある長岡商人」	河野昌太郎			1点	明治42年12月31日	
376	P	13	筆注文帳	花月園			1点	大正元年9月	
377	P	14	感謝状（ライオン歯磨より）	小林富次郎	片山為八		1点	大正7年2月1日	
378	P	15	新潟県商工業一覧（付：新潟県略図25万分1）	高橋政重			1点	大正7年12月25日	
379	P	16	印紙税法の栞	名古屋税務監督局			1点	昭和2年4月1日	
380	P	17	封筒「星製薬書類」	洋品卸商　片山為八商店	片山為八		1点	昭和8年4月3日	380～386、7点一括。380は封筒、1/7
381	P	18	星製薬株式会社社報（台湾蕃地に於けるｷﾅ栽培）				1点	昭和8年3月18日	380～386、7点一括。381は2/7
382	P	19	星製薬株式会社社報				1点	昭和8年3月20日	380～386、7点一括。382は3/7
383	P	20	チラシ　表：破産管財人の不正行為暴露さる　裏：星製薬強制和議期成同盟規約				1点	昭和8年3月12日	380～386、7点一括。383は4/7
384	P	21	チラシ「全国の債権者諸賢に檄す」				1点	昭和8年3月15日	380～386、7点一括。384は5/7
385	P	22	星製薬株式会社債券者各位に与ふ	頭山満　外			1点	昭和8年3月	380～386、7点一括。385は6/7
386	P	23	封筒「星製薬書類」	小千谷町　岩下代助商店			1点	昭和7年	380～386、7点一括。386は7/7（中に資料12点入）386～398、13点一括封筒入。386は封筒
387	P	24	書翰「謹啓仕候」（御見舞）	眞鍋嘉一郎・中村勝麻呂	星一		1点	昭和7年7月29日	386～398、13点一括。387は2/13
388	P	25	封筒「星製薬書類」書類（意見書等3枚、はがき2枚）	長岡市本町　片山為八商店	神奈川県鎌倉町　片山為八		1点	昭和7年12月7日	386～398、13点一括。388は3/13
389	P	26	書類4点（債権者集会報告）封筒共	星製薬株式会社　任務断行期成団本部	片山為八		1点	昭和7年12月10日	386～398、13点一括。389は4/13
390	P	27	はがき「委任状」大至急		花井法律事務所		1点		386～398、13点一括。390は5/13
391	P	28	チラシ「委任状を与へたる債権者の皆さんに」				1点	昭和7年12月12日	386～398、13点一括。391は6/13
392	P	29	はがき「御願ひ申上げます」	星製薬株式会社	片山為八		1点	昭和7年12月13日	386～398、13点一括。392は7/13
393	P	30	チラシ「委任状を与へたる債権者の皆さんに」封筒共	星製薬株式会社	片山為八		1点	昭和7年12月13日	386～398、13点一括。393は8/13
394	P	31	チラシ（委任状に御署名御捺印の上至急送付下さい）封筒共	弁護士花井忠外6名	片山為八		1点	昭和7年12月14日	386～398、13点一括。394は9/13
395	P	32	チラシ「債権者として支部長として申し上げます」	岩下代助	片山為八		1点	昭和7年12月15日	386～398、13点一括。395は10/13
396	P	33	チラシ「百貫のかたに編笠一つ？それも望みが無い！」封筒共	井上四郎	片山為八		1点	昭和7年12月15日	386～398、13点一括。396は11/13
397	P	34	チラシ2点「正しい御判断を謹而御願い申上く」「第51号支部長各位」封筒共	星製薬株式会社	片山為八		1点	昭和7年12月17日	386～398、13点一括。397は12/13
398	P	35	チラシ「強制和議経過報告」封筒共	星製薬株式会社　任務断行期成団	片山為八		1点	昭和7年12月25日	386～398、13点一括。398は13/13
399	P	36	封筒「星製薬」	星製薬株式会社　任務断行期成団	片山為八		1点	昭和8年7月	399～406、8点一括（封筒・チラシ5点、社報1点、はがき3枚一括）399は1/8
400	P	37	裁判所決定（原決定を取消ｽ）・従業員一同より債権者へ報告　封筒共	星製薬株式会社　任務断行期成団	片山為八		1点	昭和8年5月3日	399～406、8点一括（封筒・チラシ5点、社報1点、はがき3枚一括）400は2/8
401	P	38	強制和議期日ﾉ呼出　外　封筒共	東京区裁判所	片山為八		1点	昭和8年6月16日	399～406、8点一括（封筒・チラシ5点、社報1点、はがき3枚一括）401は3/8

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
402	P	39	（愈々泥棒の本音を吐いた会社乗取りの陰謀が明白になった）封筒・端紙共	星製薬株式会社　任務断行期成団	片山為八		1点	昭和8年7月12日	399～406、8点一括（封筒・チラシ5点、社報1点、はがき3枚一括）402は4/8
403	P	40	チラシ3枚（どちらが正しいか御はんだんを）（御警告）（委任状をだしたら）封筒共	星製薬強制和議期成同盟	片山為八		1点	昭和8年7月13日	399～406、8点一括（封筒・チラシ5点、社報1点、はがき3枚一括）403は5/8
404	P	41	チラシ等5枚（強制和議ニ対スル監査委員ノ意見　外）封筒共	星製薬株式会社　債権者擁護会	片山為八		1点	昭和8年7月	399～406、8点一括（封筒・チラシ5点、社報1点、はがき3枚一括）404は6/8
405	P	42	星製薬株式会社社報　第234号				1点	昭和8年6月6日	399～406、8点一括（封筒・チラシ5点、社報1点、はがき3枚一括）405は7/8
406	P	43	ハガキ3枚一括（委任状　外）	星製薬株式会社　債権者擁護会	片山為八		1点	昭和8年7月11日	399～406、8点一括（封筒・チラシ5点、社報1点、はがき3枚一括）406は8/8
407	P	44	星製薬株式会社社報				1点	昭和8年7月3日	
408	P	45	債権者各位・債権者チェーン大会プログラム　封筒・端紙共	星製薬株式会社　任務断行期成団	片山為八		1点	昭和8年6月10日	
409	P	46	東株代行株之興趣	田崎次郎作商店　調査部			1点		
410	P	47	全国文具御商大売立会記念帖				1点		
411	P	48	（新製品広告、金銭早取器、ｺﾞﾑﾊﾞﾝﾄﾞ、ｶﾙﾄﾝ、ﾃﾞｨｽｸﾊﾞｯﾄ、卓上押印台）	岡田ｺﾞﾑ製造所			1点		
412	P	49	広告（保険附汽船號）2点一括	各国行貨物回漕問屋			1点		
413	P	50	加奈陀サン生命保険会社　特長中の特長（栞）	加奈陀サン生命保険会社東京外務部			1点		
414	P	51	台所（台所設備パンフレット）	鈴木商店			1点		
415	P	52	御茶屋所（広告）	本家山本嘉兵衛製　茶問屋卸小賣			1点		
416	P	53	融通講仕方			横帳	1点		
417	P	54	広告断片（石鹸発売20周年記念大特売）	オシドリ椿香油本舗　井上太兵衛			1点	大正10年3月25日	
418	P	55	少年店員募集案内（刷物10点一括）				1点	（昭和6年）	
419	P	56	栞（別誂仕立　学生服　19点一括）				1点		
420	P	57	花月石鹸広告写真（乾板）				1点		ｶﾞﾗｽ板注意
421	P	58	片山商店商品覚書断簡				1点		
422	R	1	養老会緒言・養老会趣意				1点	明治18年2月	
423	R	2	冊子「新潟県人　六月号」	全国新潟県人会会員名簿発行所			1点	昭和5年6月10日	
424	R	3	（上越線全通記念博覧会会場係依頼のお願い）封筒共	長岡実業組合連合会長　池田忠蔵	片山為八		1点	昭和6年7月	
425	S	5	御政体行事	片山翠谷		横半帳	1点	明治5年正月	
426	S	6	大宝恵（出納帳）	片山		横半帳	1点	明治5年7月	
427	S	7	現今東京文雅人名録　全（刊本）	竹原得良			1点	明治14年6月	
428	S	8	他行記	片山為八			1点	明治21年	
429	S	9	（雑記帳）				1点	明治22年	
430	S	10	東京出納	片山為八			1点	明治22年6月	
431	S	11	家居及火災見舞記			横半帳	1点	明治27年4月	
432	S	12	大村家誌				1点	明治29年7月	

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
433	S	13	禅の生活　6月号				1点	大正13年6月1日	
434	S	14	静岡県下伊豆熱温行費用帳	片山為八			1点	大正14年11月4日	
435	S	15	領収証（野本翁胸像寄付）	岩田衛	片山為八		1点	昭和2年11月20日	長岡市明治節御制定奉祝会11月3日（昭和2年判定）
436	S	16	領収証（209円20銭）封筒共「参考印刷」	広瀬地所部	片山平八郎		1点	昭和4年12月31日	
437	S	17	（難読姓氏書抜）				1点		
438	S	18	日誌	片山翠谷			1点	明治6年1月	第17号
439	S	19	日記	片山翠谷			1点	明治7年1月	第18号
440	S	20	日誌	片山翠谷			1点	明治8年1月	第19号
441	S	21	日誌	片山翠谷			1点	明治10年1月	第21号
442	S	22	日誌	片山翠谷			1点	明治11年1月	第22号
443	S	23	日誌	片山翠谷			1点	明治12年1月	第23号
444	S	24	日記	片山翠谷			1点	明治13年1月	第24号
445	S	25	日記	片山為八			1点	明治13年3月	
446	S	26	日記	片山翠谷			1点	明治14年1月	第25号
447	S	27	日記	片山翠谷			1点	明治15年1月	第26号
448	S	28	日記	片山翠谷			1点	明治16年1月	第27号
449	S	29	日記	片山翠谷			1点	明治17年1月	第28号
450	S	30	日記	片山翠谷			1点	明治18年1月	第29号
451	S	31	日記	片山翠谷			1点	明治19年1月	第30号
452	S	32	日記	片山翠谷			1点	明治20年1月	第31号
453	S	33	日記	片山翠谷			1点	明治21年1月	第32号
454	S	34	日記	片山翠谷			1点	明治22年1月	第33号
455	S	35	日記	片山翠谷			1点	明治23年1月	第34号
456	S	36	日記	片山翠谷			1点	明治24年1月	第35号
457	S	37	日記	片山翠谷			1点	明治25年1月	第36号
458	S	38	日記	片山翠谷			1点	明治26年1月	第37号
459	S	39	日記	片山翠谷			1点	明治27年1月	第38号
460	S	40	日記	片山翠谷			1点	明治28年1月	第39号
461	S	41	日記	片山翠谷			1点	明治29年1月	第40号
462	S	42	日記	片山翠谷			1点	明治30年1月	第41号
463	S	43	当用日記				1点	大正5年1月	
464	S	44	当用日記				1点	大正6年1月	
465	U	1	将棋　明治名家手合（刊本）	将棋新報社編集部			1点	明治43年7月20日	
466	V	1	菅原伝授手習児家の段（刊本）				1点		表町道安寺横町おたつ
467	V	2	加賀見山草履打の段（刊本）				1点		
468	V	3	兜軍記　琴責の段（刊本）				1点		印（越後長岡渡町永井屋）
469	V	4	阿漕浦　平治住家段（刊本）				1点		印（越後長岡渡町永井屋）
470	V	5	名簿（金春流謡曲）2部	櫻間門下同人			1点	昭和3年9月	
471	V	6	龍徳院殿白甫大居士百年祭記念大茶会				1点	昭和5年7月11日	主催　長岡市宗遍流茶道
472	V	7	茶会会記				1点	昭和7年5月15日	宗遍居士225回忌、宗孚居士70年忌、宗寿尼50年忌、嶺宗和尚8回忌、於長岡舘
473	V	8	南洲詩文（刊本）	三宅虎太			1点		
474	V	9	無声詩蛆（刊本）	烏洲金泰翁			1点		
475	V	10	忠臣蔵二度目清書　寺岡切腹段				1点		刊本　山口屋健治持用
476	V	11	袋「共進会」				1点		476～486、11点袋入り一括。476は袋、1/11
477	V	12	包紙「貸附證書金手控」付：栖吉山の下書	片山翠谷　代理　大村環			1点	明治9年3月	476～486、11点一括。477は2/11
478	V	13	内国絵画共進会出品者心得			綴	1点	明治15年	476～486、11点一括。478は3/11
479	V	14	栖吉村普済慈御廟所之図　外1点（山）				1点	明治16年8月29日	476～486、11点一括。479は4/11
480	V	15	栖吉村熊子澤・久七澤臨模				1点	明治16年9月25日	476～486、11点一括。480は5/11
481	V	16	奉願候事（出品目録、解説、履歴書）	片山翠谷	永山盛輝	綴	1点	明治16年12月22日	476～486、11点一括。481は6/11

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
482	V	17	書面第二回内国絵画共進会出品願之趣聞届候事	永山盛輝　代理　木梨精一郎		綴	1点	明治17年1月24日	476～486、11点一括。482は7/11
483	V	18	（絵画出品目録）	片山翠谷	新潟県勧業課		1点	明治19年2月17日	476～486、11点一括。483は8/11
484	V	19	北越古志郡栖吉村山熊子澤真景牧野公狩之図解説			綴	1点		476～486、11点一括。484は9/11
485	V	20	御狩行軍略記　外1点（下書）				1点		476～486、11点一括。485は10/11
486	V	21	旧長岡城主牧野侯田猟之図　解説				1点		476～486、11点一括。486は11/11
487	V	22	司山・魯英、句稿				1点		487～492、6点一括。487は1/6
488	V	23	司山・魯英、句稿				1点		罫紙「虎杖庵」487～492、6点一括。488は
489	V	24	魯英・白汲、句稿　2点一括				1点		罫紙「虎杖庵」487～492、6点一括。489は
490	V	25	花潮・魯英、句稿　2点一括				1点		罫紙「虎杖庵」487～492、6点一括。490は
491	V	26	柴朗・魯英、句稿				1点		487～492、6点一括。491は5/6
492	V	27	正利（古刀の銘）				1点		487～492、6点一括。492は6/6
493	S	45	上包「還暦祝書類」				1点	大正11年4月	493～499、7点一括。493は1/7
494	S	46	上包「祝詞」4点一括				1点		493～499、7点一括。494は2/7
495	S	47	目録（羽織袴壹揃、勝男節、寿留女等）				1点		493～499、7点一括。495は3/7
496	S	48	電報「ホンジツノセイカイオシクス」	日本商工新報社	セイヨウケンワタナベ　トヨキ		1点	11年4月16日	493～499、7点一括。496は4/7
497	S	49	電報「ホンニチノカエンヲシュクスコンゴノゴリュセイヲイノル」	日本ノート会社員　伊藤文吉	コウエン　セイヨウケンワタナベオウ		1点	11年4月16日	493～499、7点一括。497は5/7
498	S	50	片山氏記念会収支決算書・寄附者芳名	渡辺豊松	片山為八		1点		493～499、7点一括。498は6/7
499	S	51	書簡「祝還暦」封筒共	日本文具新聞社長　堀江但城	片山為八		1点		493～499、7点一括。499は7/7
500	S	52	袋「必要家居ニ付テノ書類」	片山			1点	明治31年8月	500～531、32点は袋入り一括。500は袋、1/32
501	S	53	記（柏崎県知事より古城内で命令）	片山翠谷			1点	明治4年5月19日	500～531、32点一括。501は2/32
502	S	54	借地証	片山翠谷　山口萬吉	野本恭八郎		1点	明治10年12月	500～531、32点一括。502は3/32
503	S	55	証（借地表間口壱尺六寸裏行四間四尺五寸）下書共　付：預入証	片山翠谷	今井卯之吉		1点	明治11年1月	500～531、32点一括。503は4/32
504	S	56	定約証（家居新築の節）	片山翠谷　吉澤源七	今井卯之吉		1点	明治12年5月11日	500～531、32点一括。504は5/32
505	S	57	建家作替に付隣家との始末記付：間取共				1点	明治12年5月	500～531、32点一括。505は6/32
506	S	58	道路拝借願（家居修繕に付）定約証共　3点一括	今井卯之吉	吉沢源七　片山翠谷		1点	明治12年	500～531、32点一括。506は7/32
507	S	59	記（借用証券紛失につき）	矢島徳造	片山為八		1点	明治16年4月20日	松之山、村山恒二。500～531、32点一括。507は8/32
508	S	60	証（奉公につけ）	諸橋作治	片山為八		1点	明治24年1月1日	500～531、32点一括。508は9/32
509	S	61	寄贈感謝状　包紙共	長岡兵事講究会長宮地佐之助	片山翠谷		1点	明治28年3月8日	500～531、32点一括。509は10/32
510	S	62	祖先拝禮場助施金領頂	安善寺住職　大野大法	片山為八		1点	明治28年10月	500～531、32点一括。510は11/32

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
511	S	63	片山為八家戸籍謄本、代書人書付共				1点	明治28年	500～531、32点一括。511は12/32
512	S	64	（軍用品献納につき褒賞）	新潟県知事勝間田稔	片山為八		1点	明治30年6月1日	500～531、32点一括。512は13/32
513	S	65	御詫証（長男不都合につき）		片山為八		1点	明治31年6月	500～531、32点一括。513は14/32
514	S	66	建物売渡証	内藤セン	片山為八		1点	明治32年6月29日	500～531、32点一括。514は15/32
515	S	67	借地證	片山為八	横山栄七		1点	明治32年10月26日	500～531、32点一括。515は16/32
516	S	68	建物登記更正ニ付登記申請	片山為八			1点	明治38年2月1日	500～531、32点一括。516は17/32
517	S	69	家屋売買ニ関ｽﾙ契約公正證書	片山為八	大村一正	綴	1点	明治38年2月1日	500～531、32点一括。517は18/32
518	S	70	金円借用證書（金貳千五百円也）付：土地実物目録	片山為三郎	杵渕寅二		1点	明治41年11月26日	500～531、32点一括。518は19/32
519	S	71	精勤證（撃剣稽古）	長岡中学校長元田龍佐	第一年　片山三之助		1点	明治44年2月11日	500～531、32点一括。519は20/32
520	S	72	当座預金借越約定書・担保物差入證綴	片山為八	長岡銀行	綴	1点	大正10年12月24日	500～531、32点一括。520は21/32
521	S	73	長岡市本町二丁目字裏二ノ町宅地（坪数）付：同地縮尺図			綴	1点	大正14年9月15日	500～531、32点一括。521は22/32
522	S	74	書状（をぐま屋で待つ）裏に東屋家居図	水沢	片山		1点	正月20日	500～531、32点一括。522は23/32
523	S	75	東屋氏地代等の書付　2点一括				1点	明治申年7月	500～531、32点一括。523は24/32
524	S	76	明治五年家作覚、他に書付1点				1点		500～531、32点一括。524は25/32
525	S	77	現在ノ建物・建物ノ表示　8点一括				1点		500～531、32点一括。525は26/32
526	S	78	宅地図（今井卯之吉）				1点		500～531、32点一括。526は27/32
527	S	79	建物新築届・建物并土蔵有形2点一括				1点		500～531、32点一括。527は28/32
528	S	80	「知足軒」等の書　5点一括				1点		500～531、32点一括。528は29/32
529	S	81	（住宅間取図面下書）2点一括				1点		500～531、32点一括。529は30/32
530	S	82	（住宅間取り図面下書）				1点		500～531、32点一括。530は31/32
531	S	83	家屋建築工事受負約定證等書類一括				1点		500～531、32点一括。531は32/32
532	V	28	袋「建碑・追善記・飯札」				1点		532～536､5点袋入り一括。532は袋、1/5
533	V	29	封筒「近藤八郎治様」（小林長陵建碑追善の書画会案内）	片山翠谷			1点	明治18年7月4日	532～536、5点一括。533は2/5
534	V	30	小林長陵建碑銘文				1点	明治18年8月2日	532～536、5点一括。534は3/5
535	V	31	小林長陵追薦会会資収納簿	収納係		横帳	1点	明治18年8月2日	532～536、5点一括。535は4/5
536	V	32	半耕・長陵両居士追薦会組織并予算法方				1点	明治23年10月2日	532～536、5点一括。536は5/5
537	S	84	金参拾円寄附ｽ・木杯一個賜ﾌ	新潟県知事太田政弘	片山為八		1点	大正9年4月1日	
538	S	85	「国勢調査員ヲ命ｽ」	内閣	片山為八		1点	昭和5年7月20日	
539	S	86	永井連分配禄金差引記			横帳	1点	明治12年11月	
540	V	33	本朝画家系図	大倉孫兵衛			1点	23年2月	
541	S	87	（片山家・家族書上）	片山翠谷			1点		
542	S	88	政体（日記）	片山翠谷		横帳	1点	明治4年正月	
543	S	89	書簡（6か月御暇願い）下書き	片山翠谷	柏崎県出張所		1点	明治5年正月	
544	S	90	（孝道全ｼ祖先ヲ祭祀ｼ片山家子孫永々満足ｾﾝｺﾄﾜ希望ｽ）	片山翠谷			1点	明治13年2月23日	
545	S	91	書簡（数々御見せ下被拙意有りの侭記し置候）	翠谷（古堂）	片山雅弊		1点		
546	S	92	書簡後欠（何分板木やの方隙取ﾄｼﾄ話ﾆ相ﾅﾗｽﾞ）	古堂	片山雅弊		1点		
547	S	93	書簡（大急ロ上御本真趣一冊校字）	鈴木訥叟	片山翠谷		1点	明治5年	

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
548	S	94	書簡（大垣旧藩士長屋由郎亡父定平の建碑）	木訥			1点	明治14年10月	
549	S	95	用なしと見ゆる物をも蓄へ置くの説	鈴木訥叟			1点	明治26年9月	山田錫先生に聞ける事あり。
550	S	96	書簡（此三日封書建白一通たたき出し候）	鈴木訥叟	片山翠谷		1点	3月19日	
551	S	97	封筒「急要」（陸前国・松島村ニテ）書簡（島々一見奇妙絶景不及申）	鈴木訥叟	片山翠谷		1点	3月25日	
552	S	98	封筒「要用」（郡山出先ニテ）書簡（小浜之寺ニ滞留中俳人今泉柳信と申人ニ時々面会）	鈴木訥叟	片山翠谷		1点	4月10日	
553	S	99	書簡（白川古関跡にて）	鈴木訥叟	片山翠谷		1点	4月12日	
554	S	100	はがき（陸奥国栗原郡ニテ）	鈴木訥叟	片山翠谷		1点	7月25日	
555	S	101	書簡（京の宿より）	鈴木訥叟	片山翠谷		1点	8月7日	
556	S	102	書簡（西遊先からの便）	鈴木訥叟	片山翠谷		1点	8月21日	
557	S	103	書簡（昨夕入京）	鈴木訥叟	片山翠谷		1点	12月14日	
558	S	104	書簡（口啓、行違ひ不得拝顔）	鈴木訥叟	片山翠谷		1点	12月30日	
559	S	105	書簡（神田富田屋より口上、付：歌稿2枚共）	鈴木訥叟	片山翠谷		1点		
560	S	106	書簡（岩代国、小浜町東禅寺滞在）	鈴木訥叟	片山翠谷		1点		
561	S	107	封筒　2通一括	鈴木訥叟	片山翠谷		1点		消印　下野・那須・湯
562	S	108	書状（訥叟歳暮之愚詠、蟬丸氏を学）				1点		
563	S	109	書簡（関表迄御主張被下）封筒共	大橋佐平・新太郎	片山翠谷		1点	明治22年12月10日	563～565、3点一括。563は1/3
564	S	110	書簡（増田新五郎の義、如何ニ御座候や）	大橋佐平・新太郎	片山翠谷		1点	8月15日	563～565、3点一括。564は2/3
565	S	111	電報（ヨカレ又ヨロシク）封筒共	大橋佐平	片山翠谷		1点	11月24日	563～565、3点一括。565は3/3
566	S	112	書簡（別紙川村雨谷先生より御書翰持参）封筒共	小西皆雲	片山翠谷・駒方雨処		1点	明治24年9月24日	消印（越後加茂）
567	S	113	書簡（恭賀新禧）	片山翠谷	川村雨谷		1点	1月3日	
568	S	114	封筒「小西皆雲翁持参」書簡（紹介状）	川村応心（雨谷）	片山翠谷・駒方雨処		1点	4月26日	
569	S	115	書簡（昨夕鮭卵一樽拝味）封筒共	川村応心	片山翠谷		1点	11月15日	
570	S	116	賀状（恭賀新禧）		片山翠谷		1点	明治19年1月3日	
571	S	117	書簡（大橋老人出岡）2通封筒共	上村新三郎	片山翠谷		1点	明治22年11月11日	
572	S	118	書簡（弊家聟）	上村新三郎	片山翠谷		1点	8月28日	
573	S	119	書簡（新吾氏意見御問合之義）	上村新三郎	片山翠谷		1点	9月21日	
574	S	120	書簡（新吾氏無断出京、増田氏ハ御腹立）	上村新三郎	片山翠谷		1点	9月24日	
575	S	121	書簡（此度之縁談偏ニ御尊君之御陰）	上村新三郎	片山翠谷		1点	11月22日	
576	S	122	書簡（追々文人増殖、福原いろは楼ニ於テ琴碁書画忌年大宴会）	米峰	片山翠谷		1点	10年1月14日	
577	S	123	書簡（故飯島平耕先生及愚兄長陵追善のため大工町本妙寺にて書画会）封筒共	小林虎吉・小林貞三	片山翠谷		1点	明治24年1月9日	
578	V	34	（片山修徳短歌草稿）				1点	明治26年3月	
579	S	124	書簡（洞春館庭前真景御画妙ニ御めてたく奉存候）封筒共	原宏平	片山翠谷		1点	明治26年8月23日	消印（越後新発田）
580	S	125	書簡（不幸之事一向不承知之ため今日ニ至まで一片ノ伺を経ズ）封筒共	出湯村洞春館主　川上貞吉	片山翠谷		1点	明治27年6月7日	
581	S	126	書簡（御地より帰京、御礼）封筒共	柳沢信大	片山翠谷		1点	明治27年10月15日	消印（武蔵、東京、小石川）
582	S	127	収標（本堂再建寄附金）	妙宗寺	片山翠谷		1点	明治29年3月21日	
583	S	128	書簡（貴先生近年少々中風症ニ被成候哉ニ承リ）封筒共	渡辺芝翁	片山翠谷		1点	明治30年3月18日	消印（越後十日町）
584	S	129	書簡（長岡藩の画士翠峯、拙寺に尋ねたき由御家の弟子なりや）封筒共	埼玉県泉立寺住職　渡辺禅忠	片山翠谷		1点	明治26年1月10日	

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
585	S	130	書簡（新潟ニテ十日余之滞留、帰途三条横田村へと引移り十一月初旬元与板ニ到る）	土肥直康	片山翠谷・小林長陵		1点	1月10日	
586	V	35	書簡（歌稿）	鈴木訥叟	片山翠谷		1点	1月15日	
587	V	36	和歌「癸巳歳暮」「元日」「御題梅花先春」	鈴木訥叟			1点		
588	S	131	書簡（謹賀新年）付：和歌書付2枚一括　封筒共	本田朴民	片山翠谷		1点	1月27日	
589	S	132	書簡（昨暮御詠草失念、本日発見ニ付差上候）	木宮静一郎	翠谷		1点	2月21日	
590	S	133	書簡（摺もの漸出来）	倉地百汲	片山翠谷		1点	3月15日	
591	V	37	山田錫先生喜寿会の案内状（印刷物）	川上清哉　外	片山翠谷		1点	4月21日	
592	S	134	書簡・祝辞（七十之賀筵）封筒共	豊辺博	片山翠谷		1点	4月26日	
593	S	135	書簡（過日貴翰と共に美筆御恵贈辱拝受日々愛玩）封筒共	田中春回	片山翠谷		1点	5月6日	
594	S	136	書簡（御祖父様御病気の事も御書面に相わかり安心）封筒共	小林又次郎	片山翠谷		1点	5月8日	
595	S	137	書簡（片貝大塚君之御周旋ニ而山本君奉公願う）封筒共	塚野山　長谷川	片山翠谷		1点	7月3日	
596	S	138	書簡（当国之概況、市街ハ不潔無極、家屋ハ石或ハ土ヲ以テ四方ヲ塞ギ）	清国九連城柳本藤三郎	片山翠谷		1点	7月23日	
597	S	139	書簡（認物別紙十二枚差上申候）	天供祐	片山翠谷		1点	8月30日	
598	S	140	書簡・句稿　封筒共	半藤逸我	片山翠谷		1点	11月10日	
599	S	141	袋「明治廿年頃支那人晏波先生翠谷氏ト筆談ノモノナリ」袋入（筆談文1､賀詞3､名刺2）	除晏波	片山翠谷		1点		
600	S	142	書状（宿断り）	飯島半耕	片山翠谷		1点		
601	S	143	書簡（当地も列病随分進入、日々予防之外なし）	水沢南暮	片山翠谷		1点		
602	S	144	書簡（昨日八条へ参、主馬大属両君無恙拝願）	東洋	原廉太夫		1点		明治11年12月片山翠谷の由緒書あり。原氏は古志郡旭村旧庄屋。
603	S	145	書簡（坂之上町牧野金蔵様波東京表へ御発足になり候や、河井公の石碑之祝など真偽如何）	山中村　村田清平次	片山為右衛門		1点	明治23年7月18日	
604	S	146	書簡（おそくさいに、おくらしなされ候よし、めてたくそんし候わかみもかわらすい候おあんしなさるましく候）	祖母	為右衛門		1点	正月11日	
605	S	147	書簡（弄之もの下総磯部郡廻り之積り出立見込）	（楢本）宗蔵	片山為右衛門		1点	2月13日	
606	V	38	和歌（片山大人の柏崎へ移転と聞て一首詠む）	雅助		一紙	1点		
607	S	148	（片山家・家族書上）	片山為八			1点		
608	S	149	書簡（拙息善四郎入学之ヨトニ付キ）封筒共	北海道美唄炭山　山崎藤五郎	片山為八		1点	15年5月3日	
609	S	150	書簡（小生事独身万事不都合、兼而五ノ町へおのりどの貰受たく。外一通）	本郷　品田太吉	片山為八		1点	明治19年11月24日	
610	S	151	書簡（過日者松之山へ御入浴之由）封筒共	神田　品田太吉	片山為八		1点		
611	S	152	書簡（流行寒冒症ニ罹り昨今漸ク枕ヲ揚ケ）封筒共	兵庫県　西尾米巌	片山為八		1点	24年1月13日	
612	S	153	書簡（新年挨拶状）封筒共	西尾米巌	片山為八		1点	明治26年1月1日	
613	S	154	書簡「謹賀新年」和歌「梅花先春」封筒共	西尾米巌	片山翠谷		1点	1月12日	
614	S	155	書簡「謹賀新年」封筒共	西尾米巌	片山為八		1点	29年1月16日	
615	S	156	書簡（妻子ヲ呼寄セ其状趣キ申聞セ候処涙流し）封筒共	函館区　見黒貞助	片山為八		1点	26年7月15日	615～616､2点一括。615は1/2
616	S	157	書簡（此度者野生困却之景況申上候処）	見黒貞助	片山為八		1点	26年7月15日	615～616､2点一括。616は2/2
617	S	158	書簡（粗酒進呈、御暇乞）活版封筒共	梅浦精一・大橋佐平	片山為八郎		1点	明治29年9月12日	

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
618	S	159	書簡（十七日貴地出発、十八日帰京）活版　封筒共	梅浦精一	片山為八		1点	明治29年9月21日	
619	S	160	書簡（謹賀新禧）封筒共	水沢通雪	片山為八		1点	1月1日	
620	S	161	書簡（御病気如何御座候歟）	品田太吉	片山為八		1点	2月15日	
621	S	162	書簡（6枚一通）	久助	片山為八		1点	6月4日	621～623、3点一括。621は1/3
622	S	163	書簡（6枚一通）	久助	片山為八		1点	7月27日	621～623、3点一括。622は2/3
623	S	164	書簡（3枚一通）	久助	片山為八		1点		621～623、3点一括。623は3/3
624	S	165	書簡、本書、別紙　封筒共	村上恒二	片山為八		1点	3月8日	
625	S	166	書簡（客月中、石黒おりよとの一条ニ付ハ格別之御配慮）封筒共	佐藤宗平	片山為八		1点	5月12日	
626	S	167	書簡（今回婚儀につき御祝詞賜り）	篠崎又兵衛	片山為八		1点	5月吉日	
627	S	168	はがき（小出町・村社諏訪神社）	伊倉雄蔵	片山為八		1点	6月22日	
628	S	169	はがき（御地住居中ハ別テ御世話になり）	佐々木佑平	片山為八		1点	8月21日	
629	S	170	書簡（鷲山・金九河の書2枚同封）封筒共	井上準蔵	片山為八		1点	8月26日	
630	S	171	證（領収書）封筒共	大本山総持寺	片山為八		1点	大正9年3月30日	
631	S	172	チラシ（星製薬、社債所有者各位に念の為申上げます）封筒共	岩下代助	片山為八		1点	昭和8年7月1日	
632	S	173	書簡（書画骨董競売案内）刷り物　封筒共	羽賀少芳	片山為八		1点	昭和9年9月23日	
633	S	174	書簡（歌詩文集中、桂瀑布の題を香壷瀑布と訂正）	茂幹			1点	明治11年8月6日	
634	S	175	書簡（国済寺ヨリ帰京之砌御書面下され）	泉立寺　渡辺禅忠			1点	1月14日	
635	S	176	書簡（御まへさま、ぜひ御くだり、まちをり）	たを	翠谷娘　おわか		1点	4月20日	
636	S	177	書簡（おふき二本御送り有かたく存候）	箱崎にて喜右衛門	おかか・鉄蔵・おかく		1点	8月12日	
637	S	178	覚（受取）	村田本店			1点	9月23日	
638	S	179	（受取・花火代金）	みの忠	かた山屋	一紙	1点		
639	S	180	書簡　受取証　封筒共	坂巻耕漁	片山甚之助		1点	大正8年8月20日	
640	S	181	書簡（御宅より出、横丁蕎麦や江立より一盃致し候処）	小熊文暉	片山先生		1点	11月20日	
641	S	182	書簡（若御隙有之候ハー二夜懸ケニ御光篤被下度）	中沢　別賢	片山先生		1点	4月7日	
642	S	183	領収書（小田原の旅館、看護婦会など）		片山	綴	1点	昭和5年2月	
643	S	184	書簡（図面之僧ハ沢庵ニアラス、唐僧丹暇禅州ト申ス人）	大野大地	片山先生		1点	8月22日	
644	S	185	不幸香典見舞控帳　付：忌通知入り	大村一正		横帳	1点	昭和13年10月17日	
645	S	186	封筒「五ノ町山田屋様」書簡（看病人之儀、御手数ながら片山方へ御通知被下度）	大村環	小林甚太郎		1点	2月28日	
646	S	187	書簡（せいぜいしんぼして一日もはやく国もとへかえりたく）	栗林貞（函館）	大村環（おじ）		1点	2月15日	
647	S	188	封筒「永井連立会証印形」書簡（母の世話につき）	石栗民治郎	大村・片山		1点		
648	S	189	上包「大村環より譲ノ証」書簡（無銘刀身鞘）	大村環			1点	明治24年3月	
649	S	190	同居願	大村環	木宮静一郎		1点		
650	S	191	書簡（試みとして松を苻除致し）	（世田谷区）都筑幸哉	（田尻村）内田宗寛		1点	昭和13年12月15日	
651	S	192	書簡（香道御家流家元は小子に有之候）	都筑幸哉	内田宗寛		1点	昭和13年12月28日	
652	S	193	書簡（まつ村へあつらえ置候内山紙、御取りよせ下されたし）				1点		十三夜前日
653	S	194	付箋「諸先生書状」				1点		
654	S	195	名刺（裏に、陶器御盃、牧野忠永様）	富沢実			1点		

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
655	S	196	書簡断簡（一之貝須佐泰助と打合せ）				1点		
656	S	197	書状（十五日献燈和歌代詠）山さくら尋ねくる間にいつしかとうき世に遠く成にける哉				1点		
657	S	198	書状（松島記行短冊真蹟交易入手）				1点		
658	S	199	付箋「精簾院様喜ノ祝い記念				1点		
659	S	200	処方箋	新潟医学校附属病院	片山為八		1点		
660	S	201	（長岡病院薬袋）				1点		
661	S	202	袋（昭和5年美子小田原入院費用）				1点		
662	S	203	封筒	三井生命代理店　片山為八			1点		
663	S	204	歌稿（たらちねの七十をいはいて）				1点		
664	S	205	名刺	善仁寺前住職鶴高了種			1点		
665	S	206	日記（18日～26日）				1点	11月	
666	S	207	はがき（喪中）	入江光彌	片山春子		1点	昭和54年12月11日	
667	S	208	送状（亡父鬼頭少山の自叙伝及弟熊次郎の伝進呈）包紙共	福島甲子三	片山為八		1点	大正5年5月	
668	V	39	夜長物語				1点		
669	S	209	記（屋敷・小路の間数・坪数）外1点				1点		
670	S	210	記（金銭貸借メモ）	片山や	大村		1点	8月2日	
671	S	211	新潟県人会名簿断簡（活版）	足利新潟県人会			1点		
672	S	212	封筒（尾張国明知村、勢州松坂にて歌を読む）	鈴木義順	片山翠谷		1点		ｽﾀﾝﾌﾟ山城京都七・一四～越後古志長岡七・二
673	S	213	漢詩一首				1点		
674	S	214	袋（明治五年片山かく行商の記念帳）				1点	昭和7年8月	
675	S	215	明治八年地租金仕訳	千手町戸長役場	永井連		1点	明治13年10月6日	
676	S	216	断簡6点一括				1点		
677	S	217	封筒袋類（15点一括）				1点		
678	T	1	袋「祝賀等古書参考保存ｽﾍﾞｼ」	不動貯金銀行	片山為八		1点		678～698、21点一括。678は1/21
679	T	2	都野雅集諸老先生席上・揮・毫（刷物）	狂濤　加藤			1点	紀元2540年4月	678～698、21点一括。679は2/21
680	T	3	黄峰禅師追薦書画筵（案内刷物）	魚沼郡一之口村			1点	明治12年7月	678～698、21点一括。680は3/21
681	T	4	運濤追福書画展観会（広告刷物）	会主　行田正方			1点	明治12年8月	678～698、21点一括。681は4/21
682	T	5	新井文圭翁追善書画会（案内活版）	中魚沼郡十日町　中澤一男			1点	明治18年6月	678～698、21点一括。682は5/21
683	T	6	案内（祖父静一郎還暦の心祝）	催主　木宮振作			1点	明治25年3月13日	678～698、21点一括。683は6/21
684	T	7	依頼状（養父手植の松を題とする書画を賜りたい）	小出町　伊倉長三			1点	明治26年	養父長蔵三十三才で分家、国産縮布をあきなう。678～698、21点一括。684は7/21
685	T	8	案内（賀野・木宮二翁のうたげ）封筒共	還暦賀会会主山田権左衛門外	片山翠谷		1点	明治28年11月	678～698、21点一括。685は8/21
686	T	9	案内（画伯長月州先生面識ノ賀会）封筒共	会主	片山翠谷		1点	明治28年11月	678～698、21点一括。686は9/21
687	T	10	案内（渡辺芝谷古稀賀会）	会主　蕪木泰三			1点	明治30年3月	678～698、21点一括。687は10/21
688	T	11	広告「諸紙目録」（明治十四年第二勧業博覧会、有功賞を賜った紙類）				1点		678～698、21点一括。688は11/21
689	T	12	案内（多聞天祭日に付参詣されたし）	安禅寺		一紙	1点	2月	678～698、21点一括。689は12/21

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
690	T	13	案内（父還暦之賀会、賀詞宿題）封筒共	会主　細貝泉吉	片山翠谷		1点	4月	678～698、21点一括。690は13/21
691	T	14	書画展観会（刷物）	大崎村　森山信谷			1点	秋	678～698、21点一括。691は14/21
692	T	15	送り状（曙抄の寄贈）	岡田葭堂			1点		678～698、21点一括。692は15/21
693	T	16	囲碁番付表（湿式コピー）		大村文七		1点		678～698、21点一括。693は16/21
694	T	17	御遠　差定（式次第）	畔屋　萬福寺			1点		678～698、21点一括。694は17/21
695	T	18	袋（養真講書類、御通入）				1点		678～698、21点一括。695は18/21
696	L	3	袋（第八回総会第六回蚕糸共進会記念）	大日本蚕糸会新潟支会			1点		678～698、21点一括。696は19/21
697	P	59	広告（印刷局御製造発売品目定価略表）	盈進社			1点		678～698、21点一括。697は21/21
698	P	60	広告「文慶堂精製各種法筆実価」	東京神田　文慶堂　宮本氏			1点		678～698、21点一括。698は21/21
699	T	19	（平潟神社再建付寄附金領収書）	平潟神社社務所	片山為八		1点	明治32年12月26日	
700	T	20	印刷物「端がき」	長岡眞宗闡教会	片山為八		1点	明治23年7月19日	
701	T	21	承認状	神宮奉齊会会長　神田息胤	片山為八		1点		
702	T	22	信濃善光寺如来略縁起全（刊本）	清水亀之助			1点	大正6年6月5日	
703	T	23	御晋山記念号　三松　第四号	見理周邦（鶴見総持寺）			1点	大正11年4月10日	
704	T	24	永平寺二祖弧雲懐弉禅師	村上素道			1点	昭和3年4月1日	
705	T	25	寶珠放光	総持孝道			1点	昭和5年3月20日	
706	T	26	中華民國視察録	来馬琢道			1点	昭和6年7月18日	
707	T	27	九相詩并叙（東坡居士）写	無相浄心居士			1点		
708	T	28	秋懐舊（三芳野千春追善会の知らせ）	近藤雅・峰山泰	片山翠谷	一紙	1点	9月	
709	T	29	長岡鎮守平潟神社玉垣平面配名図（1/60）				1点		
710	T	30	信濃国一ノ宮　官弊中社諏訪神社由緒畧記（しおり）	社務所			1点		
711	T	31	増補諸宗　佛像図彙　壹（刊本）			竪帳	1点		
712	T	32	増補諸宗　佛像図彙　弐（刊本）			竪帳	1点		
713	T	33	増補諸宗　佛像図彙　参（刊本）			竪帳	1点		
714	T	34	増補諸宗　佛像図彙　肆（刊本）				1点		
715	T	35	増補諸宗　佛像図彙　伍（刊本）				1点		
716	T	36	川越御名号畧縁起（活版印刷）	柿崎村　扇谷園　浄福寺			1点		
717	T	37	法隆寺宝物集目録（特別陳列図録）	奈良帝室博物館			1点		
718	T	38	封筒「保存書　妙宗寺様受収証」（永代経志金壹百円也）	妙宗寺	大村家代人片山為八・片山甚之助		1点	昭和12年1月元日	
719	T	39	證「金参拾円也」寄進	称讃寺	片山為八・片山甚之助		1点	昭和16年1月元日	
720	T	40	五百大阿羅漢略縁起（外二縁起）（活版印刷）	光明寺住持			1点		
721	T	41	王神八講頭人名簿	金峰神社社務所			1点		
722	T	42	生田神社奉弊次第	鈴木訥叟			1点	明治25年1月	
723	T	43	生田神社奉弊次第				1点	明治18年8月10日	
724	S	3	国技観光　巻一（刊本）	本因坊丈和		竪帳	1点	文政8年12月	
725	S	4	国技観光　巻二（刊本）			竪帳	1点		

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
726	S	5	国技観光　巻三（刊本）			竪帳	1点		
727	S	6	国技観光　巻四（刊本）			竪帳	1点		
728	U	2	新選囲棋大全　下	秋山仙朴		竪帳	1点	明治19年4月	
729	U	3	大日本囲碁解釈　全（刊本）	井上保申		竪帳	1点	明治42年3月10日	
730	U	4	将棋秘訣図解	勝山正名		竪帳	1点	大正5年5月10日	
731	U	5	明治四歳辛未略暦凡三百五十五日				1点	明治4年	
732	U	6	幼年倶楽部第四巻第一号正月号附録　豊臣秀吉出世双六				1点	昭和3年12月	
733	U	7	茶道軌範便蒙抄　巻一（刊本）	関嶺宗			1点	大正14年春	
734	U	8	茶道軌範便蒙図式　巻二（刊本）				1点		
735	U	9	茶道軌範　要録　巻三				1点		
736	U	10	茶道軌範　便蒙聞書　巻四				1点		
737	U	11	茶道軌範　盆點天目　台子式巻五（刊本）				1点		
738	U	12	茶道軌範　具図絵　巻六（刊本）				1点		
739	U	13	追善大茶会記				1点	大正14年5月17日	
740	U	14	朝鮮の風習	朝鮮総督府			1点	昭和4年3月15日	
741	U	15	山鉾錦絵（京の祭り）				1点		
742	V	3	（三州小泉村百姓万平（二四四歳）聞書）			一紙	1点	天保4年	
743	V	41	嘘くらべ見立評判			一紙	1点		
744	V	42	句稿抜書				1点		
745	V	43	書付（八日、十楽寺ニ而集会兼題ハ社頭/時雨）				1点		
746	V	44	格言（成り難く毀し易キ者行也）				1点		
747	V	45	北越俳家集				1点	明治24年8月28日	
748	V	46	二世翠谷遺物　詩歌俳諧書類一綴				1点	明治31年9月	翠谷略歴、半耕、祭文、養老宴会、毛利先
749	V	47	温古の栞　拾壹篇	温古談話会			1点	明治23年12月15日	
750	T	136	御所八重桜（源氏雛形絵）（版本）	野田屋　利右衛門			1点	享保5年正月吉日	
751	T	137	続文淵遺珠				1点	文化2年	
752	V	48	日本文学全書（平家物語）	大橋新太郎			1点	明治24年11月12日	
753	V	49	文章世界増刊・中央文学創刊号				1点	明治44年4月・大正6年4月1日	
754	V	50	おいのとも（阿波日記）	津遊廼舎堂々志		竪帳	1点		
755	T	138	和歌八重垣　一（詩部類、注釈読方、再板）				1点	寛政3年	
756	T	139	和歌八重垣　二（詩部類、注釈読方、再板）				1点	寛政3年	
757	T	140	和歌八重垣　三（詩部類、注釈読方、再板）				1点	寛政3年	
758	T	141	和歌八重垣　四（詩部類、注釈読方、再板）				1点	寛政3年	
759	T	142	和歌八重垣　五（詩部類、注釈読方、再板）				1点	寛政3年	
760	T	143	和歌八重垣　六（詩部類、注釈読方、再板）				1点	寛政3年	
761	T	144	和歌八重垣　七（詩部類、注釈読方、再板）				1点	寛政3年	
762	V	51	みなおもしろ　第一巻　第一号	野崎城雄			1点	大正5年4月23日	
763	V	52	新潮　12月号	新潮社			1点	大正7年12月1日	

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
764	V	53	文章倶楽部　新年特別号	新潮社			1点	大正8年1月1日	
765	V	54	文章倶楽部　新年特別号「現代文士録・文壇出世譚」	新潮社			1点	大正11年1月1日	
766	V	55	文章倶楽部　10月特号「凶災の印象・東京の回想」	新潮社			1点	大正12年10月6月	
767	V	56	文章倶楽部　新年特輯「文学と社会」号	新潮社			1点	大正16年1月1日	
768	V	57	文学界　11月号	聚芳閣			1点	大正13年11月1日	
769	V	58	現代文藝　11月号	素人社			1点	大正13年11月1日	
770	V	59	太陽　博文館創業第34周年記念増刊「不老長生の研究」第27巻第8号	博文館			1点	大正10年6月15日	
771	V	60	太陽　博文館操業36周年記念「日本山水大観」第29巻第8号	博文館			1点	大正12年6月15日	
772	V	61	古今秘書　八品神機幽玄術	陽新堂			1点	明治45年4月14日	
773	V	62	新国民　5月号　第25巻　第2号	大日本国民中学会			1点	大正6年5月5日	合本（大正6年3月5日、大正6年4月5日、大正6年5月5日）
774	V	63	新国民　9月号　第27巻　第6号	大日本国民中学会			1点	大正7年9月5日	合本（新国民　大正7年6月号～9月号）
775	V	64	新国民　1月号　第28巻　第4号	大日本国民中学会			1点	大正8年1月5日	合本（新国民　大正7年10月号～12月号、大正8年1月号～3月号）
776	V	65	新国民　4月号　第29巻　第6号	大日本国民中学会			1点	大正8年4月5日	合本（新国民　大正8年4月号～9月号）
777	V	66	新国民　10月号　第30巻　第1号	大日本国民中学会			1点	大正8年10月5日	合本（新国民　大正8年10月号～12月号、大正9年1月号～3月号）
778	V	67	文芸戦線　創刊号	文芸戦線社			1点	大正13年6月10日	
779	V	68	文芸戦線　第一巻第2号	文芸戦線社			1点	大正13年7月1日	
780	V	69	文芸戦線　8月号	文芸戦線社			1点	大正13年8月1日	
781	V	70	文芸戦線　9月創作号	文芸戦線社			1点	大正13年9月1日	
782	V	71	文芸戦線　10月号	文芸戦線社			1点	大正13年10月1日	
783	V	72	文芸戦線　新年号	文芸戦線社			1点	大正14年1月1日	
784	V	73	文芸戦線　第3巻　第12号	文芸戦線社			1点	大正15年12月1日	
785	V	74	文芸戦線　新年特別号　第4巻第1号	文芸戦線社			1点	大正16年1月1日	
786	V	75	文芸戦線「万国の労働者団結せよ」第6巻　第4号	文芸戦線社			1点	昭和4年4月1日	
787	V	76	北原白秋編集　近代風景　創刊号	アルス			1点	大正15年11月1日	
788	V	77	田中清一主宰　詩神　12月号	詩神社			1点	大正15年12月1日	
789	V	78	半島文壇　第3巻　第3号	半島文壇社			1点	大正14年3月1日	
790	V	79	椎の木　第4号	椎の木社			1点	大正16年1月1日	
791	V	80	文芸公論　新年創刊号	文芸公論社			1点	大正16年1月1日	
792	V	81	尋常小学唱歌　第二学年用	文部省			1点	大正14年11月20日	
793	V	82	尋常小学唱歌　第三学年用	文部省			1点	大正14年11月20日	
794	V	83	尋常小学唱歌　第四学年用	文部省			1点	大正14年11月20日	
795	V	84	改造　3月号	改造社			1点	大正13年3月1日	

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
796	V	85	改造　秋季特別号	改造社			1点	大正13年9月1日	
797	V	86	改造　11月号（別冊大附録　第二貧乏物語）	改造社			1点	昭和5年11月1日	
798	V	87	改造　7月号「政治力の実体」	改造社			1点	昭和17年7月1日	
799	V	88	投稿文芸　第1巻　第6号	甲寅出版社			1点	大正7年8月15日	
800	V	89	近代生活　第2年第2号　佐々木となみ主筆	となみ社			1点	大正11年2月1日	
801	V	90	中央文学　文豪追想号　7月特別号	春陽堂			1点	大正8年7月1日	
802	V	91	文芸旬報改題　日本文芸　2月1日号	文芸旬報社			1点	大正11年2月1日	
803	V	92	江原小弥太個人雑誌　3月号	越山堂			1点	大正14年3月1日	
804	V	93	詩文学	中外文芸社			1点	大正15年12月1日	
805	V	94	太平洋詩人　12月　第1巻　第4号	ミスマル社			1点	大正15年12月1日	
806	V	95	青空　12月　通巻第22号	青空社			1点	大正15年12月1日	
807	V	96	日本詩人　3月号	新潮社			1点	大正14年3月1日	
808	V	97	日本詩人　新年号	新潮社			1点	大正15年1月1日	
809	V	98	愛誦　3月号　西条ハナ主宰	交蘭社			1点	昭和2年3月1日	
810	V	99	詩壇消息	詩壇消息社			1点	昭和2年3月1日	
811	V	100	文芸の国　5月号　第1巻　第3	ミスマル社			1点	昭和2年5月1日	
812	V	101	文芸雑誌　不同調　2月新人号第4巻　第2号	不同調社			1点	昭和2年2月1日	
813	V	102	女人芸術　自伝的恋愛小説号	女人芸術社			1点	昭和4年3月1日	
814	V	103	女人芸術　創刊一週年記念	女人芸術社			1点	昭和4年7月1日	
815	V	104	女人芸術　9月号	女人芸術社			1点	昭和4年9月1日	
816	V	105	セルパン　5月創刊号	第一書房			1点	昭和6年5月1日	
817	V	106	セルパン　9月号	第一書房			1点	昭和8年9月1日	
818	V	107	文芸の国　6月号	ミスマル社			1点	昭和2年6月1日	
819	V	108	文学時代　11月号　世界猟奇読物全集号	新潮社			1点	昭和5年11月1日	
820	V	109	実話時代　5月創刊号	実話時代社			1点	昭和6年5月1日	
821	V	110	犯罪実話　2月特集号	駿南社			1点	昭和7年2月1日	
822	V	111	犯罪実話　7月号　第2巻　第8	駿南社			1点	昭和7年7月1日	
823	V	112	レフト　1月号　左翼芸術家連盟機関誌	レフト社			1点	昭和8年1月1日	
824	V	113	婦人公論　1月号　第13巻　第1号　恋愛売買時代	中央公論社			1点	昭和3年1月1日	
825	V	114	キング・ウイーダ作品　ビック・パレード				1点	昭和2年9月30日	映画ﾊﾟﾝﾌﾚｯﾄ
826	V	115	詩芸術雑誌　騎馬隊５	砂丘詩社			1点	昭和2年2月10日	
827	V	116	瞳　1月号　特別増大号	瞳同人社			1点	昭和2年1月20日	
828	V	117	明暗　第2集	明暗社			1点	昭和3年10月28日	
829	V	118	風が帆綱にわびしくうたうよ詩誌　第3集	亀井義男			1点	昭和3年5月25日	

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
830	V	119	東京市養育院月報　第347号	東京市養育院			1点	昭和5年6月25日	
831	V	120	詩船	詩船社			1点	昭和6年1月10日	
832	V	121	地平線　7月号　第64集	長岡地平線詩社			1点		
833	V	122	地平線　新年号	長岡地平線詩社			1点	昭和6年1月1日	
834	V	123	地平線　72集	長岡地平線詩社			1点	昭和6年4月15日	
835	V	124	地平線　5月号　第74集	長岡地平線詩社			1点	昭和6年5月15日	
836	V	125	地平線　79集	長岡地平線詩社			1点	昭和6年8月10日	
837	V	126	地平線　81集	長岡地平線詩社			1点	昭和6年12月15日	
838	V	127	地平線　82集	長岡地平線詩社			1点	昭和7年1月4日	
839	V	128	地平線　4月号　第84集	長岡地平線詩社			1点	昭和7年4月15日	
840	V	129	朝鮮の都邑	朝鮮総督府			1点	昭和5年12月20日	
841	V	130	朝鮮に於ける施設の一斑（2冊）	朝鮮総督府			1点	昭和5年9月23日	2部有り
842	V	131	熱河討伐及熱河事情（世界知識増刊）	新光社			1点	昭和8年4月27日	
843	V	132	新興書道　第4巻　第3号	赤城出版社			1点	昭和11年3月1日	
844	V	133	支那事変写真帖（特派員決死撮影）	読売新聞社			1点	昭和13年5月	
845	V	134	昭和二年普選下の府県会選挙の成績	新日本同盟調査部			1点	昭和3年1月25日	
846	V	135	婦人文芸　9月号　結婚・離婚・独身号　第2巻　第9号	新知社			1点	昭和10年9月1日	
847	V	136	魚沼詩歌人　第1巻　第1号	堀之内町丸末書店内　魚沼詩歌人協会			1点	昭和3年1月10日	
848	V	137	不死花　第3集	山形県インモルテル詩社			1点	昭和2年7月5日	
849	V	138	書之友　創刊号　第1巻　第1号	雄山閣			1点	昭和10年5月1日	
850	V	139	書道　第15巻　第2号	泰東書道院出版部			1点	昭和11年2月1日	
851	V	140	書道　劉石菴集　第5巻　第4号	泰東書道院出版部			1点	昭和11年4月1日	
852	V	141	書道　古今臨書集　第5巻　第7号	泰東書道院出版部			1点	昭和11年7月1日	
853	V	142	美育教典　鑑賞一般	晩成処			1点	昭和2年2月15日	
854	V	143	昭和14年度　勤労者補導学級実施要項と勤労者教育中央会支部指導要項	財団法人　勤労者教育中央会			1点	昭和14年	
855	V	144	週報臨時号　新体制早わかり	内閣情報部			1点	昭和15年10月7日	
856	V	145	週報　12月2日号　大東亜戦争一周年第1特輯　大東亜建設の	情報局			1点	昭和17年12月2日	
857	V	146	新指導者1月号　特集　決戦体制の指標	日本学生協会			1点	昭和17年1月1日	
858	V	147	詩と詩人　第3巻　第4号	北魚沼郡広瀬村　詩と詩人発行所			1点	昭和16年5月15日	
859	V	148	ヘンミ計算尺使用法説明書（片面型）	ヘンミ計算尺株式会社			1点		
860	V	149	国民精神総動員資料　「時局認識の強化と思想国防」	帝国公民教育協会			1点	昭和12年10月5日	
861	V	150	中央公論　抜粋（谷崎潤一郎「兄弟」外）				1点		

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
862	V	151	理想　サルトルとボーヴォワール	理想社			1点	昭和41年10月1日	
863	V	152	岩本肇翁古稀賀延記事				1点	明治28年11月16日	
864	V	153	経済思想史講義要目				1点		
865	V	154	パンフレット　椿姫（日活代表的現代劇）	日本活動写真株式会社			1点		
866	V	155	プログラム　ピアノ披露大演奏会曲目	長岡音楽普及会			1点	昭和3年5月12日	
867	V	156	パンフレット「謹告」（帝室博物館特別浮世絵展覧会図録）	美術社			1点		
868	V	157	万物雛形画譜　初編	鮮斉永濯			1点	明治13年1月	
869	V	158	万物雛形画譜　二編	鮮斉永濯			1点	明治13年11月	
870	V	159	万物雛形画譜　三編	鮮斉永濯			1点	明治14年7月	
871	V	160	第二回　絵画出品目録（農商務省）	国文社			1点	明治17年4月	
872	V	161	第二回　内国絵画共進会出品人略譜（農商務博覧会掛版）	国文社			1点	明治17年5月17日	
873	V	162	尚歯会詞藻	水落忠次郎			1点	明治23年4月27日	
874	V	163	スケッチの栞	大槻鹿輔			1点	明治36年8月4日	
875	V	164	正風俳諧曙抄　全				1点	明治11年10月	
876	V	165	常盤堅磐　全（木宮磐根還暦賀筵）	木宮静一郎			1点	明治26年4月29日	
877	V	166	東京彫工会会員役員人名録				1点	明治34年4月	
878	V	167	家庭料理講義録　第10回　第1号	株式会社　東京割烹講習会			1点	大正2年10月1日	
879	V	168	家庭料理講義録　第10回　第2号	株式会社　東京割烹講習会			1点	大正2年11月1日	
880	V	169	血達磨一代記（上・中・下巻合本）	笠亭仙果			1点		
881	V	170	満洲早わかり（満洲事情案内所報告）	満洲事情案内所			1点	康徳10年1月1日	
882	V	171	士道鑑	中崎辰九郎（尚友会）			1点	昭和18年3月30日	
883	V	172	校訂　楠廷尉秘鑑　全	博文館			1点	明治41年8月1日	
884	V	173	鼇頭　正文章軌範注釈　下				1点	明治10年3月29日	
885	V	174	八万九千寿　全	刈羽郡横沢村山口権三郎			1点	明治14年	
886	V	175	万物雛形画譜　四編	鮮斉永濯			1点	明治14年12月	
887	V	176	殉難　前草・後草・拾遺・遺草全				1点		
888	V	177	みやびのとも　第6月号	雅友社			1点	昭和6年6月15日	
889	T	145	新累解脱物語　巻之一				1点		
890	V	178	飛騨				1点	昭和9年10月25日	
891	V	179	特高警察読本				1点	昭和8年2月4日	
892	V	180	名家印譜一覧表（書画名家大観附録）				1点		
893	V	181	ふてのはな（筆の花）第28集	花雨吟社			1点	明治23年4月	
894	V	182	ふてのはな（筆の花）第31集	花雨吟社			1点	明治23年7月20日	
895	V	183	ふてのはな（筆の花）第34集	花雨吟社			1点	明治23年10月28日	
896	V	184	ふてのはな（筆の花）第35集	花雨吟社			1点	明治23年11月30日	
897	V	185	ふてのはな（筆の花）第36集	花雨吟社			1点	明治23年12月29日	
898	V	186	尋常小学唱歌　第6学年用	文部省			1点	大正14年11月20日	
899	V	187	青湾茗宴図誌　魁・草・瑞・全付：男性頭部図1枚（帙入4冊一組）				1点		
900	T	146	復讐奇談　稚枝鳩　巻之2	曲亭馬琴			1点		

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
901			本朝三字経　全				1点		
902	T	147	花鳥山水　細画図式				1点	慶応2年	
903	V	188	元禄香油（絵葉書9枚）				1点		
904	V	189	Ｐｏｓｔ　Ｃａｒｄ　Ａｌｂｕｍ（美人画）				1点		
905	V	190	ああ集（追善句集）				1点	元治元年	
906	V	191	改正増補　南画一覧　全	大国有誠			1点	明治12年	
907	T	148	玉葉集	横山整次			1点	嘉永5年2月	
908	T	149	まぼろし日記	為永春水			1点	慶応4年	
909	V	192	月琴雑曲　清楽速成自在　全（折本、帙入）	静琴楽士			1点	明治30年6月22日	
910	V	193	京遊唱和	横山桂二郎			1点	明治23年8月16日	
911	V	194	墨場必携　題画詩集　上・中・下・続（帙入4冊一組）	森琴石			1点	明治12年11月21日	
912			改　第四拾七（翠谷画帳）				1点		
913	A	24	武鑑（寛政年間か）				1点		
914			改　第五十九　続経眼必臨（翠谷縮写画帳）				1点	明治10年	印　翠谷山房
915			現故書画　不二価（活版）				1点	明治4年3月	
916	T	150	稚源氏東国初旅	笠亭仙果			1点		
917			書道手本　写　折本	智純僧			1点		
918			明治天皇御大喪御行列順道之図				1点	大正元年9月13日	
919			万物雛形画譜　九編	鮮斎永濯			1点	明治15年4月	
920			手帳（短歌に関する覚）				1点	明治25年	
921			手帳（短歌に関する覚）				1点	明治29年	
922			広告（団扇製造）	本舗　青雲堂			1点		
923			泰平	四歳　龍門書			1点		
924			ラベル（上等おしろい・新発明・西王母）	東京　太平堂			1点		
925			帯封「天衣紛上野の初花」	武田交来編・梅堂国政画			1点	明治14年3月	
926			歳旦（翠谷画　白汲等の句47首）				1点		
927			帯封（御うちわ）	新潟市　川崎商店			1点		
928			包紙（稽古本）	江戸山下御門通尾張町口丁目北横町絵ざうし所　津田源七			1点		絵の下書有り
929			帯封　簾まきかみ	英川堂			1点		
930			（歳旦）俳諧刷り物　米年女岩本多き筆・梛野直・木宮磐等40首				1点		
931			刷り物　越後松之山温泉之図	彫工　片岡			1点		
932			東都芝萬松山泉岳禅寺略図　四十七士の墓				1点		
933	T	152	日光二百回御神忌御用掛・御名代御行烈附　3枚組				1点	文化12年4月	
934			広告刷り物　若緑（毛染）	柳山堂			1点		
935			色紙（虎）　印「長澤」				1点		
936			帯封　幾何画法　全（東京博文館蔵版）	印藤眞楯・岡村増太郎　合著			1点		
937			広告　刷り物　天竺渡り生大象	横浜　杉山吉造			1点		
938			「南田禅氏雑画六幀」（遊魚・桃花・艶草秋蟲・二珍果・墨桂・草竹野景）	翠谷　片山蔵			1点	明治7年9月	第32　巻先生ヨリ　傳模
939			包紙「一　二之瀧図稿」絵（翠谷生臨模かつほ沢の瀧二面）	かつほ沢　穂積舎蔵			1点	明治10年2月	
940			「壱枚取合」（漁師等の人物二面）	翠谷			1点		乙5の3（9枚の内）
941			「雲福禄」（鶴と福禄寿）	翠斎			1点		甲32
942			「野甚ゑひす」（恵比須・大黒天）	翠谷			1点	正月	甲35

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
943			人物図模写（6面）「朝野群載巻三　遊女記」	翠谷			1点		
944			「山水縮写十二枚」（山水図模写12枚綴）	翠谷			1点	明治17年9月	77号　東京において模写
945			「虎」（虎と竹）	翠谷			1点	明治4年正月	丁43
946			着色下絵（朝顔左右二面）	翠谷			1点		戊54
947			着色下絵（木下藤吉郎座像）三幅対上				1点		109の1
948			着色下絵（亀）二枚之内	翠山毫（松亭）			1点		戊24の1
949			「猩々」（寿の大盃と杓を持つ二人の人物）	翠斎			1点		乙84
950			「東斎山水屏風」（荷を置いて休む人物3人）	翠斎			1点		己52の4（5枚の内）
951			「千舟大津絵鬼」（僧衣の鬼と小鳥）	翠斎			1点		乙22
952			「山鶏合」「初冬日応需」（鶏と団扇を持つ少年と福寿草）	翠山			1点		乙45
953			「取合」（騎乗の主人と徒歩の従者）	翠斎			1点		乙48
954			「百合」（ユリの花と虫）	翠斎			1点		戊3
955			着色下絵（童子の雪玉遊び、休息等数面）	翠谷			1点	安政7年閏3月10日	
956			「川村先生画帳写」（草花7枚）「写於東京客舎」（常盤	翠谷			1点	明治17年9月	76号
957			「取合」（正月の猿廻し）				1点		乙4の9（11枚の内）
958			「小原牧夫」（荷牛と親方）				1点		乙16の1（2枚の内）
959			「屏風図」（野で立花する師弟）				1点		乙44の5（5枚の内）
960			着色下絵（草地で腰を曲げる女性）				1点		全11枚の内
961			「福六寿三星」（三人の人物と桃・幼児・従者）				1点		甲39
962			着色下絵（算盤を持つ人物肖像）				1点	明治6年7月23日	内山与七か。忌日6月9日
963			着色下絵（竹藪の家で書状を見る老人と女性）	翠斎			1点		乙71
964			「壱枚図」（独楽と幼児・亀）	翠斎			1点		乙2の3
965			「亀」				1点		戊24の2（2枚の内）
966			着色下絵（踊る絵烏帽子の人物）				1点		
967			白瑛画模写「茶店李白」（酒店風景）				1点		乙113（2枚の内）
968			白瑛画模写「壱枚図」（幼児を背に負う女性）				1点		乙2の3
969			着色「文晁図」「詩画三昧」模写（アジサイ・ザクロ等4面）				1点		番外10甲（2枚の内）
970			着色　文晁先生画模写（ボタン・かに等5面）				1点		番外10乙（2枚の内）
971			着色「児童金魚鉢」（金魚鉢と幼児）				1点		乙26
972			着色　安永6年無村画臨写（代々の上達部殿上人武将風流の人の句を呼出して記し）	翠谷			1点	明治9年10月	丙22
973			着色「壱枚取合」（漁・乗馬等4面）	翠谷			1点		乙5の4（9枚の内）
974			着色「文鳳山水法」（花と石）「藍田牧花石印」				1点		丙16（11枚の内）
975			探幽水墨画模写（山水図4枚のうち3枚）				1点		丙20
976			着色　椿山先生図「掌記」臨模（四季の草花）				1点	明治7年9月	第72番　巻先生四之内
977			着色　椿山画臨模（龍虎と僧の群像）	翠谷			1点		
978			大西椿年謹写図模写（孔子像）「広沢園蔵・亀田興謹書年七十二」				1点		104の2
979			椿年画「道観」（人物三種）				1点		乙111

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
980			椿年・某氏画模写（おかめ・ねずみ・野遊び）				1点		庚
981			椿年「福禄」模写				1点		甲41
982			義董画「黄石公」模写（老師と武人）				1点		乙95
983			義董画「騎兵」模写（騎乗図）				1点		乙17
984			陶方朔画模写（刀を背負う人物）				1点		乙34
985			着色　文鳳画「飲中八仙」模写（中国の人物群像）				1点		番外22
986			源応居挙画（水鳥と月）刷り物				1点		戊20
987			応挙画臨写（南天と水鳥）	翠斎			1点		戊50
988			着色下絵「羊」（羊と草花）	翠斎			1点		丁26
989			「華亭」（聖人と童子）				1点		乙70の1（4枚の内）
990			「華亭」（令威化鶴）	翠斎			1点		乙70の4（4枚の内）
991			「華亭」（煙霞鈎徒）「張志和」	翠斎			1点		乙70の3（4枚の内）
992			「華亭」（焦炊白石糧）	翠斎			1点		乙70の2（4枚の内）
993			「千舟ゑびす」模写	翠斎			1点		乙46
994			「猿」（野猿の親子）	翠斎			1点		番外14
995			北川玉舟画「玉舟群盲」模写（群盲象を撫でる）				1点		甲上21
996			南嶺画「老子」模写（巻物を持ち牛に乗る老人）				1点		乙96
997			南嶺画模写（二十三美之図）	翠斎			1点		乙57
998			南嶺画「南嶺鹿」模写（鹿・人物・崖）				1点		丁5
999			「文昌画併雑」南嶺・椿年等画模写・下絵等9枚綴）				1点		丙4
1000			今井隆造「御祝儀御肴」（雛人形と桃花）				1点		
1001			為之助画「ふじに鳥」				1点		
1002			鞠坪外史画「天中麗景」（扇面に花）				1点		第34
1003			信周画模写（羅漢墨絵）				1点		甲8
1004			文昌・秋山・柳圃・圭岳等画模写9枚綴（人・動物・花）				1点		丙5
1005			水墨山水画　朱印「古口山刀」				1点		
1006			蛇孫画模写（鶴と福禄寿）				1点		乙20
1007			周信画「猿兎取合」（鳥と籠）	翠斎			1点		丁8の4（4枚の内）
1008			周信画模写（鶏）				1点		戊15の3
1009			周信画「書画展観之図」模写（2人の絵師と2人の童子）				1点		甲1
1010			宝孝画「呉春七福」模写				1点	明治4年10月10日	甲57　辛卯春試筆、駒田屋喜兵衛蔵
1011			法眼東洋画「東洋漁夫」模写				1点		乙25
1012			東洋画「独行人物」模写				1点		乙61の下（2枚の内）
1013			東洋画模写（鹿二頭）着色				1点		丁11の1（2枚の内）
1014			八十叟東洋画「住吉不二」模写（苗とり・苗運び）				1点		己35の上
1015			文進龍夫画模写（七福神）				1点		甲45　為静峰子
1016			南岳画「南岳秋草」模写（朝顔と草花）	翠谷			1点		戊46
1017			南岳画「南岳ゑびす」模写				1点		甲29
1018			南岳画模写（龍）	翠山			1点	癸丑仲秋月	丁34
1019			仁斎画模写（笈を負う行脚僧）				1点		
1020			南洋画模写（籠と担ぎ荷の老人二人）				1点		
1021			南峰画模写（寿老人と鹿）				1点		甲56
1022			南峰画模写（松・家・鳥・月）	翠谷			1点	丁卯仲夏	己45
1023			千舟画「取合」模写（おかめ面）	翠谷			1点	己未年正月	乙4の1（11枚の内）
1024			千舟画「兎」模写（兎と花草）	翠谷			1点	安政3年7月	丁41の2（2枚の内）
1025			南岳堂二世主千舟画「鶴」模写（二羽の鶴）				1点		戊32
1026			千舟画「鼠」模写（葉付き大根とネズミ）	翠斎			1点		戊36
1027			千舟画「鯉」模写（真鯉）				1点		戊71の2
1028			千舟画模写（蛭子と大鯛）	翠斎			1点	己未年正月	

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
1029			賀茂県主千舟画模写（白弧の背で弓矢を持つ人物外）	翠斎			1点	元治元年10月	
1030			千舟図「ゑびす大黒」模写（大国主と少彦の棚おろし）				1点		甲44
1031			千舟図模写（籠を持つ農婦）				1点		
1032			千舟画模写（手を振る農婦）				1点		壱双之内、前の一
1033			圭斎図補助松亭翠山遜主図（鶏と花）				1点	嘉永元年仲夏月	花輪熊次郎殿所持、脇町烏秋方へ認遣ス
1034			梅逸筆「菊」の図				1点		第25
1035			芥子園画伝集（写9枚綴）				1点		
1036			公長画譜模写（19枚一綴）	片山翠谷			1点	慶応3年林鏡中5日	先生画譜全4冊19枚ニ納
1037			等玻画模写（烏帽子の男の子、犬）				1点		甲26上
1038			雨亭画「鮎」模写				1点		戊11の1(2枚の内)
1039			仲之丞画模写（水鳥）				1点		
1040			香廬画「梅」模写（梅とウグイス）				1点		戊35
1041			手本写（肖像）				1点	3月	
1042			手本写（人物座像、手の組方）				1点		
1043			司山之像（頭部六面）				1点		
1044			鳥羽清左衛門妻の座像（下絵）				1点		
1045			鳥羽清一郎座像（下絵）				1点		
1046			山岸甚之丞座像（下絵着色）				1点		
1047			夫婦対座の図（下絵着色）				1点		
1048			歴代君臣図（冠模写）				1点		
1049			神農・伏犠図（模写）				1点		
1050			周公・孔子図（模写）				1点		
1051			黄帝・周文王図（模写）				1点		
1052			写生図（辻うらようじ・梅に鶴・子供の遊び）				1点	明治3年5月19日	
1053			山水画写本綴				1点	明治16年10月	70
1054			動植物、小物、生花を見る美人（下絵）綴				1点	明治26年6月4日	
1055			葉の形（曲・斜・真・横の図）				1点	明治6年7月5日	柏浦中浜小山惣太夫様梧石先生刋附属
1056			面部清図（八面、一部着色）				1点		
1057			面部清図（下絵）				1点		
1058			雲洞庵方丈南木大和尚顔面（下絵）				1点	明治26年6月11日	
1059			和歌一首（寄梅祝）	修徳			1点		さき匂ふ園生のうめを友として千とせの春も老せさりけり
1060			相撲の絵紙大急にお願い（代金添えて）	柏崎片山屋	長岡四之町片山翠谷		1点		
1061			色紙（野草墨絵）	龍川			1点		
1062			色紙（真野山承久帝陵を拝しての七言詩）	石心博			1点		
1063			色紙（七十翁の和歌と書）				1点		
1064			色紙（漢詩と菊花）	信谷			1点		
1065			スケッチ（雪月亭・山本碑・中学・三階跡・稲荷）				1点		
1066			画張写本綴（雲悃過眼75号）				1点		
1067			「取合」（亀を背負う老人の図）				1点		甲27の9（20枚の内）
1068			人物画「仙鉢ニ芝を盛」				1点		乙90
1069			人物画「壱枚図」（踊る男性と女性）				1点		乙2の4（10枚の内）
1070			人物画「小原牧夫」（頭に物をのせる女性と竿を持つ男子）				1点		乙16の2（2枚の内）
1071			人物画「貴妃大村模本」（花籠を持って立つ美人）	大村環兵衛			1点		乙101
1072			「山姥」模写（子連れ）着色				1点		乙31　刈羽郡小出谷原村、渡辺氏ニ而写
1073			「十二節人物」模写　4枚綴				1点		丙6
1074			「東斎山水屏風」模写（釣を楽しむ3人の男）着色				1点		己52の2（5枚の内）
1075			「耕作縮写」（苗運び・洗馬・揚水）				1点		

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
1076			「縮写」（苗運び・山里の春）				1点		己37の13（14枚の内）
1077			縮写風景4面（漁村・漁船）				1点		己14の2（2枚の内）
1078			「馬遠山水」牡丹墨絵				1点		番外2「嘉永7年正月、渡里町借屋店貸御改帳・町代清左衛門」紙
1079			野沢光貞画孫写（釈尊御廟・摩耶婦人御墓）	片山翠斎			1点		蒲原和納福成精舎有由蔵
1080			庚申尊像侍者立像下絵				1点		
1081			古城秋月の図				1点		
1082			嵐渓の図				1点		
1083			下絵（船上の漁師2人）				1点		
1084			芳虎画模写（甘粕近江守の功名）				1点		
1085			竹葉図模写				1点		
1086			「岸駒屏風図」模写（人物座像）				1点		乙44の2（5枚の内）
1087			稲荷社縁起（刷物）				1点		
1088			怪鳥を討つ武人図				1点		
1089			「芦鴨」図				1点		戊96
1090			「馬」図				1点		丁2（10枚の内）
1091			男性顔11面				1点		
1092			「壱枚図」松堂画御年越豆打図模写				1点		乙2の5（10枚の内）
1093			桶狭間前田犬千代勇力図下絵				1点		
1094			信長公自ら敵に的給図・信忠郷生害の図・信長怒って光秀を打擲する図				1点		
1095			頼朝の悪徒を追う図　外1面				1点		
1096			男性着衣下絵				1点		
1097			縮写（草花の図）				1点		番外第27（数枚の内）
1098			山水墨絵（擬妙寄庵）				1点		
1099			封筒	母	おかく		1点	24日	
1100			寿老人と鹿と亀の図				1点		
1101			小鳥五態				1点		
1102			「牛」図				1点		丁10の2（4枚の内）
1103			すずめの図				1点		
1104			扇面（芭蕉句刷物）				1点		
1105			青梅・嵐山下絵				1点		
1106			鐙・花（桐・木げ・バラ）下絵				1点		
1107			梅花下絵				1点		
1108			小鳥図				1点		戊40の1（3枚外1枚の内）
1109			「紛本高砂」模写				1点		甲48の1（3枚の内）「進上粗菓、大垣長屋」の紙背利用
1110			鷹・花と蝶の図				1点		戊40の2（3枚の内）
1111			草花数種の図				1点		戊40の3（3枚の内）
1112			草花と蝶の図				1点		
1113			「神后皇宮」図着色				1点		乙82
1114			摂州四天王寺庚申尊像				1点		
1115			下絵（武将座像）				1点		上申28の1
1116			千舟耕作屏風図				1点		己53（縮図とも19枚の内）
1117			下絵（菩薩像）				1点	明治17年8月	施主恩田安右衛門祖母おひさ行年88才
1118			下絵（胡人と馬）				1点		
1119			模写「蜀道」	翠谷			1点	己亥年初夏	己32
1120			下絵「猿兎取合」（兎）				1点		丁8の2（4枚の内）
1121			下絵（置物と棚と生花）				1点		
1122			下絵（笹）布川より				1点		甲第2
1123			下絵（笹筆法）佐藤喜野より				1点		甲第3号
1124			下絵（器物縮図・紐の結び）				1点		
1125			縮図（豊太閤醍醐花見之図・中川瀬兵衛清秀賤ヶ嶽九回敵を追退ける図）				1点		
1126			肖像下絵（僧形座像）				1点		
1127			下絵（梅花墨絵）				1点		
1128			手本（草花筆法）半田より				1点		第5号
1129			手本（草花筆法）水貝より				1点		甲第2号

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
1130			下絵（草花墨絵）				1点		甲第1号
1131			手本（草花筆法）				1点		乙第1
1132			手本（草花筆法）				1点		乙第9号
1133			手本（草花筆法）				1点		乙第7号
1134			下絵（鼎）				1点		丁25
1135			肖像下絵（算盤を手に横帳をみる男性座像）				1点		
1136			下絵（肖像頭部三面）				1点		
1137			肖像下絵（洋装男性座像）				1点		
1138			肖像下絵（大村環兵衛像68才像）	翠斎			1点	元治元年6月12日	
1139			「東斎山水屏風」模写（水中の少年2人）				1点		己52の3（5枚の内）
1140			画（鼠関の光景）				1点	明治19年9月	
1141			包「丙之部画譜第四区」（巻物）				1点		丙之部第4区
1142			「関羽」図（馬上）着色				1点		乙55
1143			「竹林七賢」図				1点		石内町高田屋升蔵応需、製者61才
1144			「東山牛」模写	翠斎			1点		丁14
1145			下絵（菊花11種）				1点		
1146			手本（花鳥縮写・筆法）				1点		
1147			「壱枚取合」童子と亀	翠斎			1点		乙5の8（9枚の内）
1148			縮図（置物と棚と生花）				1点		
1149			下絵（男性頭部9面）				1点		
1150			下絵（男性頭部4面）				1点		
1151			「殿女中」図				1点		乙39
1152			「梅鳥」図（梅花・小鳥・椿）				1点		戊31
1153			模写（山水図縮図7面）				1点		
1154			手本（鯉筆法）				1点		
1155			狩野永徳画「明智左馬之助光春」図縮写				1点		
1156			下絵（男性胸像）				1点		
1157			下絵（男性胸像）				1点		
1158			下絵（男性頭部）				1点		
1159			下絵（男性頭部3面）				1点		
1160			滝の図と短歌一首				1点		
1161			手本（笹・草花）				1点		
1162			手本（樹木・岩・花）				1点		
1163			下絵（山水図縮図）裏面は母の書状				1点	癸巳	
1164			「太公望」図				1点		甲7
1165			人物図下絵（胴部・頭部4面）				1点		
1166			下絵（山羊）				1点		
1167			山水図模写				1点		
1168			縮図（出湯洞春館）				1点		工学士、山上万治郎
1169			俯瞰縮図（出湯華報寺と洞春館）				1点		
1170			縮図（鶏と芙蓉の図）				1点		
1171			「壱枚図」（踊り子4面）				1点		乙2の7（10枚の内）
1172			模写（人物2人）				1点		乙の9、土佐守光孚
1173			「ラカン」図模写				1点		上甲27の3
1174			手本（着衣筆法）				1点		
1175			肖像下絵（老人座像）				1点		
1176			ノート素描（神宮教会所・河井碑・三芳）				1点		
1177			中島屋・安全丸				1点		
1178			神社境内俯瞰縮図、付鳥下絵				1点		
1179			「取合」下絵（大黒天と蛭子）				1点		甲27の18（20枚の内）
1180			「香壷堂書屋」				1点		
1181			下絵（猿回し）				1点		
1182			岑信筆「獏之図」				1点		甲15
1183			下絵（僧形の胴・脚部）				1点		
1184			手本（鶴・雉子）				1点		
1185			手本（鶏の親子）				1点		
1186			「牛」油田丸山氏にて				1点	明治6年11月2日	丁10の4（4枚の内）
1187			「兎」図（二匹）				1点		丁28
1188			「六歌仙」図				1点		乙10
1189			なめくじ三疋				1点		

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
1190			「鷺、耳ツク」図（鷺二羽）				1点		簿14の2（2枚の内）
1191			下絵（手を上げる女性座像）				1点		「明治9年1月柏崎諸勘定　大村」
1192			「松・高砂大図」写	翠斎			1点		甲52
1193			梅花墨絵				1点		甲第4
1194			竹墨絵				1点		甲の部第4　小林千代
1195			右三つ巴の図				1点		
1196			梅花墨絵				1点		
1197			仏像縮図4面（釈迦・虚空蔵・地蔵）				1点		
1198			浄池院殿清正大神の図、草花・船の図				1点		肥後熊本、本妙寺
1199			肖像（友人半江田甬拝写）				1点		
1200			肖像下絵（明治16年5月於中村佐平次君寓従同氏、小市順治郎授養蚕法講習之図）				1点	明治17年2月27日	
1201			「蚕女」図				1点		乙54
1202			「山縮図」（富士、松、草と小鳥）				1点		戊29の1（2枚の内）
1203			内国絵画共進会出品願・許可の書式（遊歴地、現職伊勢平治村教員）				1点		
1204			手法（竹の葉筆法）				1点		甲第一、安藤刃
1205			下絵（弓矢を持って馬に乗る人物）				1点		
1206			下絵（置物、松の盆栽、立花）				1点		
1207			手本（草花筆法）				1点		甲第3号「若月より」
1208			手本（草花筆法）				1点		第4号「松村より」
1209			肖像（高僧座像）	前龍十八世智純			1点		永昌庵16世智珊略歴あり
1210			花鳥屏風図縮写				1点		
1211			下絵（男性頭部7面）				1点		
1212			下絵（男性頭部6面）				1点		
1213			下絵（福禄寿・老女頭部）				1点		
1214			肖像下絵（僧座像）				1点		
1215			下絵（明治11年4月五吉殿没後画像、頭部				1点		（明治10年12月17日死去）
1216			下絵（今泉村泉福寺方丈、顔と目鼻口）				1点	明治13年3月22日	
1217			襖絵縮図（花鳥）				1点		
1218			下絵（鱗か）				1点		
1219			永字八法（書法）				1点		
1220			下絵（大社龍蛇の図象形二神の図）				1点		
1221			縮図（松と鶴、小鳥）				1点		第3
1222			縮図（僧の座像）				1点		
1223			下絵縮図（悉達太聖山ヲ出玉フ図）				1点	弘化2年	
1224			端紙（馬の足の図）				1点		
1225			下絵（鹿の図）				1点		
1226			不動明王と火の鳥図				1点		
1227			模写「北斎の鶴」				1点		戊13の2
1228			「壱枚図」（山中の鹿）				1点		己15の2（3枚の内）
1229			「松鶴図」	華暁			1点		
1230			「飛燕」図（美人と鉢植え）				1点		乙94
1231			下絵各種（福助・松の花・茶わん・盛花）				1点		
1232			下絵（稚松・富士山）				1点		
1233			下絵（梅花墨絵）				1点		甲第4（佐藤より）
1234			下絵（魚鳥各種）				1点		
1235			縮写（宝船）				1点		
1236			「獅子」図				1点		丁19
1237			「取合」（人物・動物・模様）				1点		丁4の2（2枚の内）
1238			「獅子」図				1点		丁42の1（2枚の内）
1239			縮図（竹・梅花）				1点		
1240			「取合」（遊ぶ童子）				1点		乙4の6（11枚の内）
1241			幟（スサノオのオロチ退治図）				1点		
1242			幟（武者の図）				1点		
1243			幟（武者の図）				1点		
1244			高僧図（刷り物）				1点		

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
1245			下絵（草花墨絵）				1点		
1246			「猫取合」（二足）				1点		丁9の2（2枚の内）
1247			幟絵（人物立像）				1点	弘化3年4月	
1248			越後国古志郡草生津村地内信濃川水産鱸魚之図	片山翠谷　漁業人31名　惣代　島峰			1点		
1249			肖像下絵（男性座像）				1点		
1250			鳥羽清左衛門妻現在正面像（頭部）				1点		
1251			妙宗寺御老院（64才）頭部11面				1点		
1252			人物頭部縮写（老人・女性・僧）				1点		
1253			人物頭部縮写（老人・女性・僧）				1点		
1254			龍昌大和尚御面像と書状	翠谷	龍昌大方丈		1点	2月12日	
1255			人物頭部下絵（男性・女性）				1点		
1256			鳥羽清左衛門・鳥羽清一郎面像				1点	明治11年1月11日	
1257			曹源寺前住霊明和尚面像（俳名雅仏）				1点	明治13年10月26日	明治12年10月27日薨去
1258			表三之町品田屋善蔵殿写真付：面像等4枚				1点	明治12年2月27日	
1259			神社参道俯瞰図	翠谷			1点		
1260			商標図「越之雪」				1点		
1261			悠久山の長屋定平記功碑に関する図3枚				1点		
1262			（三芳野氏還暦の賀筵につき写生一巻）				1点	明治13年1月24日	
1263			千舟「春六枚」略図				1点		
1264			五吉・五吉妻の座像と面像4枚				1点	明治11年4月	
1265			かつほ沢の田中平七翁（78才）漁網を手にする座像				1点		
1266			鳥羽清左衛門座像				1点		
1267			（町並を往来する庶民群像）				1点		裏張り
1268			悠久山参道・社殿・坂之上校スケッチ				1点		
1269			（六部の図）				1点		裏張り
1270			九州肥後植木口激戦之図（縮図）				1点	明治10年9月15日	中沢村山本氏より依頼、其村氏神奉納
1271			（軍人肖像下絵）				1点		
1272			人物像（兵士・男性座像）				1点		第7の上
1273			人物像（兵士・男性座像）				1点		
1274			人物像（女と酒を飲む男）				1点		第7の下
1275			「鮭・鮎」図				1点		甲1、丙の1
1276			川魚図（鮭の全体・頭・ひれ）				1点		
1277			（川魚図出品者氏名）	草生津村漁業人31名総代、島峰甚太郎・長谷川長七・林伊忠次			1点		
1278			（鵜網・縄網漁業第1図・第2図説明）				1点		
1279			（川魚・どじょう等の図2枚）				1点		
1280			信川鵜縄漁業之図縮図（第1、乗船之漁者未ﾀ網ﾆ迫ﾗｽ　第2、鵜縄ヲ手繰網ヲ巳ﾆ揚ｹﾝﾄｽﾙ図）				1点	明治15年9月3日	草生津村地内字庄八島にて臨模
1281			人物十態（柿もぎ・授乳・花嫁・戦死・道場通い・僧・牛の飼育）				1点		
1282			「狂言」図				1点		乙6の3（3枚の内）
1283			元治元年常陸国那珂郡湊町自秋冬至戦陣の図（写）3枚の内	片山			1点		
1284			元治元年9月6日常陸国鹿島郡大船津合戦之図（写）3枚の内	片山			1点		
1285			元治元年9月19日より常陸国鹿島郡磯ヶ浜対陣之図（写）3枚	片山			1点		
1286			稲刈り（右1）稲運び（左2）2枚				1点		

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
1287			（大和屋看板構図）				1点		
1288			本丸跡賓客饗応所等俯瞰図				1点		
1289			奥羽御征伐御名前附（刷り物）				1点	慶応4年6月	
1290			加藤論語ヲゆまるる図・黒田如水日根野金返済の図（評言あり）				1点		
1291			雪室の雪積み下絵				1点		
1292			「雪途通学」図構図				1点		
1293			「雪途通学」	翠谷片山徳			1点		陳観帳原画下絵
1294			下絵（児童雪合戦図）				1点		
1295			長岡戦争焼失か所略図				1点		薩州三番隊大迫慶蔵所持分写ｽ
1296			長岡戦争略図（兵火に罹る村・官軍と会長桑の別）				1点		
1297			「天賜孝養」	六十八翁　六松道人			1点	大正元年初秋	
1298			書　4枚綴				1点		
1299			書幅「光陰空□□」	吉沢嶺宗			1点		
1300			七言句（丑春試毫）	大村鉄蔵			1点		
1301			毎日電報（新聞）				1点	明治34年8月5日	
1302			明治新選以呂波早引紋帳大全	鳥原五左衛門			1点	明治13年	
1303			靄　画譜　上（刊本）				1点		
1304			靄　画譜　下（刊本）	矢野晋六			1点	明治13年10月	
1305			追遠集（折本2冊箱入）	新保村広大寺住職　黄峰禅師追福			1点	明治12年秋	
1306			奈良帝室博物館絵画一覧	奈良帝室博物館			1点	明治43年11月20日	
1307			縮刷箏曲歌集　下の巻	高橋市作			1点	大正4年10月1日	
1308			禅余画談　上巻	小林日昇			1点		
1309			禅余画談　下巻　付：端紙3枚共	新潟県平民小林日昇			1点	明治18年7月	
1310			絵画叢誌　第二巻	東京日本橋絵画会叢誌部猿田茂穂			1点	明治20年4月25日	
1311			絵画叢誌　第四巻	東京日本橋東洋絵画会叢誌部　猿田茂穂			1点	明治20年6月30日	
1312			絵画叢誌　第六巻	東京日本橋東洋絵画会叢誌部　渡邊諧			1点	明治20年9月30日	
1313			絵画叢誌　第八巻	東京日本橋東洋絵画会叢誌部　渡邊諧			1点	明治20年11月30日	
1314			絵画叢誌　第十二巻	東京日本橋東洋絵画会叢誌部　瀧謙			1点	明治21年3月28日	
1315			絵画叢誌　第十四巻	東京日本橋東洋絵画会事務所　菅原白龍			1点	明治21年5月28日	
1316			絵画叢誌　第十六巻	東京日本橋東洋絵画会事務所　菅原白龍			1点	明治21年7月28日	
1317			絵画叢誌　第十八巻	東京日本橋東洋絵画会事務所　菅原白龍			1点	明治21年9月20日	
1318			絵画叢誌　第二十巻	東京日本橋東洋絵画会事務所　菅原白龍			1点	明治21年11月29日	

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
1319			絵画叢誌　第二十四巻	東京日本橋東洋絵画会事務所　菅原白龍			1点	明治22年3月25日	
1320			東洋絵画会規則	東京日本橋東洋絵画会叢誌部　渡邊諧			1点	明治20年9月30日	
1321			増補注解　詩韻含英異同弁一・二、全巻（刊本2冊帙入り）	高知県平民谷喬			1点	明治12年7月	
1322			ふてのはな　第27集	東京神田　花雨吟社			1点	明治23年3月	
1323			ふてのはな　第29集	東京神田　花雨吟社			1点	明治23年5月20日	
1324			ふてのはな　第30集	東京神田　花雨吟社			1点	明治23年6月20日	
1325			ふてのはな　第32集	東京神田　花雨吟社			1点	明治23年8月23日	
1326			ふてのはな　第33集	東京神田　花雨吟社			1点	明治23年9月23日	
1327			明治十七年内国絵画　共進会審査報告書	農商務省　博覧会掛			1点	明治17年9月	
1328			舟江雑詩　帯封共（刊本）	新潟区寄居村坂口仁一郎			1点	明治16年11月28日	
1329			明治中興凌煙図録（刊本）	東京弘令社			1点	明治13年	
1330			十可辺里能葉南（刊本）	長野県信濃国上水内郡　松澤正澄			1点	明治25年4月	「脩徳君」宛
1331			三七全伝第二篇　占夢南柯後記一（刊本）	曲亭馬琴			1点	文化8年立秋の日	印「越後蒲原郡今町越前屋」
1332			三七全伝第二篇　占夢南柯後記三（刊本）	曲亭馬琴			1点		印「越後蒲原郡今町越前屋」
1333			三七全伝第二篇　占夢南柯後記四（刊本）	曲亭馬琴			1点		印「越後蒲原郡今町越前屋」
1334			三七全伝第三篇　占夢南柯後記二（刊本）	曲亭馬琴			1点		印「越後蒲原郡今町越前屋」
1335			三七全伝第三篇　占夢南柯後記四（刊本）	曲亭馬琴			1点		印「越後蒲原郡今町越前屋」
1336			頭書再版　増補和歌題林抄　三夏（刊本）				1点		朱印「翠谷山房」
1337			頭書再版　増補和歌題林抄　四秋（刊本）				1点		朱印「翠谷山房」
1338			頭書再版　増補和歌題林抄　六冬　紙片1共（刊本）				1点		朱印「翠谷山房」
1339			頭書再版　増補和歌題林抄　八恋（刊本）				1点		朱印「翠谷山房」
1340			頭書再版　増補和歌題林抄　十雑（刊本）				1点		朱印「翠谷山房」
1341			風雅の友　第十号（刊本）	興風会			1点	明治27年	
1342			絵入千字文余師　全（版本）	東都書肆			1点		
1343			掌中四季部類　全・俳席運坐初心手引・俳諧法式句案近道（版本）	東都書肆			1点		魯英用
1344			無声詩話	烏洲金泰			1点		
1345			入梅はれの蝶（諏方司山追悼俳諧の連歌）帯封共（版本）				1点	明治26年10月	櫓英君
1346			唐宋聯珠詩格　根津全孝訓点　乾（版本）				1点		
1347			唐宋聯珠詩格　根津全孝訓点　坤（版本）				1点		
1348			古道閣　故関崎眞弘翁追悼会献詠和歌「寄月懐舊」（活字）				1点	明治24年10月31日	新潟市浄泉寺
1349			詩歌草稿　第４号	塵裏清閑人			1点	明治14年5月	
1350			詩歌草稿　第５号	塵裏清閑楼			1点	明治16年1月	
1351			詩歌草稿　第６号	片山			1点	明治17年1月	醒醉社
1352			詩歌草稿（文雑語抜粋）	塵裏清閑楼			1点	明治17年1月	
1353			詩歌草稿　第７号	塵裏清閑書屋			1点	明治19年8月	
1354			詩歌草稿　第８号	塵裏清閑書屋			1点	明治22年1月	
1355			新栞	片山			1点	明治23年12月7日	

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
1356			標（備忘雑記）				1点		
1357			東洋絵画叢誌　第７号抜萃				1点		
1358			漢文款識女子落款				1点	明治10年	
1359			甲ノ三　詩歌連誹稿	塵裏清閑楼			1点	明治12年	
1360			（明治24年　日誌）				1点		
1361			東照宮異見文章　全（写本）	片山			1点		
1362			詩歌連俳草稿１号（紙片3枚共）				1点	明治10年6月	
1363			詩歌連俳草稿２号	片山徳			1点	明治12年1月5日	
1364			模本員数題目　南派	片山			1点	明治16年7月	
1365			模本員数題目　北派	片山			1点		
1366			近世名家書画談　三編　乾坤𡚴写	翠谷			1点	明治5年	
1367			中間録　巻之一（和算問答写本）	片山			1点	明治5年5月27日	
1368			越能山家調集箱（版本）	小千谷　風羅庵主人			1点		
1369			（四季の句寄）				1点	明治2年9月14日	
1370			千字文（写本）				1点		
1371			七釜潭紀行	片山			1点	明治16年10月	
1372			青在堂　毛花菓譜　下　冊目（写本）	芥子園甥舘			1点		
1373			芥子園甥舘鐫蔵応響　写				1点		朱印「翠谷山房」
1374			（花鳥図）縮写（綴）第４２	片山			1点		朱印「翠谷山房」
1375			写生物（綴）第４５				1点		朱印「翠谷山房」
1376			続過眼録（縮図写）第４８　貳				1点		
1377			続過眼録　改第４９　三				1点		
1378			続過眼続録　縮謄図改第５０四	片山翠谷			1点	明治9年1月	
1379			続過眼録　改第５１（草花写生1-1）　五ノ上　付：縮図1枚				1点		朱印「翠谷」
1380			続過眼録　改第５２　五ノ下（花鳥・神仏縮図・番神・下田代ｽｹｯﾁ）	片山翠谷			1点	明治9年	
1381			続過眼録　改第５３　六（かつぼ風景・野の花・各種縮図）	片山			1点	明治9年8月	朱印「翠谷山房」
1382			過眼続録　改第５４　七（花鳥写生・各種臨模）	片山翠谷			1点	明治9年10月	
1383			過眼続録　改第５５　八	片山			1点	明治10年	
1384			続経眼必臨　一　改第５６（各種臨模縮図）	片山			1点	明治10年秋	（全5の内）
1385			続経眼必臨　二　改第５７	片山			1点	明治10年秋	朱印「翠谷山房」
1386			続経眼必臨　三　改第５８	片山			1点	明治10年秋	朱印「翠谷山房」
1387			続経眼必臨　五　改第６０	片山			1点	明治11年3月	
1388			経眼必臨　一　改第６２（山水画縮図）	片山			1点	明治11年2月	朱印「翠谷山房」
1389			経眼必臨　二　改第６３	片山			1点	明治11年4月	朱印「翠谷山房」
1390			経眼必臨　三　改第６４	片山翠谷			1点	明治11年11月	朱印「翠谷山房」
1391			経眼必臨　四　改第６５　付：昆虫縮図1枚	片山			1点	明治12年3月	朱印「翠谷山房」
1392			経眼必臨　改第６７	片山			1点	明治12年7月	朱印「翠谷山房」
1393			経眼必臨　六　改第６１	片山			1点	明治13年3月	朱印「翠谷山房」
1394			過眼録　改第６８	片山			1点		朱印「翠谷山房」
1395			過眼録　改第６９				1点	明治14年6月	長岡裏二ノ町竹屋吉兵衛広告（裏表紙）、朱印「翠谷山房」
1396			雲烟過眼　改第７０	塵裏清閑楼			1点	明治14年2月	
1397			雲煙過　第４１（縮図）	塵裏清閑楼			1点	9月	「かつほ穂里屋砕茶」「御茶之通」
1398			雲烟過眼　第８０号（縮図集）	塵裡清閑楼			1点	明治18年6月	
1399			過眼録（鳥獣縮図）	塵裏清閑居			1点	明治23年8月31日	
1400			呉補斎雑留冊　十六幀略図　改第７０	塵裏清閑楼			1点	明治14年10月27日	朱印「翠谷山房」
1401			天中軒雲月口演　乃木大将美挙談（刊本）	浪花節研究会			1点	大正5年6月25日	

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
1402			尺八音譜「追分節・博多節」第十版	瀧井南舟			1点	昭和3年5月28日	
1403			もくろく（羽賀少芳庵蔵品入札目録）806点				1点	昭和9年	場所「長岡市長岡館」
1404			富取芳斎翁福雅会展観書画人名票				1点	明治18年5月3日	
1405			越佐新聞付録「上杉謙信公自筆肖像」付：越佐新聞付録切抜共	長岡柳原町 長岡日進社			1点	明治24年12月20日	常安寺所蔵　広告「長岡表五ノ町薬舗太刀川善蔵」
1406			広告「竹内先生略史（蘆風画伯）」24枚				1点		
1407			「能画大鑑」（内容見本・予約募集規程）				1点	大正14年	長岡市本町通1丁目　大阪屋書店
1408			帯封「朝晴、魯英様宛」刷物（新春の句2枚）				1点	（大正14年）	
1409			刷物（亀桂居士追福句集）				1点	明治25年8月	百汲
1410			春興（甲辰の新春句）				1点		
1411			しかたはなし一名絵はなし「花勝実」（刷物）				1点		
1412			刷物（象頭山祭礼図・高燈籠図）				1点		
1413			川島秀玉堂商品録（カタログ）				1点	明治37年1月1日	
1414			「主婦之友」附録　照宮様を抱かせ給ふ東宮妃殿下				1点		
1415			帯封「告天子笛、片山君宛」				1点		
1416			帯封「玉兎」				1点		
1417			帯封「華道家元華かゞみ　花心粧の巻」				1点		
1418			帯封「しのゞめ笠　百月庵」				1点		
1419			帯封「口はれの露」				1点		
1420			帯封「そなれまつ、翠谷様宛」				1点		
1421			帯封「霜移」				1点		
1422			帯封「国のゆり、魯英宛」				1点		
1423			帯封「古筆了仲先生閲、本朝画家系図」				1点		
1424			刷物（新春の句と亀の図）				1点		
1425			写真帳（美人・名所等の絵葉書等25枚、折本）　付：1万ﾏﾙｸ紙幣1枚				1点		ｽﾀﾝﾌﾟ「長岡商業会議所附属長岡商品陳列所開館記念」
1426			経済学の一班　第１号（靴ノ足ニ応ザルヲ適ｽﾙ法等50項）	片山			1点		
1427			経済学の一班　第２号	片山			1点		
1428			有正味斎　龍山飛瀑歌・詩工椎鑿（写本）				1点		
1429			論画詩（写）	故人　春琴 浦上			1点		
1430			（竹田祖門翁略歴草稿）	増井晦			1点	明治24年8月	竹田祖左衛門
1431			（絵の具の種類と用途）	片山翠谷			1点		
1432			西園雅集図記				1点		
1433			遊七釜潭記				1点	明治10年10月	1433～1435、3点一括。1433は1/3
1434			雲板古彫文と滝の図				1点		1433～1435、3点一括。1434は2/3
1435			七釜関係略地図				1点		1433～1435、3点一括。1435は3/3
1436			活花寸方口伝				1点		
1437			（櫓英・寄遠の連俳）付：寄遠櫓英連俳				1点		
1438			（魯英・百汲の連俳）				1点	文久2年	
1439			（真砂女・櫓英の連俳）				1点		
1440			（百汲・魯英の連俳）				1点		
1441			増補・和歌題林抄（写）				1点		
1442			画論（東京日々新聞より抄写）				1点		
1443			（万葉変体・和漢名数・祝寿会饗応）				1点		
1444			出湯の温泉遊びて（歌稿）	脩徳			1点		
1445			（金額届出人の一覧、裏は遠藤浅蔵の相続届）				1点	明治19年	

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
1446			茶の湯師南手舞の図				1点		
1447			漢詩「題勤番壮士」				1点		
1448			（玉泉寺・稲荷堂付近の屋敷・水道の図）				1点		
1449			（歌稿27枚一綴）				1点		
1450			花定式・生花の巻・華道役職				1点		
1451			慈恵大師「山王七猿の和歌」と絵				1点		
1452			年頭の和歌（タイヤモント・ヒルロイドなど）				1点		
1453			歌稿等60枚一綴（梅先春、新年、雪中若菜、醒酔社予備金積立主意、湯沢村の温泉場慨図など）		木宮磐根		1点		
1454			才津、戸長宅に於て写生（菖蒲の花）2枚一組				1点	明治4年4月	
1455			書方（永字八法、書八体）				1点		
1456			歌稿（冬植物、夜炉火、歳暮祝）				1点		
1457			（草生津村鵜縄漁の縮図出品解説下書）	古志郡草生津村	農商務省農務局		1点		
1458			耕石画帳（写）	清澤	片山先生		1点		
1459			（梅・鶯・蒼鷺・寿老人の描き方）3枚一綴				1点		
1460			歌稿（埋火・池氷・雪など）7枚一綴	脩徳			1点		
1461			歌稿（遠郭公・奉燈和歌兼題など）10枚一綴				1点		
1462			（武将加藤清正らの奇抜な図柄表題5点）				1点		
1463			独り狂言七色目（解説）・目形の用紙7枚共				1点		
1464			画法用語（画節法・画枝法など）				1点		
1465			画法用語（位置法・画竿法など）				1点		
1466			画法用語（用筆墨・双釣法など）				1点		
1467			歌稿（司山・魯英・寄遠・其山など）4枚一綴				1点		
1468			歌稿（脩徳の歌・三芳野千春との書簡）11枚一綴				1点		
1469			屏風講方法（連中8人・5か月1会・10会満期）				1点		
1470			天地之文地球の文（原本改正分）				1点		
1471			（「北越雪中実景」の説明文）				1点		
1472			生花の事（心得）				1点		
1473			（生け花の技法問答）				1点		
1474			山宮泰霊上人還暦寿宴案内書	山宮祐忍			1点		
1475			口授書（表題のみ）および下書等　4枚一括				1点		
1476			秋日待三芳野大徳影前に詠秋懐旧和歌	片山脩徳			1点		
1477			読売新聞3384号「講画会筆記」切抜				1点		
1478			出湯の温泉に遊ひて（和歌五首）	脩徳			1点		
1479			歌稿（桜花契万春）	木宮磐根・片山脩徳			1点		
1480			封筒「佐藤　平遺筆」「大婿25春盛典唱歌」磐根・茂義（刷物）、歌一首2枚一括				1点		
1481			歌稿2首添削依頼				1点		
1482			新潟県人会雑誌の一部（16巻10号新入会員名簿）				1点		
1483			歌稿（春興3首）				1点		
1484			（十七回忌句稿一首）	里耕			1点	明治31年	

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
1485			婦人雑誌の一部（婦人社会時事評論など）				1点		
1486			（七十六叟の歌稿一首）				1点		
1487			（父のみまかり給ひしをいたみて一句）	百汲			1点		
1488			封筒「本復無事」		越後長岡　星野芳洲		1点		
1489			封筒「摺もの」	ｸﾗﾁ　ﾋｬｯｷｭｳ	ﾔﾅｷﾞﾊﾗ　ｶﾀﾔﾏｾﾝｾｲ		1点		
1490			忠臣始末記　上之一（写一枚）				1点		
1491			（おとごぜ考写一枚）				1点		
1492			袋「明治31年の歌、俳諧書類」	片山			1点		
1493			紙片（翠谷氏名を記す）				1点		
1494			短文（週・月・年・人生について）				1点		
1495			万延2年書画値段写し				1点		
1496			罫紙（欄外に上）				1点		
1497			巳之歳旦・春興（魯英の歌稿）				1点		
1498			返書（御製の御句すゑの文字につき一考）				1点		
1499			子どし三節（新春の句三首、刷り物）	百汲74才			1点		
1500			歌稿（「師御点整」）				1点		
1501			歌稿（「緑竹年久」）	山本千吉	片山先生		1点		
1502			歌稿（石壇桜花・瀑布納涼・杉林秋月・郊原暮雪）	翠谷			1点		
1503			（酢の作伝授・病気の薬・その他9点一綴）				1点		
1504			短冊（七十五翁の歌）				1点		
1505			刷り物（世なおしの教えいろは歌、前欠）2枚一組				1点		
1506			新聞切抜「譚海」（浄瑠璃の書出し・蝉丸）				1点	明治25年3月15日	
1507			（句稿評点付）	司山　外			1点		
1508			（ことば遊びの恋文「すへは婦うふと火吹竹」）				1点		
1509			（歌・本の表題などの覚）				1点		
1510			（好きな歌の写）				1点		
1511			句稿（歳旦・年尾・春興）				1点		
1512			句三首（降すとも笠着て出はや翁の日）	三英			1点		
1513			（手本画の貸出制限）				1点		
1514			句稿（海士か子の浦見に出たり小六月）	石内雲月・小林呉橋・石内竹烟			1点		
1515			句稿（鳥にも哀れみの付時雨哉）	魯英			1点		
1516			（元旦・歳暮の七言詩）				1点		
1517			鈴鐸話（写）	蒲原郡中野原邑秀峰山明暗寺　現住			1点		
1518			（熟語等を記した紙片）				1点		
1519			（熟語の覚を記した紙片）				1点		
1520			（姓・地名の覚を記した紙片）				1点		
1521			（書写練習の紙片「越路の花」）				1点	明治18年5月	
1522			七言詩（進無術号無地）				1点		
1523			（地蔵尊座像略図）				1点		
1524			雑誌「喜望」第一号	北越長岡喜望館			1点	明治26年2月15日	
1525			富取芳斎翁追福書画会（案内）	中魚沼郡十日町　渡邊芝谷外	諸君子		1点	明治18年	
1526			（故小林長陵建碑追福書画会開設の案内）	会主　飯島半耕・片桐遜堂・片山翠谷	世話人　越佐新聞社　外		1点	明治18年7月	
1527			長岡案内　1924（長岡市勢一覧）	長岡市役所・長岡商業会議所			1点	大正13年	

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
1528			松島紀行　第一号	鈴木訥叟			1点		
1529			松島紀行　第三号	鈴木訥叟			1点		
1530			松島紀行　第四号	鈴木訥叟			1点		
1531			松島紀行　第五号　付：五付録1枚	鈴木訥叟			1点		
1532			（國弊中社弥彦神社沿革之一般）「弥彦名所写真帖」				1点	大正10年5月3日	
1533			北陸温泉回遊列車沿線案内（パンフレット）	新津運輸事務所			1点	大正14年6月	
1534			諸大家題詞眞蹟寫眞石版「新潟縣名所要覧」	南蒲原郡三条町　酒井新吉			1点	明治34年1月1日	
1535			越後出湯温泉誌（刊本）	北蒲原郡笹岡村　前田作治			1点	明治25年8月26日	
1536			袋「明治11年名所旧跡印刷物」				1点		1536～1554､19点一括袋入り。1536は1/19
1537			刷り物「信濃国善光寺畧絵図」	長野県上水内郡高田村　水澤治平衛			1点	明治16年3月	1536～1554､19点一括袋入り。1537は2/19
1538			刷り物「信濃国善光寺略絵図」				1点	明治11年1月10日	1536～1554､19点一括袋入り。1538は3/19
1539			見眞大師御得度之旧跡（京都青蓮院門跡之図）				1点		1536～1554､19点一括袋入り。1539は4/19
1540			帯封「弘法大師御誕生所屏風浦善通寺之絵図」善通寺蔵版、刷り物「弘法大師御誕生所屏風浦善通寺之絵図」				1点	明治26年4月27日	1536～1554､19点一括袋入り。1540は5/19
1541			越後松之山温泉之図（刷り物）				1点		印「彫工　片岡」1536～1554､19点一括袋入り。1541は6/19
1542			北越如意山乙宝寺略図（活版）	北蒲原郡乙村乙宝寺			1点	明治21年6月26日	1536～1554､19点一括袋入り。1542は7/19
1543			北越北蒲原郡五頭山下出湯村温泉広告（刷り物）				1点		1536～1554､19点一括袋入り。1543は8/19
1544			釋尊左眼御舎利縁起（刷り物2枚）	北蒲原郡乙村乙宝寺			1点		1536～1554､19点一括袋入り。1544は9/19
1545			帯封「函館港真景」	北嶋社			1点		1536～1554､19点一括袋入り。1545は10/19。1545～1547はひとくくり
1546			函館港真景1～4頁	北溟社			1点	明治21年1月4日	1536～1554､19点一括袋入り。1546は11/19。1545～1547はひとくくり
1547			函館港真景5～8頁	北溟社			1点	明治21年1月11日	1536～1554､19点一括袋入り。1547は12/19。1545～1547はひとくくり
1548			上州草津温泉図（刷り物）				1点		1536～1554､19点一括袋入り。1548は13/19
1549			書画懇親会	会主　清澤現英	関		1点	明治26年9月	1536～1554､19点一括袋入り。1549は14/19
1550			湯沢・松之山温泉スケッチ2枚				1点		1536～1554､19点一括袋入り。1550は15/19
1551			刷り物「人丸山船形之椿の記」				1点		1536～1554､19点一括袋入り。1551は16/19
1552			刷り物（明石の盲杖桜由来）				1点		1536～1554､19点一括袋入り。1552は17/19
1553			刷り物（明石の御神木筆柿由来）				1点		1536～1554､19点一括袋入り。1553は18/19
1554			（人物の似顔五面）				1点		1536～1554､19点一括袋入り。1554は19/19
1555			刷り物「新発田地景略図」				1点	明治17年7月11日	
1556			明細図入開盛道中獨案内　全	神田区小川町山村清助			1点	明治13年	
1557			包紙「扶葉皇統記内菅原之伝」菅家系譜角觚濫條（2枚一組）				1点		
1558			宮城県（地誌）				1点		1558～1561､4点一括。1558は1/4

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
1559			陸前国記（地誌）				1点		1558～1561、4点一括。1559は2/4
1560			山形県羽前国（地誌）				1点		1558～1561、4点一括。1560は3/4
1561			羽前国記（地誌）				1点		1558～1561、4点一括。1561は4/4
1562			柳津虚空蔵霊境誌（冊子）	福島県河沼郡柳津村　長谷川美材			1点	大正15年7月7日	
1563			屋嶋めぐり（冊子）	香川県木田郡屋島村　森田惣吉			1点	大正12年7月20日	
1564			北陸廻遊沿線見取図（謄写）2部	新津運輸事務所			1点		
1565			懐宝御国分略武鑑　全	東京横山町出雲寺　萬次郎・日本橋須原屋　茂兵衛			1点	明治2年	
1566			改正　日本地誌略字引	東京府　士族岩崎茂実			1点	明治11年2月9日	
1567			大磯案内	神奈川県中郡大磯町　朝倉誠軒			1点	大正11年8月1日	
1568			別府温泉御遊覧の志を里				1点		
1569			北陸温泉回遊ニ等臨時列車案内14枚一綴（活版）				1点	大正14年6月	
1570			伊豆伊東之図「伊豆伊東温泉場全景」				1点	大正8年8月10日	
1571			滋賀県名所案内　附：名勝真景				1点		大正八年度改正滋賀県管内全図
1572			最新京都市街地図				1点	大正8年5月	
1573			京都市街略図				1点		（福）かるた原価表
1574			京都一覧図絵	五雲亭　貞秀			1点		東都通油町松林堂　藤岡屋　慶次郎　梓　彫工邑昌
1575			大正最近実測京都市新地図				1点	大正8年5月5日	京都名勝案内記（附：諸官衙学校所在地、銀行会社所在地、京都名産、郵便略則）、名勝巡覧道順案内記
1576			京都名勝写真帖	京都市役所			1点	明治44年12月20日	
1577			名所絵入東京新図　全	大村恒七			1点	明治17年1月18日	
1578			最新調査番地入東京全図	鳥居政豊			1点	大正14年9月15日	安井本店　カタログ
1579			御案内「御泊りは美倉橋文化ホテル・柳橋文化ホテル」				1点		
1580			段階式　日本歴史年表	新潟県柏崎町小山忠司			1点	大正7年4月20日	
1581			洋行獨吟　全	刈羽郡横澤村山口権三郎			1点	明治25年6月2日	
1582			かつほ沢村地図稿				1点	明治13年5月	
1583			神田町曹洞宗安善寺墓地実地見取絵図				1点	明治18年9月	
1584			越佐毎日新聞広告				1点		
1585			越佐毎日新聞（第311号）				1点	明治15年8月1日	
1586			越佐毎日新聞（1頁～2頁）				1点	明治21年7月24日	
1587			越佐毎日新聞（3頁～4頁切抜、南芳女史小伝、広告等）				1点	明治26年6月11日	
1588			北越新報（5頁～6頁）				1点	昭和10年10月15日	
1589			北越新報（5頁～6頁）				1点	昭和10年10月16日	
1590			断簡（熟語読み方写）				1点		

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
1591			熨斗紙「古錦絵保存物」付：紙紐				1点		
1592			横帳断簡（新潟古来覚書、越後一か国高）				1点	宝暦8年	
1593			断簡（義平・よし松・おその句稿）				1点		
1594			断簡（衣裳之正字尽、糸之部位）				1点		
1595			表紙包紙「茶道軌範全」	宗遍流家元			1点		
1596			歌稿綴断簡	脩徳			1点		
1597			長帳断簡（享保18年丑ノ暮拝借米）				1点		
1598			効能書き断簡（沢庵漬、水虫の薬）				1点		
1599			籠の図断簡				1点		T33
1600			格言断簡（ロスチャイルド）				1点		
1601			武者絵断簡				1点		
1602			横半帳断簡（明暦年中新潟地所引替、新潟沼地ニ付）				1点		
1603			横半帳断簡（延宝6年町同心へ萱野四千歩預け）				1点		
1604			横半帳断簡（延宝年中御代官相止ミ町奉行山本七郎右衛門）				1点		
1605			断簡（和算メモ1）				1点		
1606			断簡（和算メモ2）				1点		
1607			断簡（和算メモ3）				1点		
1608			横半帳断簡（金子支出メモ）				1点		
1609			百人一首抜書　付：漫画				1点		
1610			歌稿（尋梅・雪満野山）				1点		
1611			歌稿断簡（枕のもとの鉢の木も）				1点		
1612			書状断簡（縁談不調にて却て我が身の幸）				1点		
1613			歌稿断簡（やまやまはそらにみとりのかすみそめけり）				1点		
1614			句稿断簡（司山・祖丈外）				1点		
1615			句稿断簡（冠さって家低うする柳哉）				1点		
1616			歌稿断簡（姫小松）				1点		
1617			歌稿断簡（社頭祝）				1点		
1618			句稿断簡（本蔵・伴内・石堂・次郎右衛門）				1点		
1619			包紙「参考書状」				1点		「鉄道映画の夕」案内状裏面

通番	分類	番号	表題	差出（編著）	宛先	形態	数量	和暦	備考
1620			豊詰村たを褒状（写）断簡	秋山佐内・花輪彦左衛門・木村誠一郎			1点		
1621			横半帳断簡（124　戸ニハイノトマラヌ法　外）				1点		
1622			句稿断簡（東風吹くや砂に残りし浪の泡）				1点		
1623			人物像（太夫）断簡				1点		
1624			人物像（僧・武人・官女）断簡				1点	文久元年7月	
1625			絵図（越後）断簡				1点		
1626			布達断簡（開墾年限）				1点		
1627			人物像等断簡				1点		丙21
1628			書状断簡（長岡為右衛門）				1点	12月	
1629			木製蓋「大村家記録（石栗家・永井家加入）」				1点		
1630			断簡細片一括				1点		
1631			大正十一年　片山為八君　表彰記念帖	東京文具新聞社			1点	大正11年	平成18年7月25日追加寄贈

通番	表　題	差　出	宛　先	形態	数量	年　代	備　考
1632	北越雪中実景			画集	1	明治16年	虫損あり。

通番	表　題	年　代	差　出	宛　先	形態	数量	備　考
1633	一　高砂　田村　東北　桜川 野守	明治41年12月23日	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	印あり「金春正本」「片山」
1634	二　弓八幡　八島　芭蕉 張良　猩々	明治41年12月23日	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	印あり「金春正本」「片山」
1635	三　老松　兼平　羽衣 三井寺　小鍛冶	明治41年12月23日	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	印あり「金春正本」「片山」 メモ・しおり挟み込みあり
1636	四　竹生島　箙　源氏供養 三輪　鞍馬天狗	明治41年12月23日	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	印あり「金春正本」「片山」 番組表1点（昭和16.1）挟み込みあり
1637	五　加茂　朝長　杜若　鉢木 石橋	明治41年12月23日	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	印あり「金春正本」「片山」
1638	六　難波　實盛　二人静 道成寺　融	明治41年12月23日	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	印あり「金春正本」「片山」
1639	七　白楽天　忠度　野宮 籠太鼓　当摩	明治41年12月23日	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	印あり「金春正本」「片山」
1640	八　養老　清経　熊野　藤戸 車僧	明治41年12月23日	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	印あり「金春正本」「片山」
1641	九　白髭　経政　松風　通小 町　船弁慶	明治41年12月23日	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	印あり「金春正本」「片山」
1642	十　源太夫　通盛　江口 龍田　鵜飼	明治41年12月23日	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	印あり「金春正本」「片山」
1643	十一　淡路　知章　千手　西 行桜　大會	明治41年12月23日	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	印あり「金春正本」「片山」
1644	十二　放生川　奈良詣　楊貴 妃　山姥　鵺	明治41年12月23日	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	印あり「金春正本」「片山」
1645	十三　富士山　生田敦盛 半蔀　邯鄲　黒塚	明治41年12月23日	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	印あり「金春正本」「片山」
1646	十四　嵐山　巴　六浦　安宅 春日龍神	明治41年12月23日	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	印あり「金春正本」「片山」
1647	十五　岩船　頼政　定家 自然居士　海士	明治41年12月23日	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	印あり「金春正本」「片山」 しおり挟み込みあり
1648	十六　金札　盛久　井筒 女郎花　殺生石	明治41年12月23日	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	印あり「金春正本」「片山」
1649	十七　東方朔　七騎馬　葛城 望月　善知鳥	明治41年12月23日	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	印あり「金春正本」「片山」
1650	十八　呉服　放下僧　浮船 初雪　照君	明治41年12月23日	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	印あり「金春正本」「片山」
1651	十九　鵜祭　藤栄　関寺小町 錦木　谷行	明治41年12月23日	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	印あり「金春正本」「片山」
1652	二十　氷室　橋弁慶　百万 富士太鼓　紅葉狩	明治41年12月23日	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	印あり「金春正本」「片山」 一紙「紅葉狩の梗概」挟み込みあり
1653	二十一　西王母　熊坂　采女 隅田川　鐘馗	明治41年12月23日	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	印あり「金春正本」「片山」
1654	二十三　鶴亀　蘆刈　卒塔婆 小町　葵上　国栖	明治41年12月23日	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	印あり「金春正本」「片山」
1655	二十四　佐保山　花月 誓願寺　天鼓　是界	明治41年12月23日	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	印あり「金春正本」「片山」
1656	二十五　弦上　春栄　玉葛 小塩　船橋	明治41年12月23日	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	印あり「金春正本」「片山」
1657	二十六　蟻通　項羽　吉野静 梅ヶ枝　舎利	明治41年12月23日	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	印あり「金春正本」「片山」
1658	二十七　御裳濯　敦盛　草紙 洗　蝉丸　阿漕	明治41年12月23日	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	印あり「金春正本」「片山」
1659	二十八　歌占　景清　花筐 鳥追舟　遊行柳	明治41年12月23日	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	印あり「金春正本」「片山」
1660	二十九　唐舩　夜討曽我　雲 雀山　俊寛　松虫	明治41年12月23日	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	印あり「金春正本」「片山」
1661	三十　藍染川　小袖曽我　斑 女　弱法師　一角仙人	明治41年12月23日	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	印あり「金春正本」「片山」

1662	一巻ノ一　高砂	大正13年12月25日	金春光太郎 わんや書店		袋綴	1	表紙に鉛筆署名あり「よし子」
1663	三巻ノ三　羽ころも	大正13年12月25日	金春光太郎 わんや書店		袋綴	1	印あり「片山」、裏表紙記「長岡市本町一丁目」「東京市本郷区西片町10女子高等学園内　片山義子」
1664	猩々	大正4年9月5日	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	
1665	竹生島	大正4年9月5日	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	印あり「T.KaTaYaMa　内外百貨店　長岡病院内　片山分店」
1666	鶴亀	大正4年9月5日	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	印あり「片山」
1667	東北	大正4年9月5日	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	印あり「T.KaTaYaMa　内外百貨店　長岡病院内　片山分店」
1668	養老	大正4年9月5日	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	
1669	小袖曽我	大正4年9月5日	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	
1670	箙	大正4年9月5日	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	
1671	八し満（八島）	昭和8年			冊子	1	「謡　観世流　太鼓　葛野流　小鼓　幸流　昭和八年春　菊翁著小鼓手附大成ニ依ル」
1672	青丹吉	昭和15年11月5日	作　高浜虚子 閲　金春光太郎 曲　櫻間金太郎 わんや書店		袋綴	1	昭和16年3月5日再版
1673	時宗	昭和16年11月5日	作　高浜虚子 曲　櫻間金太郎 わんや書店		袋綴	1	昭和17年8月10日改訂再版
1674	奥能細道	昭和18年11月10日	作　高浜虚子 曲　櫻間金太郎 わんや書店		袋綴	1	印あり「長岡市本町一丁目　片山為八」
1675	金春　第六巻　第九号	昭和12年9月5日	わんや書店内 金春発行所		雑誌	1	
1676	改訂増補　小鼓一調手附大成全	大正12年3月9日	岩崎菊翁 吉田謡曲書店		一括	1	印あり「片山」「片山甚之助」「甚」布張共箱入り
1677	観世流小鼓手附	昭和7年11月4日	石浦他吉　代筆		一括	1	印あり「片山」「甚」 箱に記「片山甚之助」、箱破損
1678	改訂　小鼓手附大成　第二巻 四拍子併記	昭和8年9月12日	岩崎菊翁 吉田謡曲書店		袋綴	1	記「片山」
1679	改訂　小鼓手附大成　第四巻 四拍子併記	昭和8年8月4日	岩崎菊翁 吉田謡曲書店		袋綴	1	記「片山」
1680	謡曲仕舞演習教本　第一巻				袋綴	1	印刷の薄い部分に書き込み、めくり痕あり
1681	謡曲科演習教材				冊子	1	リボン綴
1682	昭和拾壱年第十月吉日 五星会計算記録	昭和11年～同15年			横帳	1	上田町青木楼御勘定書挟み込みあり
1683	古今書画名家大観 付録　名家印譜一覧表	明治43年10月1日	東京 精文館発行		一括	1	包紙にシール貼付、記「為八」
1684	大日本絵画著名大見立	大正12年10月5日	競撰社		一紙	1	
1685	増補改正第五拾弐版 懐中書画便覧	昭和12年5月1日	大日本絵画講習会 代理部		冊子	1	
1686	現代書家番附	大正6年1月5日	美術倶楽部出版部		冊子	1	昭和16年1月5日80版
1687	傍訓四書	明治26年8月20日	大阪 岡本偉業館蔵版		図書	1	
1688	聖徳太子御伝　憲法十七条	大正10年1月1日	聖徳太子長岡奉賛会		冊子	1	リボン綴、非売品。青インクで落書きあり

1689	囲碁実戦虎の巻	昭和7年8月10日	森田幸次郎 文友堂書店		一括	1	カバーあり、破損。朱ペンで書き込みあり
1690	書簡：（制作の依頼（誘い））		去向	宗寛（内田宗寛）様	一紙	1	醇一郎箋使用　封筒欠
1691	（御料理　請求内訳）	昭和13年6月26日	本町一　片山様	長岡館	請求書	1	
1692	金春会秋季素謡会	（年欠）10月	主催 長岡金春会		一紙	2	於　東千手町東泉閣
1693	領収書一括	昭和13年8月1日	上越線越後湯沢温泉　鉄道省指定 湯元　富士屋旅館	上様	一括	1	一紙4点を虫ピン留め。うち3点は富士屋旅館領収書、1点は片山為八商店用箋にメモ
1694	書簡：（是真翁五十回忌記念作品について相談）	昭和15年7月8日	刈羽郡田尻村 内田宗寛	長岡市本町一 片山甚之助様	書簡	1	是真翁：柴田是真
1695	案内状：柴田是真翁五十年忌追善の展示会開催	昭和15年7月5日	梅澤隆眞 協賛　鏑木清方他16名		一紙	1	
1696	能組	昭和10年3月	催主 櫻間金太郎 幸悟朗 後援　金春会 調習会		一紙	2	チケット申込案内、裏にメモ
1697	案内状：長岡金春会春季大会番組	昭和11年2月	長岡金春会		一紙	1	於　長岡館
1698	長岡市追廻シ　萬清　領収書等一括	昭和15年9月24日	長岡市東千手町割烹　合資会社萬清	片山様	一括	1	萬清領収書2点、神林食堂領収書1点、福山様へ支払覚書（片山為八商店用箋使用）1点
1699	書簡：（長岡での稽古の日取りは貴兄に任せる由）	昭和19年6月15日	東京都麹町区富士見町　櫻間金太郎	長岡市本町一丁目 片山為八様	書簡	1	櫻間用箋使用
1700	小唄集	（昭和6年）	長岡市上田町 割烹　青木楼		冊子	1	付昭和6年9月1日改正長岡発着時刻表　長岡小唄、越の廣野、越左行進曲、忘られぬ節など。青木楼内部写真、長岡観光案内などあり
1701	京都六角堂絵葉書		紫雲山　頂法寺		一括	1	絵葉書8点、六角堂頂法寺由緒1点、包紙1点
1702	番組：金春会第九十二回演能	昭和15年5月19日	東京都麹町区富士見町　金春会		一紙	1	於　麹町区富士見町細川家能舞台
1703	番組：金春会第八十五回演能	昭和14年1月15日	東京都麹町区富士見町　金春会		一紙	1	於　麹町区富士見町細川家能舞台
1704	葉書：櫻間龍馬退役挨拶	昭和13年12月11日	櫻間金太郎 櫻間龍馬	片山甚之助様	葉書	1	
1705	鶴亀　　昭和六年新春	昭和6年1月1日	クモ印くせ毛直し 本舗　株式会社ウエルス商会社長 和泉乙三郎		冊子	1	年始として販売店に配布したものか
1706	藤間流舞踊　紫藤会公演（解説）		主催　藤間勘七 補導　藤間藤子		一紙	1	
1707	書簡：第3回展開催御礼	昭和12年4月19日	東京市　越佐工芸美術会	片山為八殿	書簡	1	
1708	書簡：第3回展開催御礼・決算書	昭和12年5月21日	東京市　越佐工芸美術会	片山為八殿	書簡	1	
1709	番組：金春会第九十三回演能	昭和15年9月15日	東京都麹町区富士見町　金春会	片山甚之助殿	一紙	1	一紙（「入会の御勧め」）在中
1710	書簡：（五月の席に伺いたい）	昭和11年2月18日	東京都麹町区富士見町　櫻間金太郎	片山甚之助様	書簡	1	櫻間用箋使用
1711	番組：金春会第九十六回演能	昭和16年3月16日	東京都麹町区富士見町　金春会	片山甚之助殿	一紙	1	
1712	番組：金春会第九十一回演能	昭和15年3月17日	東京都麹町区富士見町　金春会	片山甚之助殿	一紙	1	
1713	書簡：御礼	昭和11年4月13日	櫻間　龍馬	片山甚之助様	書簡	1	

1714	書簡：福岡青嵐の作品購入の件	昭和10年9月27日	刈羽郡田尻村 内田宗寛	長岡市本町一 片山甚之助様	書簡	1	特殊郵便物受領証・通常為替受領証貼付
1715	書簡：生粋ノブラジル珈琲御買求メノ御希望（略）	昭和10年4月11日	東京市京橋区 ブラジル珈琲販売宣伝本部	片山為八殿	書簡	1	しおり「珈琲の話」添付
1716	書簡：吉川霊華作品解説についての語句注釈（仏教用語）	昭和1口年9月17日	三島郡王子川村田宮宗城	片山為八様	書簡	1	吉川霊華からの手紙文を田宮宗城宛に送り、注釈をお願いしたもの。
1717	坂牧善辰先生御病気見舞、卒業三十周年記念事項　寄付金収支報告書	昭和11年9月1日	長岡中学校三九同級会　長岡市神田二丁目　反町榮一	市内本町一	書簡	1	
1718	案内状：追善茶会並高齢者祝福呈茶の儀　開催	昭和10年10月27日	主催者　多少庵 大平安民		一紙	1	会場　長岡館 薄茶席　桂月庵　高橋宗芳 西山伊豆子
1719	書簡：（一方ならぬ御厚情に預り感謝の旨）	昭和11年8月7日	櫻間金太郎	片山甚之助様	書簡	1	
1720	書簡：金春会第百十二回演能（番組）、砂糖御礼	昭和19年4月24日	東京都麹町区富士見町　金春会	片山為八様	書簡	1	番組表は小さくなり、防空警報発令の折は延期の旨記載あり。
1721	書簡：菓子箸の鑑定	昭和13年5月1日	目黒区大原町 梅澤隆眞	神田区東松下町 平田幸楽様	書簡	1	
1722	番組：故小林卯助氏追善素謡会	昭和10年7月	長岡金春流若松会（上田町丸山熊吉方）	片山甚之助様	書簡	1	素謡隅田川　（来賓）子方　片山
1723	ネガフィルム	昭和6年7月20日			一括	1	若月玩具店袋入りネガフィルム1点、表記「昭和六年七月廿日鯨波行」
1724	番組：第二回朝起会大会	（年欠）11月16日	主催　朝起会		一紙	1	会場　平潟神社能楽堂
1725	番組：第一回朝起会大会	（年欠）7月12日	主催　朝起会		一紙	2	会場　能楽堂 朱鉛筆にて書込みあり。
1726	御招待券（第二十回秋季見本市　大阪市中之島朝日会館）	（昭和13年9月）	大阪洋装百貨店	片山為八商店様	一紙	1	裏に新聞記事貼付『「時局と学生能」横井春野』
1727	番組：独演能	昭和11年4月19日	主催　田鍋惣一郎		一紙	1	於　名古屋能楽堂。裏にメモ
1728	宗家　金春光太郎先生校閲 金春流謡曲名寄	昭和4年11月10日	東京　わんや書店		冊子	1	
1729	増補訂正第四拾八版 懐中書画便覧	昭和12年6月28日	大日本絵画講習会代理部		冊子	1	
1730	橋本關雪画伯作品展観（於拙宅）	大正14年5月3・4日	小林喜三郎		一紙	1	
1731	堂本印象画伯作画展観（於拙宅）	大正14年12月5・6日	小林喜三郎		一紙	1	
1732	（招待状：華道大会盛会御礼茶会　於長岡館）	昭和11年10月	石丸圓窓		一紙	1	
1733	葉書：榎本竜岳・井村陽山の帝展入選について尋ねたもの	昭和11年10月24日	大阪市東区堺筋唐物町角　平岡萬珠堂大阪店	長岡市本町一丁目 片山為八商店様	葉書	1	
1734	書簡：（吉田氏へは代金送らぬよう注進）	昭和19年3月31日	刈羽郡田尻村 内田宗寛	長岡市本町一 片山為八様	書簡	1	
1735	書簡：作品制作延引の理由など	7月15日	奈良水川町 吉田道春	刈羽郡田尻村 内田宗寛様	書簡	1	
1736	葉書：京都・琵琶湖など旅行先からの便り	昭和16年5月16日	大口修三	長岡市本町一 片山甚之助様	葉書	1	大阪市役所発行絵葉書「昭和大礼記念大阪城公園」
1737	葉書：佐渡旅行のみやげ御礼	（年欠）6月10日	渋谷　妙子より	長岡市本町一丁目 片山商店様方御祖父母様	葉書	1	片山為八商店葉書（印刷）を使用、返信用にみやげに同封されたものか
1738	葉書：妙子の入学式出席、舎監に挨拶など	昭和11年4月12日	日本橋 片山甚之助	長岡市本町一丁目 片山商店御中　春子殿	葉書	1	

1739	葉書：祖父母の上京の御礼など	（年欠）5月3日	東京市麻布区　常盤寮　片山妙子	長岡市本町一丁目 片山為八様　皆々様	葉書	1	「かわいいかわいい坊やの顔を見て早くお疲れをおなほし下さいませ」「お山のさくらもちらほら咲いたかなあと思ひました」
1740	葉書：妙子が鎌倉へ遊びに来たこと報告	（年欠）4月21日	鎌倉市　片山	長岡市本町一丁目 片山春子殿	葉書	1	
1741	葉書：お見舞のお礼	昭和11年3月5日	平塚東海岸通り松枝	長岡市本町一丁目 片山為八様方　叔母上様	葉書	1	「一郎ちゃんもさぞ御み大きくお成りの事と存じますが・・・」
1742	葉書：帰宅後すぐ次の会に出席するから着物其他一切用意願う	昭和11年4月	大阪にて　甚之助	長岡市本町壱丁目 春子様	葉書	1	
1743	葉書：入学のため妙子と上京	昭和11年4月10日	上野駅にて 片山甚之助	片山商店御中 片山春子様	葉書	1	
1744	葉書：野澤の叔父様と鎌倉を訪ねたこと報告	昭和11年7月15日	妙子	長岡市本町一丁目 片山義子様みもとに	葉書	1	神田　野澤莫大小店葉書を使用
1745	葉書：「（前略）色々、面白い所を見物いたしました。明治神宮、愛宕神社、増上寺（後略）」	昭和11年3月27日	片山義子	長岡市本町一丁目 片山甚之助様 皆々様江	葉書	1	神田　野澤莫大小店葉書を使用。「坊やのお土産も買いました」
1746	高村光雲先生遺作木彫展観	昭和12年5月23日	長岡市観光院町井口庄蔵方　風羅会	市内本町壱　片山甚之助様	書簡	1	於　常盤楼。　高村光太郎による序文あり。「（前略）感謝と期待とを以て其日をたのしみにしてゐる」
1747	葉書：鎌倉での近況報告	昭和11年4月12日	（消印　鎌倉）片山為八　むつ	長岡市本町一丁目 片山商店　春子殿 佐藤慶次郎殿	葉書	1	
1748	遺書	昭和2年12月27日		片山甚之助殿	書簡	1	
1749	番組：第五回　五星会大会	昭和11年10月25日	主催　五星会 後援　陵鼓会		一紙	1	於　平潟神社能楽堂
1750	昭和六年二月現在　会員名簿	昭和6年2月	長岡中学校三九同級会地元幹事　反町榮一他2名		冊子	1	
1751	昭和九年二月現在　会員名簿	昭和9年2月	長岡中学校三九同級会地元幹事　反町榮一他3名		冊子	2	
1752	書簡：「（前略）この仮名遣の事は現今国語政策上の一問題と相成り居るものに候（後略）」		長岡高女 西村末六	片山甚之助様	書簡	1	仮名遣いと発音について返信
1753	名刺：建築　金物　合資会社手塚商店				名刺	1	カラー印刷、裏面はメートル法換算速算法など
1754	葉書：「今般上記の珍らしい朱手に入りました（後略）」	昭和10年5月28日	刈羽郡田尻村 内田宗寛	長岡市本町一 片山甚之助様	葉書	1	本朱と洗朱、2点見本として葉書に塗布
1755	書簡：「（前略）当金春流演能の儀に就而は参拾有余年の久しきに亘り細川侯爵家御秘蔵の装束を其都度拝借に及び（後略）」	昭和15年4月26日	櫻間金太郎	長岡市本町一丁目 片山甚之助様	書簡	1	装束整備につき寄附願い
1756	御勘定書	（昭和）11月14日	上田町　青木楼	御上様	請求書	1	
1757	年賀状：「謹賀新年」	昭和14年元旦	京都市東山区八坂通　堂本印象	長岡市本町一 片山為八様	葉書	1	
1758	日本美術院再興第十九回展覧会陳列品目録	昭和7年9月	日本美術院		冊子	1	会場　東京上野公園東京府美術館
1759	漆見本				一括	1	8種の漆を塗布、値段などをメモ。和紙に包まれている。名古屋市靴下卸商熊谷泰商店葉書を使用

1760	招待状：能組（櫻間龍馬披露）	昭和13年4月	東京市麹町区 櫻間金太郎	長岡市本町一 片岡（ママ）甚之助様	書簡	1	
1761	謡　メモ				一紙	1	巣鴨女子商業学校作文用紙使用、ペン書き
1762	羽衣				冊子	1	表題は持主の墨書、朱にて書き込みあり
1763	優秀刀剣展観目録	昭和10年11月	主催　北越新報社 後援　長岡刀剣会		一紙	2	
1764	書簡：「（前略）能楽会を開催し桜間金太郎師乃長岡金春会の後援に依り別紙番組の通（後略）」	昭和10年5月	長岡市玉蔵院町壽楽荘　羽賀少芳庵（羽賀虎三郎）	本町一 片山為八様	書簡	1	招待状2点：為八宛・甚之助宛　羽賀虎三郎古稀祝の能楽会開催
1765	番組：長岡金春会春季大会	昭和11年2月16日	長岡金春会		一紙	3	於　長岡館　記「御出席ノ有無二月十四日迄ニ方山甚之助迄御通知被下度候」　メモ「出席五十名盛会」
1766	番組：観世流謡曲大会	昭和8年6月11日	長岡観水会		一紙	1	金春会出演
1767	領収書（謡会費用）	昭和14年9月29日	片山甚之助	各位様（富所様 稲川様　他）	一紙	1	片山為八商店用箋使用
1768	書簡：「櫻間金太郎先生稽古場改築記念品寄贈ニ関スル収支御報告」	昭和11年1月12日	東京市麹町区 金櫻会	長岡市本町一丁目 片山甚之助殿	書簡	1	
1769	金春会第六十八回演能	昭和10年10月6日			断簡	1	裏に鉛筆書きメモ、舞い方か
1770	有志会会計	昭和6・11・14年			手帳	1	会費納入等覚書
1771	修了証書	大正15年11月26日	文部省	片山甚之助	証書	1	普選及陪審制度　哲学序説　公民訓練　最新科学ノ趨勢　国防問題
1772	証：絹本尺五壱枚共箱付海老原先生揮毫料	昭和11年11月4日	海老原先生後援十本会	片山様	領収証	1	
1773	櫻間先生招聘御稽古通知	昭和12年3月8日	長岡金春会	市内本町一丁目 片山甚之助殿	葉書	1	三月廿八日ヨリ三月三十日迄　三日間 場所　平潟神社能楽堂
1774	六義園	昭和13年10月14日	編集兼発行 東京市役所		リーフレット	1	
1775	書簡：（堂本印象の作品について）	（年欠）6月21日	京都市麩屋町 小林喜三郎	片山甚之助様	書簡	1	
1776	（美術品等売約済札）		札元　中山		一紙	3	
1777	領収書：（木彫置物制作代金壱百五拾円）	昭和2年4月8日	長岡市表町三丁目 松木商店	片山為八様	一括	1	
1778	葉書：（礼状）	昭和12年4月12日	東京　小沢天来	長岡市本町一 片山為八様	葉書	1	
1779	領収書：堆朱香合代一金拾五円也	（年欠）8月8日	鈴木錦堂	片山様	一紙	1	
1780	書簡：（商用の日程）		京都市麩屋町 小林喜三郎	長岡市本町一丁目 片山甚之助様	書簡	1	
1781	番組：（門下高瀬壽美之道成寺披露）	昭和11年5月	催主 櫻間金太郎 後援　金春会		一紙	1	
1782	請求書	昭和9年8月	長岡館	片山様	一括	1	専用封筒入り
1783	三十五周年記念　池坊華道大会　茶券	（昭和）10月17・18日			一紙	1	於　市内神田一　安善寺
1784	奉納謡　五月一日（メモ）	（昭和16年）			一紙	1	昭和11年～同15年までの奉納謡演目メモ
1785	御勘定書		青木楼	片山様	領収証	1	破損
1786	詔書（昭和八年三月二十七日）	昭和8年4月29日	長岡市詔書奉戴会		一紙	1	

1787	葉書：（稽古日程）	昭和11年3月27日	櫻間龍馬	片山甚之助様	葉書	1	
1788	番組：金春流北部秋季素謡会	（年欠）10月1日	主催　富葉会		一紙	1	会場　東神田町　榮涼寺
1789	葉書：（稽古日程）		熊本県八代郡松高村松井家内　櫻間金太郎	片山甚之助様	葉書	1	
1790	宝生会演奏番組	昭和9年9月	本郷区元町 社団法人　宝生会		冊子	1	
1791	葉書：（稽古日程）	昭和4年6月1日	櫻間金太郎	片山甚之助様	葉書	1	
1792	御絵葉書		信州野沢温泉 千人風呂の常盤屋旅館		一括	1	写真絵葉書3点（野沢温泉）、袋1点、「野沢温泉小唄」小冊子1点
1793	茶席メモ				一紙	1	懐石から薄茶席まで手順メモ。丸紅サービス「大阪両毛更進会主催足利織物更進大会」チラシ裏にペン書き
1794	葉書：（礼状　名古屋より珍しき菓子）		櫻間金太郎	片山甚之助様	葉書	1	
1795	長岡金春会会則	大正15年10月	長岡金春会		一紙	2	
1796	能組：櫻間金太郎・幸悟朗 道成寺再演	昭和10年3月	催主　櫻間金太郎・幸悟朗 後援　金春会・調習会		一紙	1	
1797	囃子演奏会番組	昭和10年6月	能楽囃子科協議会		一紙	1	
1798	葉書：（先の葉書の誤字訂正）	昭和9年12月23日	内田宗寛	片山甚之助様	葉書	1	
1799	粗品（能装束絵葉書）		丸ビル二階 わんや支店		一括	1	
1800	葉書：転宅通知	昭和10年1月15日	尼ヶ崎市 森田光風	片山甚之助様	葉書	1	
1801	葉書：六月例会番組	昭和11年6月	東京市中野区 吟風会	片山甚之助様	葉書	1	
1802	葉書：（レコード発売の広告）	昭和11年3月22日	櫻間金太郎	片山甚之助様	葉書	1	
1803	葉書：櫻間先生招聘御稽古通知	昭和11年月25日	長岡金春会		葉書	1	
1804	葉書：暑中見舞	昭和11年8月1日	本郷　池ノ端七軒町　□□□生	新潟県長岡市本町一　片山甚之助様	葉書	1	
1805	葉書：特別会割引券	昭和10年11月1日	京都市花器調進所 植松新太郎老舗	片山為八様	葉書	1	
1806	葉書：（長岡到着予定の連絡）	昭和11年7月19日	櫻間金太郎	片山甚之助様	葉書	1	
1807	精算表		三之助拝	兄上様	便箋	6	
1808	番組：皐謡会夏季定例錬成会	昭和18年8月	東京市中野区 皐謡会事務所		一紙	1	
1809	御勘定書	（昭和）	上田町　青木楼	片山様	請求書	4	
1810	朝鮮銘石　忠南石硯定価表		宝文堂老舗 森島萬造		一紙	1	
1811	台湾視察団　申込書		主催　ｼﾞｬﾊﾟﾝ･ﾂｰﾘｽﾄ･ﾋﾞｭｰﾛｰ		一紙	1	
1812	電報：「オテガミシヨウチシタサクラマ」	昭和18年8月17日			一紙	1	
1813	能組：観世流秋季謡曲大会	昭和8年9月	主催 長岡観水会		一紙	1	

1814	蒔絵制作金鈐散布量目表				一紙	2	便箋にペン書き。新聞記事切り抜き（「市場へ出るまで：緑茶の巻」）2点挟み込み
1815	葉書：櫻間先生招聘御稽古通知	昭和12年7月15日	長岡金春会		葉書	1	
1816	葉書：（（長岡での）稽古中は何かとお世話に）	昭和12年8月4日	櫻間金太郎	片山甚之助様	葉書	1	
1817	第一回　榛名湖キャムプ団各員の心得	昭和8年8月5日	主催 北越新報社		一紙	1	参加：片山甚之助・春・義・妙（氏名ママ）
1818	売約済札	昭和8年12月	札元　堀井誠作 田村省平		一紙	1	
1819	葉書：「五月十五日迄帝室博物館に蒔絵鼓胴展観が有ります（後略）」	昭和12年4月9日	内田宗寛	片山甚之助様	葉書	1	
1820	伊香保温泉案内、時刻表				リーフレット	1	カラー印刷（表）、記「上越線祝開通」
1821	長岡情調（博覧会新曲並ニ越佐民謡）	（昭和6年）	上越線全通記念博覧会		一紙	1	長唄:長岡の榮、長岡小唄など印刷
1822	水郷（霞ヶ浦周遊案内）		水郷汽船株式会社		りーフレット	1	
1823	赤塚自得遺作作品展観	昭和11年5月3日	風羅会		一紙	1	於　常盤楼
1824	見本市御案内	昭和9年8月	天満メリヤス雑貨商工振興会		一括	1	二つ折り。中にメモ（能楽に関するもの）挟み込みあり
1825	葉書：（自分と家族の写真を送る、御笑納願う）	昭和11年1月15日	札幌市　自楽居小林喜三郎	片山為八様	葉書	1	
1826	葉書：櫻間先生招聘御稽古通知	昭和10年11月7日	長岡金春会	片山甚之助様	葉書	1	
1827	葉書：「先日の小切手六十円は山口奥様に渡してお願へ致しました。（後略）」	昭和11年6月12日	内田宗寛	片山甚之助様	葉書	1	
1828	三輪晁勢画伯個展		主催　三輪晁勢画伯講演会		一紙	1	会場　公会堂 裏に鉛筆でメモあり
1829	書簡：（番組表打ち合わせ）	昭和9年9月15日	櫻間金太郎	片山甚之助様	書簡	1	
1830	書簡：（美術品の鑑定）	昭和10年6月26日	京都府 中村宗哲	片山甚之助様方 内田宗寛様	書簡	1	
1831	国展会員村山政司洋画作品目録				一紙	1	
1832	展観	（昭和10年代） 5月1日～4日	小林喜三郎		一紙	1	
1833	葉書：（稽古日程の連絡）	昭和12年7月23日	櫻間金太郎	片山甚之助様	葉書	1	
1834	葉書：櫻間先生招聘御稽古通知	昭和11年7月	長岡金春会		葉書	1	
1835	葉書：（御菓子御礼）	（昭和）10年9月	櫻間金太郎	片山甚之助様	葉書	1	
1836	葉書：（御申越の件委細承知）	昭和10年8月	櫻間金太郎	片山甚之助様	葉書	1	
1837	葉書：「絶景の鷲羽山は国定公園として申分ない様です（後略）」	昭和11年5月24日	下津井　甚之助	長岡市本町壱 片山為八様	葉書	1	旅行先から父（家族）に宛てたもの
1838	香川オリヴ油		香川県農事試験場		リーフレット	1	
1839	葉書：「拝啓先日は失礼申上候。（中略）長々の旅行のつかれも一日にてあけ□り申候」	昭和4年6月25日	東京市神田区 本間□男	長岡市本町一 片山甚之助様	葉書	1	

1840	番組：能楽大会	昭和9年4月22日	主催 長岡市長町一丁目 長岡観水会		一紙	1	会場　長岡市公会堂
1841	番組：（追悼）	昭和7年10月	主催 新潟能楽会		一紙	1	於　商工奨励館
1842	葉書：（稽古日について連絡）	昭和9年8月	櫻間金太郎	片山甚之助様	葉書	1	
1843	葉書：「拝啓未た満州の地を離れず昨夜当市に到着（後略）」	（年欠）9月27日	北満ホテル 竹口	片山甚之助殿	一括	1	大連の未使用絵葉書7点、表題はハルピンからの絵葉書。封筒（和歌山市本町の宮井宗兵衛）に一括在中
1844	葉書：（御礼）	昭和8年9月25日	杉並区 野村　伴	新潟県長岡市本町一　片山甚之助様	葉書	1	
1845	番組：春季大会	昭和10年2月11日	長岡金春会		一紙	1	会場　青木楼 参加　若松会　春謡会　富葉会
1846	葉書：（香炉の鑑定の返事がまだ届かない）	昭和9年12月21日	刈羽郡田尻村 内田宗寛	長岡市本町一 片山為八様	葉書	1	
1847	葉書：レコード発売広告	昭和8年7月26日	櫻間金太郎	片山甚之助様	葉書	1	
1848	書簡：（息子の近況）		谷　三郎	片山若主人様	便箋	2	3枚のうち2枚目欠、封筒欠
1849	書簡：（稽古日程）	昭和11年10月16日	杉並区堀之内 野村　保	片山甚之助様	書簡	1	
1850	書簡：（菩提寺の問題について相談の際、本革のバンド純毛の靴下三足いただき（後略））	昭和19年1月22日	南魚沼郡上田村雲洞庵住職　新井石龍	長岡市本町一 片山為八様	書簡	1	
1851	第一回　新潟県美術協会展覧会出品目録	昭和10年5月25・26日			一紙	1	第一会場　商工会議所 第二会場　公会堂
1852	趣意書　（海老原南巣）推薦の辞	（昭和10年代） 5月1日～4日	細谷秀穀 他賛助11名		一紙	2	
1853	書簡：（名工　古満實哉について）	昭和10年6月6日	刈羽郡田尻村 内田宗寛	片山甚之助様	書簡	1	
1854	書簡：（金櫻会幹事の件）	昭和10年12月	櫻間金太郎	片山甚之助様	書簡	1	
1855	書簡：（恩師櫻間金太郎氏住居並に稽古場改修につき寄付願）	昭和10年11月26日	金櫻会	片山甚之助様	書簡	1	
1856	書簡：（稽古日程）	（昭和）6月14日	杉並区堀ノ内 野村　保		書簡	1	
1857	番組：世阿弥祭	昭和11年4月26日	主催 名古屋楽師協会		一紙	1	於　名古屋能楽堂
1858	書簡：（物資不足の折、得難い品々頂戴いたし感謝）	昭和17年6月4日	櫻間金太郎	片山甚之助様	書簡	1	
1859	囃子会　船弁慶　写真	昭和10年10月			一括	1	厚紙に写真を貼ってあるもの。表題は封筒に記
1860	書簡：（小為替金拾円受取）	昭和18年4月30日	東京市目黒区 桜澤隆真	片山為八様	書簡	1	
1861	葉書：（稽古日程、レコードの件）	昭和11年5月	櫻間金太郎	片山甚之助様	葉書	2	
1862	番組：秋季観世流謡曲大会	昭和7年1月6日	主催　晩香会 杏影会		一紙	1	会場　宮内駅前竹花屋
1863	御註文に就て御願ひ		長岡市本町一丁目 片山為八商店		葉書	1	裏に謡曲についてのメモ
1864	（譲渡証：尚古扇作　林根花生　壱個）	明治31年4月	大阪市東区 今井藤林堂	渡辺六松殿	一紙	1	
1865	能組	昭和9年5月1日	催主　櫻間金太郎		一紙	1	於　細川家能舞台

1866	書簡：「（前略）右作料金百六拾円也頂戴仕り度（後略）」	昭和3年7月12日	東京　田端 堆朱揚成	長岡市玉蔵院町羽賀妙芳庵様	書簡	1	
1867	番組：朝起会第三回大会	昭和9年9月23日	主催　朝起会		一紙	2	於　長岡市平潟神社能楽堂
1868	本場長崎名産　文明堂のカステーラ	昭和9年5月20日	長崎カステーラ本舗　文明堂		リーフレット	1	観光地図付きリーフレット
1869	第三回大会（朝起会）メモ、領収証一括	昭和9年9月			一括	1	封筒表に墨書「朝起会」　三島郡来迎寺村高橋義孝より礼状あり
1870	富士五湖遊覧の栞	昭和6年6月	山梨県西八代郡精進湖畔　精進ホテル		冊子	1	
1871	葉書：（稽古日程）	（昭和）4月	櫻間金太郎	片山甚之助様	葉書	1	
1872	葉書：（鞄御礼、7月に来岡予定）	昭和10年5月31日	櫻間金太郎	片山甚之助様	葉書	1	
1873	葉書：（長岡滞在中の援助御礼）	昭和10年10月19日	東京市板橋区 海老原南巣生	片山甚之助様	葉書	1	
1874	記	昭和8年2月	長岡館	柳原　田村様	請求書	1	
1875	記	昭和2年2月	長岡館	表一ノ町 並沢様	請求書	1	
1876	国立公園の白眉 下津井鷲羽山				一括	1	写真絵葉書4点、袋1点。袋の裏にメモ
1877	羽賀翁主催能を見て	（昭和）	（片山甚之助）		一紙	8	「羽賀翁の猩々を拝見した。仕舞は二三度拝見したが、お能は大正七年五月に善知鳥を舞はれて以来のものかと思はれる。老齢にも不拘ガッチリした謡振りとアノ舞ひづらい猩々を見事に易々と舞ひこなされた手際には敬服いたした。（後略）」
1878	御勘定書	（昭和）10月20日	青木楼	本一　片山様	請求書	1	
1879	番組：高安家累代追善	昭和10年6月16日	催主　十三世高安滋男　他		一紙	1	於　東京水道橋宝生会能楽堂
1880	満州旅行	昭和9年6月			折本	1	記念スタンプ収集帳
1881	（譜面、囃子方）				一紙	5	印刷紙にペン書き
1882	（譜面、囃子方）				一紙	3	印刷紙に鉛筆書き
1883	（譜面、囃子方）				一紙	5	横長半紙に墨書
1884	『春日龍神』（譜面、囃子方）				一紙	2	印刷
1885	三九同級会会計報告	大正15年12月	同級会幹事 反町榮一　　他2名		一紙	2	
1886	観能会番組	昭和23年6月13日	主催　長岡金春会 長岡観水会		一紙	1	会場　長岡市川崎国民学校 後援　中越能楽協会　北越産業新聞新潟日報長岡支社 事務所　長岡市稽古町　熊倉芳松方 左上部に入場券付　金春流の櫻間金太郎ほか金春・観世宗家来岡
1887	書簡：「（前略）八月九日（月）法政大学七十週年（ママ）記念音楽会が公会堂に開催されますので入場券お世話願度しとのこと（後略）」	昭和23年8月5日	長岡市玉蔵院町壽楽荘　少芳庵　羽賀順蔵	本町一丁目 片山よし子様	書簡	1	壽楽荘羽賀用箋使用
1888	番組：櫻間金太郎先生還暦祝賀会	昭和24年4月3日			一紙	1	於　杉並区和田本町　山本舞台 仕舞　鶴亀　片山よし子

1889	観能会番組	昭和24年5月29日	主催　長岡金春会 長岡観水会		一紙	1	会場　長岡市川崎小学校 後援　中越能楽協会　北越産業新聞社 新潟日報長岡支社 事務所　長岡市観光院町　田村仁之助方　裏にチケット販売枚数メモ
1890	藤間流舞踊　紫藤会公演	昭和25年4月16日	主催　藤間勘七 補導　藤間藤子		一紙	1	会場　長岡市公会堂 特別後援　シバタ興業本社・長岡市芸妓組合　裏面に広告あり。「御食事の際は階下の食堂を御利用下さい。長岡喫茶食堂株式会社経営　公会堂食堂」ほか市内商店広告12点
1891	雑				一括	1	・文部省美術展覧会絵葉書（袋のみ）・白檀（防虫剤包）・東京市京橋区わんや書店払込通知表・絵葉書（海老原南爽「朝」）
1892	雑				一括	1	・名刺2点・絵葉書（昭和十一年日本画会展覧会出品「さむさ」海老原南爽氏筆）・名札（記　319片山）
1893	雑				一括	1	・封筒（華光画伯個人展覧会　発起人関威雄　藤井為之助）
1894	雑				一括	1	・上海山崎ホテルより書簡（封筒のみ）・能楽に関するメモ・風景写真2点
1895	大日本書家名鑑	昭和13年12月22日	大日本絵画講習会 代理部		冊子	1	
1896	金春会番組表一括	昭和5年～同10年	金春会　五星会 他		一括	1	故草間俊三先生追善演能（主催　楽々会）番組表にて包まれていたもの。中に柏崎町同門演奏会番組表、皇紀二千六百年奉祝記念能番組表（櫻間金太郎）など一括在中
1897	五星会　記録	昭和10年			一括	1	五星会の出納帳や領収証など袋の中に一括。昭和10年10月櫻間龍馬を招いて指導を受け、その際の支払い伝票やメモなどをまとめてあるもの。
1898	聖跡図	大正8年	新潟県長岡孔子祭典会代表者　福島甲子三		一括	1	表題は冊子。「大大阪市街地図」「日本旅行案内図」「東京ヨリ伯林マデ明細地図」（おもしろ誌二百号記念附録　大正7年10月発行　長岡市面白社）
1899	数学的解説　碁道教本　下	大正12年			図書	1	
1900	金春流正本　新曲 枕慈童　鐵輪　大江山	昭和14年9月15日	金春光太郎 わんや書店		一括	1	荷造用外函入り
1901	蝉丸				横半帳	1	地拍子割付箋
1902	（表題欠）				横半帳	1	地拍子割付箋
1903	序之舞　三段				一括	1	地拍子割付箋（合資会社　檜書店）に囃子・仕舞の動きをペン書き。綴紐破損
1904	鵜飼				横半帳	1	地拍子割付箋
1905	熊野				横半帳	1	地拍子割付箋
1906	杜若				横半帳	1	地拍子割付箋
1907	道成寺				横半帳	1	地拍子割付箋
1908	放下僧				横半帳	1	地拍子割付箋
1909	猩々　鶴亀				横半帳	1	地拍子割付箋
1910	松風				横半帳	1	地拍子割付箋

1911	未使用和綴本				一括	1	専用箱入り
1912	観世流太鼓手附				一括	1	専用箱入り、和綴本。印「片山」　記「片山甚之助」
1913	臨時建築等制限規制による許可（及び資材割当）申請書	昭和22年3月10日	長岡市本町一丁目三二二番地　片山一郎　親権者片山ハル	戦災復興院代 責任官吏官職 地方技官 近藤　博	一紙	1	昭和22.2.28　長岡市役所印 昭和22.3.1　長岡復興建設部
1914	片山家住宅兼店舗平面図	昭和21年5月27日			綴	1	
1915	表彰式写真　席順				一紙	1	・京橋南伝馬町長岡銀行支店長　廣井一君・長岡市片山令嬢シン子君・同片山婦人初子君・同片山為八君・長岡市北越新報社編集局俵谷君
1916	表彰状	大正15年4月1日	長岡市長正五位勲五等　豊島愿	片山為八殿	一括	1	本文：本市市制施行以来多年伍長ノ職ニ在リテ市政ヲ補助セラレ其ノ効績尠カラス仍テ木杯壱組ヲ贈呈シテ茲ニ之ヲ表彰ス ・昭和13年11月28日大阪市南区大東商店出荷案内書2点 以上、記念木杯と共に箱に在中
1917	印譜				折本	1	木製表紙付き。明治18年秋以降二代目翠谷（修徳）作成
1918	「翠谷下図　昭和十三年十月山田久松氏より頂く」				一括	1	表題は包紙に墨書。二代目翠谷筆人物画の描き方指南書3点。明治十六年七月　翠谷署名印
1919	折本（部分か）				折本	1	翠谷筆（二代目か）。表題・表紙欠
1920	越前国産短冊特売見本				冊子	1	
1921	投売短冊見本　年賀はがき見本		福井県武生町 葛野精華堂		一括	1	二代目翠谷（修徳）の短冊「賀新婚」3点挟み込み。記「明治卅年四月　片山翠谷五十七才」
1922	短冊7点				一括	1	・口口子（無題） ・才口（魯英居士七ゝ日桧口口）（表三之町　太刀川虎八 ） ・無名（山家迎春） ・櫓英（庸杖庵先生の小祥忌に） ・脩徳（送別） ・脩徳（賀新婚）2点（明治卅年四月片山翠谷五十七才）
1923	短冊6点				一括	1	・無名（題欠） ・百汲（旅　（破損）） ・口口（梅の木の下にて月を見侍りて） ・文常（魯英居士七ゝ日奉手向）（裏記　画人　飯島文常） ・好静（拙岱魯の三居士供養す）（裏二ノ町　当銀屋　高野口右衛門） ・まさ女（題欠）（千手町はり満屋万蔵母） 包紙記「詠寄巌祝　歌」
1924	短冊：菊		脩徳		短冊	1	
1925	短冊：無題		脩徳		短冊	1	
1926	短冊　他		宏平　他		一括	1	宏平筆短冊7点、一紙4点（寄国祝　脩徳、太尾拝、片山翠谷様　宏平、白紙）、包紙1点、包紙破損
1927	「片山氏（後略）（賛）」		李一庵　無舩拝		一紙	1	破損（穴）、シミ
1928	短冊：初冬、寄時雨		守久		短冊	2	
1929	短冊：菊口張			九十六嫗 志口婦	短冊	1	裏記「西京ノ婦人名家」
1930	短冊：海辺口		千椐		短冊	1	裏記「千椐（チダ）」

1931	短冊：残花		大平		短冊	1	裏記「伊勢ノ大平」
1932	短冊：寺号復旧				短冊	1	裏記「蔵王三芳野君」
1933	短冊：緑竹年久		千春		短冊	1	裏記「蔵王三芳野君」
1934	短冊：片山の母の死をいたみて		冬樹		短冊	1	裏記「片貝　安達慶次郎」
1935	短冊：寄山祝		義順		短冊	1	裏記「新婚之祝　かつほ沢村　鈴木訥叟」
1936	短冊：馬上聞子規				短冊	1	裏に印あり「榔野直」
1937	実業学校の開校を祝ひて		片山脩徳		一紙	1	
1938	短冊：望埋松		口桜		短冊	1	
1939	短冊：立春		高嶋		短冊	1	三つ折の跡あり
1940	短冊：立春		酌人		短冊	1	三つ折の跡あり
1941	短冊：藤井氏祝結婚				短冊	1	
1942	短冊：ふじい祝結婚				短冊	1	
1943	短冊：片山氏六十一の賀に寄山祝		関本		一括	1	短冊1点、包紙1点
1944	短冊：七十の賀		千春		短冊	1	
1945	短冊：粗品　せみまる		開発		一括	1	短冊1点、台紙1点、包紙1点
1946	雑				一紙	1	短冊類を包んでいたもの。記「御仏前藤井為之助」
1947	雑				一括	1	短冊包紙
1948	短冊2点				一括	1	1点は裏記「堆朱先生筆　昭和十四年一月　熱海井口家別荘ニテ」もう1点は断簡貼付「空自性」「相智及」メモ入り「平安時代薬師寺切」
1949	包紙				一紙	1	短冊類包紙。記「冬日侍ニ大人口前詠菊帯霜歌　片山脩徳」
1950	扇面				扇面	1	印あり「東北頂上之印」
1951	九重扇（扇子）		京都富小路六角北入　藤田団扇堂		一括	1	所蔵者付箋あり記「秀色南口ニテ萬歳山」
1952	扇子				一括	1	包紙印「長岡大和屋謹製」包紙記「永井チカ　為八十八才喜」
1953	（能楽用小物）				一括	1	記名あり「片山」
1954	扇子				一括	1	共箱入り　要（かなめ）破損 記「獨山先生書」
1955	扇子				一括	1	記「七十七翁　伴馬改　櫻間左陣」共箱入り　要（かなめ）破損
1956	雑				一括	1	謡曲断簡、和紙、扇面（台紙）、舞台での動きメモ　等
1957	雑				一括	1	箱入り扇子、扇子用袋　等
1958	片山翠谷画（二代） 明治30年8月12日没		片山恵美子		画集	1	二代翠谷扇面画集。百汲・雅佛の句に翠谷が画を添えたものあり。セロハン紙で押さえ、セロハンテープ留め。台紙にセロハンテープ痕

片山家　寄託

通番	表題	箱書(外)	箱書(内)	年代	数量	備考
1	蓬莱図	初代翠谷　蓬莱図	蓬莱図 初代翠谷居士		1	箱書(中):初代翠谷生 蓬莱図
2	梅菊桐	梅菊桐　雨谷			1	・川村雨谷(天保9～明治39、南画家、東京) ・二代翠谷は明治15年に入門している。
3	小山田観桜記	二代翠谷筆 小山田紀行	片山翠谷筆 小山田観桜記		1	
4	片山氏記念会寄附者芳名 片山氏記念会収支決算書	還暦会計		大正11年4月	1	表題の一紙3点と片山為八宛封筒を表装したもの
5	農耕図	初代翠谷筆 農家米作図　巻物	初代翠谷筆 農家米作図　巻物		1	・内箱裏記「初代翠谷筆　農家米作図　昭和九年六月　片山為八記」 ・内箱にセロハンテープで貼付紙片あり記「農家米作の図」 ・外箱・内箱とも裏にインデックスシール貼付記「片山4の4(141)」
6	歳寒二友	二世翠谷 歳寒二友	明治拾五年 歳寒二友　二世翠谷	明治15年	1	内箱側面記「二世翠谷　歳寒二友　椿ニ水仙」
7	釈尊像	翠谷　釈尊	釈尊像		1	内箱側面シール貼付「二世翠谷　釈尊」
8	観世音	観世音			1	
9	雨龍	龍			1	・軸にペン書き「長岡様　龍」 ・箱に一紙(片山為八用箋)あり、牧野忠精について記す。
10	岩ニ竹	岩ニ竹　雲泉			1	・軸にペン書き「雲泉先生　石竹」 ・釧雲泉(くしろうんぜん:宝暦9～文化8、南画家)

11	紫陽花	紫陽花　和亭			1	
12	山水	山水　鐵斉	鐵斉富岡先生筆米法山水図		1	
13	日出波	小西福年　共箱 日ノ出ニ波ノ図	日出波		1	箱に一紙あり記「小西福年　京都市中立売烏丸西入　松年同人五十四才」(昭和拾五年三月卅壹日)
14	白菊	白菊　廣業	白菊		1	・内箱裏記「廣業自題」 ・寺崎廣業(てらさきこうぎょう:慶応2～大正8、日本画家)
15	竹ニ鶏	竹ニ鶏　正方 (シール貼付)	竹ニ鶏　正方筆		1	
16	羽衣	羽衣 耕漁□(破損)生筆	羽衣		1	・外箱側面記「羽衣」 ・月岡耕漁(つきおかこうぎょ:明治2～昭和2、能画家)
17	事代主命御神像	側面:恵比寿　千舟	事代主命御神像		1	箱に一紙(片山甚之助用箋)あり記「原千舟　南岳渡辺巖字維石　京都ノ人　江戸滞留、丸山応挙門　文化没四十七才」
18	巴	側面:巴　永興			1	箱に一紙(片山甚之助用箋)あり記「小林永興(貞吉)本姓山本　初 象斉と号し東京の人 明治元年生　初め杉本春樹後永濯の嗣子となる　鮮斉の号を襲ぐ」
19	富士	観宝			1	箱なし
20	白楽天	側面:白楽天　青嵐氏	白楽天愛竹之図		1	・内箱裏記「昭和十□歳□乙亥初冬祥日　青嵐題　㊞」 ・中に書簡1点、葉書1点　どちらも福岡青嵐より内田宗寛宛 ・一紙(本町一丁目町内費会計中間報告書)裏記:葉書解読文

21	素童　書	素童　書	大閣玄阪禅師真筆		1	・内箱裏記「総持道海鑑」 ・内箱側面シール貼付「素童書」 ・石川素童(いしかわそどう):明治38年曹洞宗能登総持寺貫主
22	新井石龍　書				1	箱なし、包紙にマジック書き「新井様　石龍様」
23	日ノ出				1	箱なし、荷札添付記「片山為八商店」裏記「日ノ出　廬風」
24	片佛洞　書				2	箱なし、2点のうち1点は逆富士、破損
26	鉢の木の図				1	画の部分が切り取られている。
27	小塩の図				1	画の部分が切り取られている。
28	光楽				1	表装前の捲か。
29	蓮根と蘭	側面:蓮根と蘭　翠谷　巾広			1	初代か二代か不明。
30	錦鶏鳥	側面:錦鶏鳥	錦鶏鳥　二代翠谷画		1	・外箱破損 ・内箱裏記「明治十七年農商務省主催内国絵画共進会第二回へ入選」
31	牧野子爵書	側面:牧野子爵書			1	片山為八還暦の記念
32	越後長岡候狩於熊子澤図	城山狩ノ図 本町二　片山	越後長岡候狩於熊子澤図		1	・二代 ・内箱裏記「紀元二千六百年昭和十五年十月十日　片山為八記ス　行年七十九才」 ・内箱側面シール記「長岡本町二　片山」

33	市内某大家 柏崎町大家 御蔵品入札目録	札元　長岡市 　玉屋商店 　中山長次郎 　平田屋商店 　備前屋商店 柏崎町 　橋本良之助	片山為八様	大正15年～昭和2年	一括 1	表題は袋に記載、中に目録3点在中。 ・大正15年10月 ・昭和2年6月 ・昭和2年9月
34	叙景叙情美文大観	小宮水心　著 岡本偉業館　発行		明治39年9月	図書 1	明治42年3月第12刷
35	納品仕切書　入日記	大阪市西区 子供服　雑貨　卸 山本信一商店		昭和13年 1月～7月	一紙 8	一部破損
36	出荷御案内書	大阪市南区 大東商店	片山商店殿	昭和13年 11月26日	一紙 3	
37	近代日本洋画の巨匠たち展 (旧大光コレクション) 長岡会場展出展目録			(昭和50年代)	一紙 1	破損
38	真草千文				折本 1	筆写本。(虫損跡まで筆写してある。)木製表紙付き。表紙に印あり。
39	泰西裸体名画集 第一編	東京市浅草区 鈴木吉平　編集発行		大正15年6月	冊子 1	
40	(梧石画集:水墨画、一部着彩)	梧石			折本 1	木製表紙あり。虫損あり。
41	(草木の描き方等見本帖)	積翠		嘉永5年9月	折本 1	最終頁記「嘉永壬子秋九月下□写於長城客居小島楼積翠□史」 虫損あり。木製表紙あり。題箋ぬりつぶし。
42	朝日新聞(部分)	(朝日新聞社)		昭和43年11月5日	新聞 1	掛軸(№14「白菊」)の収納箱に入っていたもの。
43	北越新報(夕刊・部分)	新潟日報長岡市社		昭和26年9月11日	新聞 1	掛軸(№14「白菊」)の収納箱に入っていたもの。2面は長岡地域の記事。

44	各種免状	七十八世 金春光太郎 幸　梧朗 山田宗有	片山甚之助殿		一括 1	留め具付き木箱入り。 箱記「茶　謡　免状」 箱の中に能・茶道・鼓の免状8点、「翁」教本1点　他在中。
45	印象画譜	小林喜三郎　編 芸華堂　発行			図書 1	布箱入り。布製表紙。外箱あり。外箱記「印象画譜」
46	片山記念会写真 (於　上野精養軒)			大正11年	写真 1	東京本郷東片町若宮写真展撮影。№4の写真。
47	月岡耕漁筆能楽版画大黒屋版	東京市日本橋区 大黒屋画舗 松木平吉		大正13年8月～ 同14年9月	一括 1	表題は特製茶封筒に墨記、袋破損。中に『能楽百番』4点在中。